

# 日本医科大学 衛生学公衆衛生学

川田 智之 教授

就任 20 周年記念誌





## 目 次

大学院教授からのごあいさつ	3
教室員から	
教室員一覧	6
川田 智之	7
大塚 俊昭	8
李 英姫	9
稲垣 弘文	10
加藤 活人	11
陣内 裕成	12
平田 幸代	13
伊藤 亜里	14
平田 紀美子	15
五月女 孝子	16
佐藤 麻衣子	17
大学院 OB から	
西城 由之	18
集合写真	19
業績	21
論文	22
学会発表	83
研究助成等	101
編集後記	106



## 大学院教授からのご挨拶

衛生学公衆衛生学分野開講 20 周年を記念して、ご挨拶申し上げます。

2003 年 5 月に日本医科大学に着任し、10 年目に記念誌をまとめていただきました。教室員各位のご尽力で、教育・研究・社会活動を継続することができ、心から感謝しています。最近の 10 年間でも、教室員の転出・転入があり、教育・研究の新しい流れも生まれています。もちろんこれまでの研究を着実に進めて、その成果を公表しつつ現在に至っています。

私的には入院と手術を経験し、年を重ねることでこれまで見えなかったものが、より鮮明になったこともあります。付属病院の先生にもお世話になり、日ごろの健康管理の重要性を再認識しています。

定年まで残り 1 年となりました。多くのことはできませんが、残された時間で、これまでの足跡を振り返り、今後の生き方を考えていきたいと思っています。また、教室員が関係する教育と研究について、より深くかかわっていきたいと思っています。今回の 20 周年記念誌も、前回と同様、教室員各位が過去を振り返ることで、これからの道筋を思い描くための機会にしたいと考えました。教授記念誌ではなく教室記念誌です。

私の教育・研究活動の恩師である群馬大学名誉教授 鈴木庄亮先生もご健在で、大変有難く思っています。10 周年記念誌に書いた目標が到達できたかどうか心もとない点もありますが、恩師の導きを忘れず、今後も人材育成を心掛け、教室の発展に貢献したいと考えています。

この 1 年間、毎日の通勤時に森永エンゼルカレッジの「源氏物語全講会」をネットで拝聴してきました。講義を担当されているのは、国学院で教鞭をとられていた歌人 岡野弘彦先生です。録画は 2013 年に終了しているのですが、このような動画を利用できることをありがたく思っています。

<https://angel-zaidan.org/genji/>

還暦を過ぎて、自分の足元がやや不安定になりつつありますが、残された時間を有効に使っていききたいと思います。

令和 6 年 3 月

日本医科大学衛生学公衆衛生学分野 大学院教授 川田智之



# 教室員から

## 教室員一覧

2013年4月

教授	川田 智之			
准教授	李 卿	大塚 俊昭		
講師	若山 葉子	稲垣 弘文	李 英姫	
助教	勝又 聖夫	平田 幸代	可知 悠子	
テクニカルスタッフ	平田 紀美子			
テクニカルサポートスタッフ	五月女 孝子			
アシスタントスタッフ	小林 麻衣子			
大学院生	加藤 活人			

### 入職

2016年4月 加藤 活人  
 2017年4月 陣内 裕成  
 2021年5月 伊藤 亜里

### 退職

2016年3月 李 卿  
 2018年3月 可知 悠子  
 2018年3月 若山 葉子  
 2019年3月 勝又 聖夫

### 大学院入学

2014年4月 西城 由之

### 大学院修了

2015年3月 加藤 活人  
 2018年3月 西城 由之

2023年3月現在

教授	川田 智之			
准教授	大塚 俊昭	李 英姫		
講師	稲垣 弘文	加藤 活人	陣内 裕成	
助教	平田 幸代	伊藤 亜里		
テクニカルスタッフ	平田 紀美子	五月女 孝子		
テクニカルサポートスタッフ	佐藤(小林)	麻衣子		



職名 大学院教授 氏名 川田 智之 勤務期間 2003年 5月～

**1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)**

教育関連：衛生学公衆衛生学講義・実習，社会医学講義，研究配属などを担当

研究関連：教室員が進めている調査・研究に対するアドバイスをを行いながら，自己研究として，外部研究資金および講座研究経費を活用した職域疫学研究を実施し，その結果を学術論文として公表する活動を実践してきた．また，研究諸論文に対するコメントを Letter あるいは Correspondence として，継続的に報告してきた．これまでも，これからも教室員が不安なく研究活動に従事できるよう，研究体制の整備に心がけていきたい．

学内業務：倫理委員会，教務部委員会の各委員

地域社会活動：文京区地域保健推進協議会および同区地域福祉推進協議会保健部会の各委員

学会活動：日本健康学会理事，日本産業衛生学会代議員，日本衛生学会評議員

**2) 今後の業務計画と到達目標**

教室発展のため，引き続き全力を尽くしたい．会計，庶務，教育担当教員を軸に，教職員各位の力を結集して，組織の充実を図っていく．職場での問題点を講座責任者が把握できるよう，日頃より良好なコミュニケーションを心掛けたい．コロナ蔓延化が意思疎通を阻害することのないよう，十分に配慮したいと考えている．

職名 准教授 氏名 大塚 俊昭 勤務期間 2008年 4月～

1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

・教育関連

医学部第2-3学年、第6学年の衛生学・公衆衛生学講義、衛生学実習、研究配属

医学部第5-6学年副担任(2020-21年度)、医学部第4学年副担任(2023年度)

医学部第2学年 SGL チューター

日本医科大学看護専門学校、すみだ医師会立看護専門学校における講義(2015年まで)

教務部カリキュラム委員会およびカリキュラム評価委員会委員

本学医学部第一次入試監督責任者

・研究関連

職域集団を対象とした循環器疾患および生活習慣病発症リスクに関する疫学研究

糖尿病患者および健常者を対象とした HDL に関する研究

トロポニン T をはじめとする新たな心血管バイオマーカーに関する研究

・教室運営

教室ホームページの管理(2016年まで)

予算管理

・社会活動活動

日本動脈硬化学会評議員(2012年～)、日本高血圧学会評議員(2013年～)、日本臨床生理学会評議員(2015年～)、日本循環器病予防学会評議員(2015年～)、日本疫学会代議員(2017年～)、日本医科大学医師会理事、東京都医師会学術委員会委員(2017年～2021年)、日本不整脈心電学会研究倫理委員会委員(2021年～)、日本循環器学会予防委員会幹事(2022年～)

2) 今後の業務計画と到達目標

研究について

前回から引き続き、健常者の健康維持に貢献しうる研究活動を行いたい。

・現在進行中の前向き職域疫学研究を継続し、労働者の健康保持に関する有益な知見を発信したい。

・教室として地域疫学研究を立ち上げ、本教室発の疫学的エビデンスを発信したい。

教育について

医学部学生の国家試験合格はもちろんのこと、臨床医となった後も公衆衛生マインドを忘れることのないよう、記憶に残る教育を心がけたい。

教室活動その他について

引き続き、予算管理について責任を持って担当したい。

職名 准教授 氏名 李 英姫 勤務期間 2002年 6月～

## 1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

### ・教育関連

医学部第2学年「衛生学・公衆衛生学」講義、SGL 課題作成・チューター；

医学部第3学年「衛生学・公衆衛生学」講義、実習、および研究配属；

医学部第6学年「社会医学」講義、総合試験問題作成；

日本医科大学看護専門学校の「環境学」講義などを担当しました。

### ・研究関連

大気汚染物質による呼吸器疾患発症・増悪メカニズム、および予防対策について分子機構に基づいた検討を行っています。ディーゼル排気粒子曝露による酸化ストレスの epithelial-mesenchymal transition (EMT) プロセス、および細胞遊走への影響について、気道上皮細胞、肺線維芽細胞を用いた研究を行っています。Nrf2 ノックアウトマウスを用いたディーゼル排ガス吸入曝露に関する研究は東京理科大学総合研究機構武田教授グループと共同研究を行いました。

### ・教室運営

2018年4月から、セミナーおよび抄読会記録の作成・管理を担当しています。

### ・その他学内外活動

第1回本学と東京理科大学とのシンポジウムを企画し(2014年)、書籍「PM2.5: Role of Oxidative Stress in Health Effects and Prevention Strategy」にて東京理科大学、杏林大学と共同編集を行いました(2015年)。オープンキャンパス2014の衛生学・公衆衛生学を担当しました。

環境省「微小粒子状物質等毒性学」文献レビューワークグループの委員を務めました(2013年)。

## 2) 今後の業務計画と到達目標

川田教授就任20年間、実験研究を行いながら、疫学研究について学び、今後はいままでの基礎医学研究の成果を踏まえて、臨床試料を用いた研究を目指したいと思います。

教育面では、医学教育のためのFDワークショップ(2019年)で習得したアクティブラーニングを活用し、学生のラーニングスタイルを心がける教育を目指したいと思います。

職名 講師 氏名 稲垣 弘文 勤務期間 1989年4月～

**1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)**

教育関連：3年生「衛生学」講義及び実習、5年生(旧)「公衆衛生学」講義、5～6年生(旧)「公衆衛生学」BSL、4年生(旧)「社会医学コース」講義、6年生「社会医学コース」講義、4年生 SGL、3年生(旧)グループ演習、2年生 SGL、基礎配属を一部担当した。他には、3年生 SGL 課題作成、6年生総合試験問題の作成を行った。CBT 関連は別掲。

研究関連：細胞培養技術、モノクローナル及びポリクローナル抗体を用いた生体物質の免疫学的測定や構造解析、HPLC 等を用いた化学分析を基盤技術として、衛生学公衆衛生学領域における研究活動を行った。主たる研究対象は、免疫系で働くとされているグランザイム3であり、平田助教と共同で研究を進めてきた。また、他の教室員が各自の研究を進める上で、上記基盤技術に関する事柄についての研究の補助、サポート、指導を行ってきた。さらに、学内他分野や学外の研究者についても、同様にサポート、共同研究を行った。

CBT 関連：当初より、共用試験機構による問題公募に対応する出題を行ってきたが、共用試験機構において行われた公募問題のブラッシュアップ作業に参加したのをきっかけに、共用試験機構のプール化専門部会委員を委嘱され、機構における会議や作業に参加してきた。学内においては、CBT 実行委員会の副委員長を拝命し、CBT 本試験、追再試験の試験監督、学生へのガイダンス、公募問題作成のための教員への説明会及び学内ブラッシュアップ作業を担当した。

その他学内業務：(旧) 3・4号館から大学院棟への引越に関して多くの時間を費やした。大学院棟の当該区画の設計、購入・移設機器の選定、引越しのスケジュールや手順についての検討、打ち合わせを行った。一部学生実習室についても検討した。教室員の尽力により、スムーズに引越しが済んだことに感謝している。他には、日本医科大学看護専門学校の「環境学」及び「保健医療学」講義を一部担当した。

その他学外活動：日本産業衛生学会関東地方会幹事、地方会ニュース編集委員を務めた。また、(財)労働科学研究所における作業環境測定士登録講習を一部担当した。

**2) 今後の業務計画と到達目標**

研究をより精力的に進め、まとめるべきものをまとめることに尽力したい。一方で、若い研究者が、研究に邁進できるよう、サポートと環境整備にも引き続き努力する。目標は、学外の教員公募に出して恥ずかしくない業績。

職名 講師 氏名 加藤 活人 勤務期間 2016年4月～

## 1) 着任から現在までの、主な教室関連業務（教育、研究、社会活動、教室運営など）

大学院生として2011～2014年まで当分野（環境医学分野）在籍した後、一年間の循環器内科での臨床業務を経て2016年より教員として着任いたしました。

教育としては医学部生の講義・実習やSGL、看護専門学校講義などを担当いたしました。また、2022年度には循環器内科医師と共同で、第3学年へ臨床医学の基礎的アプローチ講義（タイトル：循環器の臨床と疫学）を担当いたしました。

研究配属「課題名：疫学研究へのアプローチ - 循環器疫学と老年疫学 - 」を2019年度より毎年募集し、数名の学生に疫学研究の基礎やデータ解析の方法などを中心に指導し、さらに、研究体験・後期研究配属として研究を継続した学生に対して、学会発表・論文執筆を目標に指導しております。

研究面では大学院の在籍期間より解析を続けていた人間ドックデータを用いた耐糖能異常と炎症反応指標（CRP）についての論文を2編執筆いたしました。また、大規模二次データ（全日本ウツアインデータ、循環器疾患診療実態調査データ：JROAD）を用いた研究でデータ解析を行い、それぞれ1編ずつ論文を執筆いたしました。現在もJROADデータを用いて研究継続中であります。その他、付属病院診療科の医師と共同研究として論文を執筆いたしました。なかでも循環器内科の心不全DPCデータベース研究グループに在籍し定期会議に参加、主に機械学習を用いた心不全の予後予測に取り組んでおります。その他、2022年からは日本循環器学会の多様性を考慮した循環器疾患ガイドライン作成の委員を務めております。

教室運営としては教室会議事録の作成、教室ホームページの管理を担当しております。

## 2) 今後の業務計画と到達目標

教育面ではシラバスを中心とした学習内容で研究心を有する医師と医学者を育成するため学生の研究心を刺激できるようなより魅力のある実習・講義を行っていくことが目標です。研究配属・後期研究配属ではより実践的に疫学研究の手法を習得できるよう指導を目指します。また、卒後教育として院生や臨床診療科の研究生等へ共同研究を通して積極的に指導に励みます。

研究面では現在進行中の研究、2次データを用いた研究課題について、学会発表・論文執筆をするとともに、継続して研究費の獲得を目指します。また、共同研究でのプロジェクトでは主に研究デザイン・統計解析等でグループに貢献できるよう研鑽を積んで参ります。

職名 講師 氏名 陣内 裕成 勤務期間 2017年4月～

## 1) 着任から現在までの、主な教室関連業務（教育、研究、社会活動、教室運営など）

着任から5年間、公衆衛生学教室の取り扱う学問領域と業務範囲の広さを感じています。衛生学公衆衛生学と社会医学の講義、リハビリテーション講座とのコラボ講義、SGLなどを経験しました。研究配属では「疫学へのアプローチ」を新設し、開始後3年間で研究配属7名、研究体験3名について、疫学の系統的学習、大規模コホート研究への参画、専門家へのヒアリング機会を提供し、欧文論文執筆(1名)、医学研究継続認定証による受賞(1名)、日本公衆衛生学会などでの学会発表(3名)などの嬉しい成果がありました。また、実習「EBMの評価と適用」の企画・運営に中心的に関わることにやりがいを感じています。

研究では、地域住民を対象に、慢性運動器痛の実態調査を進めました。新たな介入形態<br>brief-See：ちょっとみる>を開発し、サルコペニア・フレイル・ロコモティブシンドロームの予防に関する多施設共同のフィールド調査を継続、拡大しています。自治体や企業などとの共同で、人生100年時代の健康づくりとして、特にセルフマネジメント支援に着目したプログラムの実装事業に複数関わるようになれました。着任からこれまでに日本疫学会や日本公衆衛生学会での受賞歴は3回を超え、論文17編、国際学会発表3回、国内学会発表22回、日本疫学会認定の疫学専門家への登録、EBMer/EBMeducatorフェローシッププログラムの修了、Cochrane Review Workshopの修了などを達成しました。

## 2) 今後の業務計画と到達目標

川田教授をはじめ教室員の理解があり、多くの学びが得られる5年間でした。今後の目標は教育的課題や社会的課題の解決に、より明確に発展させていくことです。

私の医学教育における第一の目標は、疫学やEBMを臨床に有益なツールとして利用できる医師を増やすことです。「疫学はビックデータを取り扱うだけの実践とは離れた研究」との誤解や「EBMは科学的根拠の機械的な当てはめ」との誤解も多くあります。今後も学生には体系的な学習とプロジェクトベースの学習を組み合わせた学習機会を提供し、疫学やEBMが臨床で活かせる魅力あるスキルであることを伝えられる人材の育成に努めます。また、理学療法士のようなリハビリテーション専門職は、公衆衛生の研究と実践、中でも地域で予防に関わる者はわずかです。これには現行の社会保障制度が大きく影響しています。しかし、リハビリテーションで用いられる機能回復と自立支援に必要な技術は、「元気な高齢者を増やす地域づくり」に大いに貢献できると思っており、将来の健康づくりを方向づける可能性があると思っています。地域や医療の現場でのモデル事業づくりとその実装活動を続け、研究と実践の両方をつなぐ人材になるよう努めます。

職名 助教 氏名 平田 幸代 勤務期間 1996年 4月～

## 1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

### 教育:

衛生学・公衆衛生学(第2学年～3学年)の講義および実習: 実習については、2016年より「水環境の衛生学」水質試験法を責任者として担当、2017年より、新たなプログラム「水環境の衛生学」注入塩素と残留塩素を作成、実施、社会医学(第6学年)の講義、総合試験問題(第6学年)の作成、研究配属(基礎配属)(第3学年): 責任者およびサポートを担当、SGLチューター(第2学年)、千葉北総看護専門学校、環境学の講義

### 研究:

- ・免疫細胞に存在する酵素、グランザイム3の機能や役割の解明: 特異的な Sandwich ELISA を改良、NK細胞における前駆体型および活性型ヒトグランザイム3の産生量の解析、ラットグランザイム3の Sandwich ELISA の作製
- ・肝の脂肪化における血清コリンエステラーゼ活性上昇とその性状: 特異的な Sandwich ELISA を確立。脂肪肝モデルの細胞におけるヒトコリンエステラーゼの産生量の解析
- ・教室内の共同実験における補助およびサポート

### 社会活動:

2015年に文京アカデミー生涯学習事業・大学等連携事業である「文京子どもアカデミア講座(夏休み子どもアカデミア講座)」の「きれいな色のお菓子のひみつ(食の安全～食品添加物～)」(稲垣講師)のプログラム作成サポートおよび実施サポート

### 教室運営:

- 学生教育に関する業務(教室内の教務)担当
- 純水製造装置・超純水製造装置のメンテナンス担当

## 2) 今後の業務計画と到達目標

### 教育:

講義や実習、研究配属については、学生が自身で考え、興味を持てるように工夫を行う

### 研究:

- ・グランザイム3については、免疫細胞における産生や活性、機能の解析の継続、生化学的性状を含めたラットグランザイム3の基質特異性の解析およびヒトとの比較検討
- ・コリンエステラーゼの測定方法の感度などの改良、生体における役割、脂肪肝における産生量の解析

以上の結果をまとめ論文作成を行う。

職名 助教 氏名 伊藤 亜里 勤務期間 2021年5月～

## 1) 着任から現在までの、主な教室関連業務（教育，研究，社会活動，教室運営など）

### 1. 教育について 下記の4点を担当した。

医学部2年生のSGLチューター

医学部2年生の3年生の衛生学・公衆衛生学講義及び実習

医学部3年生の研究配属指導

日本医科大学看護専門学校の衛生学の講義

### 2. 研究について

急性骨髄性白血病（AML）治療に特化したキメラ抗原 T 細胞の開発を理化学研究所との共同研究で行っている。

NK や T 細胞の疲弊と細胞内顆粒の状態に関する研究を立ち上げ、基礎配属の学生とも、共に行なった。

### 3. 社会活動について

第94回日本生化学会において、シンポジウムを主催し、シンポジストとしても発表した。

第84回日本血液学会学術集会において、教育講演（「動物モデルによるAMLの病態および治療法の解明」）を行なった。

一般向けのイベント免疫ふしぎ未来2022に参加し、子供たちにDNA抽出を教えた。

## 2) 今後の業務計画と到達目標

### 1. 教育について

学生が医師になった後、患者さんを取り巻く環境に思いを馳せられるような教育を行いたい。大気汚染や環境労働について、最新の知見を入手し、学生に伝えていきたい。

### 2. 研究について

日本医大で今後自身の研究テーマの骨子となる研究の立ち上げに尽力したい。

### 3. 社会活動について

誘われて参加することが多かったので、一層積極的に参加していきたい。

### 4. 教室運営

理化学研究所への出張が多く、今まで十分な貢献ができていなかったが、これからは本学勤務の日が多くなるので、自分のできることを見つけて担当したい。



職名 テニカスタッフ 氏名 平田 紀美子 勤務期間 1990年4月～

## 1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

### <教育>

第3学年で行われる衛生学実習や基礎配属・研究配属において実習書の作成、レポートのチェックや学生の出欠確認など教員の補助や学生指導

第3学年及び第6学年の衛生学・公衆衛生学講義において学生の出欠確認や講義資料の作成補助

日本医科大学看護専門学校の新入生特別講義・実習において資料作成の補助や実験実習の実技指導

### <研究>

1. HPLC を用いた生体試料中の Catecholamine 代謝物、Nicotine 及び Nicotine 代謝物の測定  
女性(特に妊産婦)に対する継続的な禁煙支援法の構築  
唾液を用いた非喫煙者の受動喫煙のストレス評価  
血漿中 Nicotine、Cotinine 測定

### 2. その他

試薬管理等

自らが獲得した科学研究費で研究を行い、学会においてその成果を発表

### <社会活動>

文京博覧会において、タバコの健康影響(呼気中一酸化炭素測定を含む)に関するブース展示・実演

文京区の両親学級において、「受動喫煙の健康影響」についての講義・実験補助

文京区スポーツイベント開催時において「タバコの健康影響～視覚で捉える～」について講演資料作成及び実験等の実演

### <教室運営>

事務(伝票処理・会計・郵便・書類の提出・物品購入管理・実験室清掃・洗濯・教室又は教室員のスケジュール管理等)

## 2) 今後の業務計画と到達目標

教授をはじめ、各教員の教育や研究のサポート、実験実習の実技指導を継続し、技術員との連携をとりながら教室運営に関わる事務作業等を滞ることなく進める。

HPLC を用いた生体サンプルの測定を続ける。

職名 テニカカホ°-ト・スタッフ 氏名 五月女 孝子 勤務期間 1999年5月~

## 1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

### 1, 教育関連

- ・ 衛生学・公衆衛生学分野の講義及び実習補助
- ・ 研究配属学生の指導補助

### 2, 研究関連

<各教員の研究・実験サポート>

- ・ 細胞培養用 FBS ロットチェック
- ・ 川田先生：サンプル管理、ELISA、検査会社との連絡窓口業務、acti watch・睡眠機器管理
- ・ 大塚先生：サンプル管理、検査会社との連絡窓口業務
- ・ 李先生：細胞培養・細胞実験、ELISA、Western blot、遺伝子発現解析実験、病理組織標本作成、動物飼育・動物実験、共同研究施設(理科大)との窓口業務、実験 data 解析
- ・ 稲垣先生：細胞培養・細胞実験、ELISA
- ・ 加藤先生：動物飼育・動物実験、病理組織標本作成、ELISA、Western blot、遺伝子発現解析実験
- ・ 平田先生：細胞培養・細胞実験、遺伝子発現解析実験、動物実験～抗体精製、細胞の染色標本作成
- ・ 伊藤先生：細胞培養

### 3, 社会活動

- ・ 文京区両親学級補助
- ・ 文京夏休み子どもアカデミア講座補助

### 4, 教室運営

事務、実験室・睡眠室における備品・消耗品管理、火曜会担当補助

## 2) 今後の業務計画と到達目標

教員の学事や研究において滞りなく遂行できるよう、細かい事にも目を配り、サポートしていきたい。

研究配属の学生に、少しでも研究・実験の面白さを感じてもらえるような関わりをしていきたい。

職名 テニカサポ-ト・スタッフ 氏名 佐藤 麻衣子 勤務期間 2006年 4月~

## 1) 2013年4月から現在までの、主な教室関連業務(教育, 研究, 社会活動, 教室運営など)

### < 教育 >

第三学年で行われる衛生学実習において、実習書の作成や準備に携わり、学生の出席管理や指導にあたった。また、様々なテーマの基礎配属や研究配属の担当者として、研究のサポートを行った。

### < 研究 >

教室員の研究課題についてサポートをしている。主に細胞培養実験や動物実験、免疫学的な測定を行っており、研究成果の一部を学会で発表してきた。また、研究データのまとめや実験サンプルの管理、事務的なサポートも行っている。

### < 社会活動 >

文京区で行われている両親学級やスポーツイベントにおいて、受動喫煙の健康影響をテーマに実験や測定を教員と共に行った。

### < 教室運営 >

伝票処理や書類の提出、教室員のスケジュール管理や学内事務とのやり取りなど、主に事務業務を担当している。事務用品や実験消耗品および機器の維持・管理も行っている。

## 2) 今後の業務計画と到達目標

教育において、学生がより衛生学公衆衛生学に興味をもてるよう、教員および学生のサポートを行っていく。研究については、教室員の研究課題それぞれが滞りなく進むよう、技術的な面で貢献していきたい。教室員と積極的にコミュニケーションをとり、協力しながら各々の業務が円滑に進むよう努力する。

大学院修了 氏名 西城 由之 大学院在籍期間 2014年4月～2018年3月  
現職名 こまごめ内科・循環器内科クリニック

### 1) 大学院在籍期間中の、主な活動

2014年度から4年間、大学院生として在籍し、主として生活習慣病や予防医学、医療費に関する研究に従事させていただきました。それまでは本学の循環器内科で虚血性心疾患を中心とする循環器疾患の診療を行なってきましたが、高血圧、糖尿病、喫煙といった循環器疾患の原因となる病態や生活習慣の疫学に対するリテラシーを深めたいと考えた結果、衛生学公衆衛生学分野の大学院に進学いたしました。

在学中は、日本循環器学会、日本循環器病予防学会、日本高血圧学会、日本疫学会での発表の機会をいただき、特に第38回日本高血圧学会総会では Research Awards を受賞いたしました。主に大塚俊昭准教授のご指導の下で論文も執筆させていただきました、Journal of Atherosclerosis and Thrombosis 誌に掲載された論文 (A Proposal for the Optimal Management Target for Serum Non-High-Density Lipoprotein Cholesterol Level in Low-Risk Japanese Workers.) にて学位を取得することができました。また、日本循環器病予防学会誌に掲載された論文 (労働年齢集団においてメタボリックシンドロームが医療費および入院に与える影響の検討) により、第9回日本循環器病予防学会奨励賞を受賞いたしました。

### 2) 大学院修了後から現在に至る活動状況 (研究、診療、その他)

2018年3月の大学院修了後、同年4月より附属病院循環器内科、心臓血管集中治療室勤務を経て、2019年11月に東京都北区にて新規にクリニックを開院いたしました。今後は大学院で学んだ予防医学や生活習慣病に関する知識を実地医療に活かしていきたいと考えております。

## 集合写真

みなさま、正しく歳を取りましたか？



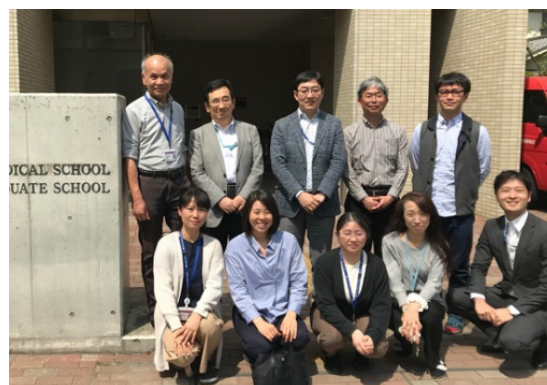
2013年4月4日



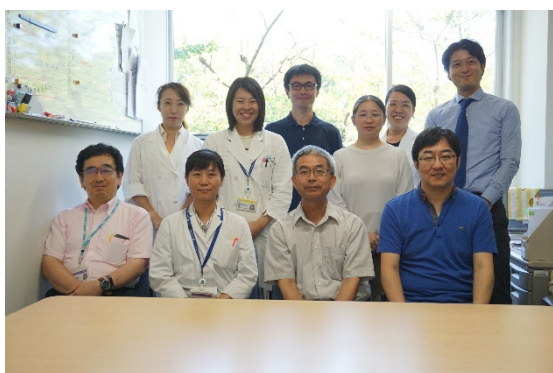
2014年5月12日



2016年8月23日



2018年(春)



2019年9月10日



2022年1月11日



# 業 績

## 論文

### 2022年

#### 原著論文・総説

- 1) 大塚俊昭 . 医学統計解析のいろは (特集〔臨床研究をはじめてみよう! (4)]) . 日本医科大学医学雑誌 2022; 18(3), 243-251. (総説)

#### ・共著

- 2) Morishima M, Kiriyama T, Miyagi Y, Otsuka T, Fukushima Y, Kumita SI, Ishii Y. Serial change in perfusion-metabolism mismatch after coronary artery bypass grafting. *Ann Nucl Med.* 2022; 36(3): 244-54.
- 3) Hioki H, Watanabe Y, Kozuma K, Ryuzaki T, Goto S, Inohara T, Katsumata Y, Tsunaki T, Kawahata R, Kobayashi T, Asami M, Otsuka T, Yamamoto M, Hayashida K, on behalf of the OCEAN-TAVI Investigators. Validation of reliability and predictivity of membrane septum length measurements for pacemaker need after transcatheter aortic valve replacement. *Catheter Cardiovasc Interv.* 2022 Nov;100(5):868-76.
- 4) Yamaguchi R, Yamamoto M, Shimura T, Kagase A, Tokuda T, Tsujimoto S, Koyama Y, Otsuka T, Yashima F, Watanabe Y, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Shirai S, Hayashida H, on behalf of the OCEAN-TAVI Investigators. Heart Failure Re-admission and Mortality in Chronic Kidney Disease Patients after Transcatheter Aortic Valve Replacement in Asian Population. *J Transcatheter Valve Ther.* 2022 4;1:23-34.
- 5) Tsujimoto S, Yamamoto M, Kagase A, Tokuda T, Koyama Y, Shimura T, Adachi Y, Yamaguchi R, Otsuka T, Yashima F, Watanabe Y, Tada N, Naganuma T, Yamawaki M, Yamanaka F, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Shirai S, Hayashida H, and on behalf of OCEAN-TAVI Investigators. Usefulness of the Modified Essential Frailty Tools to Predict Late Bleeding Events after Transcatheter Aortic Valve Implantation. *Am J Cardiol.* 2022 Dec 1;184:111-9.
- 6) Yamamoto M, Otsuka T, Shimura T, Yamaguchi R, Adachi Y, Kagase A, Tokuda T, Tsujimoto S, Koyama Y, Yamanaka F, Tada N, Naganuma T, Yamawaki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Watanabe Y, Hayashida K, on behalf of the OCEAN-TAVI Investigators. Incidence, Timing, and Causes of Late Bleeding After TAVR in an Asian Cohort. *JACC Asia.* 2022 Sep 6;2(5):622-32
- 7) Miyamoto J, Ohno Y, Kamiokaa N, Ikari Y, Otsuka T, Tada N, Naganuma T, Yamawaki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Watanabe Y, Yamamoto M, Hayashida K, on behalf of the OCEAN-TAVI investigators. Impact of Periprocedural Pulmonary Hypertension on Outcomes after Transcatheter Aortic Valve Replacement. *J Am Coll Cardiol.* 2022 Oct 25;80(17):1601-13.



- 8) Katano T, Suzuki K, Takeuchi M, Morimoto M, Kanazawa R, Takayama Y, Aoki J, Nishiyama Y, Otsuka T, Matsumaru Y, Kimura K, for the SKIP study Investigators. National Institutes of Health Stroke Scale score less than 10 at 24 hours after stroke onset is a strong predictor of favorable outcome after mechanical thrombectomy. *Neurosurgery*. 2022 Dec 1;91(6):936-42.
- 9) Jimba T, Kohsaka S, Yamasaki M, Otsuka T, Harada K, Shiraishi Y, Koba S, Takei M, Kohno T, Matsushita K, Miyazaki T, Kodera S, Tsukamoto S, Iida K, Shindo A, Kitano D, Yamamoto T, Nagao K, Takayama M; Tokyo CCU Network Scientific Committee. Association of ambient temperature and acute heart failure with preserved and reduced ejection fraction. *ESC Heart Fail*. 2022 Oct;9(5):2899-2908.
- 10) Sakamoto SI, Ishii Y, Otsuka T, Mitsuno M, Shimokawa T, Isomura T, Yaku H, Komiya T, Matsumiya G, Nitta T. Multicenter randomized study evaluating the outcome of ganglionated plexi ablation in maze procedure. *Gen Thorac Cardiovasc Surg*. 2022 Oct;70(10):908-15.
- 11) Matsuoka H, Yamada T, Ohta R, Yoshida Y, Watanabe T, Takahashi M, Kosugi C, Fukazawa A, Kuramochi H, Matsuda A, Sonoda H, Yoshida H, Hasegawa S, Sakamoto K, Otsuka T, Hirata K, Koda K; TAS CC4 Study Group. Biweekly TAS-102 and bevacizumab as third-line chemotherapy for advanced or recurrent colorectal cancer: a phase II, multicenter, clinical trial (TAS-CC4 study). *Int J Clin Oncol*. 2022 Dec;27(12):1859-66.

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之．環境保健，2.騒音，「シンプル衛生公衆衛生学 2022」，南江堂，東京，2022. p156-p158.
- 2) 上島通浩、川田智之．産業保健 1，「シンプル衛生公衆衛生学 2022」，南江堂，東京，2022. p285-p304.
- 3) 川田智之、上島通浩．産業保健 2，「シンプル衛生公衆衛生学 2022」，南江堂，東京，2022. p304-p311.

### その他

- 1) Kawada T. The risk of hip fractures in patients with type 2 diabetes mellitus and prediabetes. *Bone* 2022;154:116226.
- 2) Kawada T. Stoma formation and antidepressant use in patients with Crohn's Disease. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2022;20(1):245-6.
- 3) Kawada T. Prognosis of prefrailty and frailty in patients with chronic kidney disease. *J Am Med Dir Assoc* 2022;23(1):186.
- 4) Kawada T. Statin treatment and cerebral microbleeds: a risk assessment. *J Neurol Sci* 2022;432:120038.

- 5) Kawada T. Risk of cardiovascular and all-cause events in hyperuricemia patients with special reference to diuretic use. *J Hypertens* 2022;40(2):409.
- 6) Kawada T. Comment on: Vulvar and vaginal melanomas: A retrospective study spanning 19 years from a tertiary center. *J Gynecol Obstet Hum Reprod* 2022;51(3):102309.
- 7) Kawada T. Letter to the editor Re: Faienza MF, Brunetti G, Grugni G, et al. The genetic background and vitamin D supplementation can affect irisin levels in Prader-Willi syndrome. *J Endocrinol Invest* 2021 Mar 3. <https://doi.org/10.1007/s40618-021-01533-4>. *J Endocrinol Invest* 2022;45(1):225.
- 8) Kawada T. RE: Epidemiology of chronic kidney disease of undetermined aetiology in Taiwanese farmers. *Occup Environ Med* 2022;79(2):143.
- 9) Kawada T. Prognostic value of sarcopenia measures in older subjects. *Clin Nutr ESPEN* 2022;47:431-2.
- 10) Kawada T. Sex difference in survival in patients with radical cystectomy. *Urol Oncol* 2022;40(2):67.
- 11) Kawada T. Sleep disturbances and related factors: mechanism and treatment. *Eur J Intern Med* 2022;96:124.
- 12) Kawada T. Difficulty of treatment in patients with anorexia nervosa. *Clin Nutr* 2022;41(2):585-6.
- 13) Kawada T. Low levels of transaminase and mortality risk in older people with special reference to sarcopenia. *Aging Clin Exp Res* 2022;34(1):215-6.
- 14) Kawada T. Comment on "Sodium-glucose co-transporter-2 inhibitors for patients with diabetic and nondiabetic chronic kidney disease". *J Hypertens* 2022;40(3):624.
- 15) Kawada T. Smoking, obesity and risk of primary Sjogren syndrome. *J Rheumatol* 2022;49(2):234.
- 16) Kawada T. Bowel movements and risk of diverticulitis. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2022;20(3):e643.
- 17) Kawada T. Advantage of fecal microRNA combination with immunochemical hemoglobin test for screening colorectal cancer. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2022;20(3):e642.
- 18) Kawada T. Peripheral arterial disease, stroke and mortality in patients with atrial fibrillation. *Am J Med* 2022;135(2):e58.
- 19) Kawada T. Blood cadmium and hyperuricemia in adults with special reference to sex difference. *Biol Trace Elem Res* 2022;200(4):1561.
- 20) Kawada T. Risk of thrombosis in patients with essential thrombocythemia and type 1 CALR mutation. *Thromb Res* 2022;212:4.
- 21) Kawada T. RE: Association of obstructive sleep apnea with non-alcoholic fatty liver disease in patients with obesity: an observational study. *Eat Weight Disord* 2022;27(1):391-2.
- 22) Kawada T. Effects of antidiabetic medications on cardiovascular outcomes in patients with heart

- failure. *Am J Cardiol* 2022;167:165.
- 23) Kawada T. Risk factors for progression of interstitial lung disease in Sjogren's syndrome. *Clin Rheumatol* 2022;41(3):955.
  - 24) Kawada T. Sleep quality and participation in patients with spinal cord injury. *J Spinal Cord Med* 2022;45(1):7.
  - 25) Kawada T. Lithium in drinking water and suicide risk. *EXCLI J* 2022;21:571-2.
  - 26) Kawada T. Metabolically healthy obesity and cardiovascular events: A risk of obesity. *Diabetes Obes Metab* 2022;24(4):763.
  - 27) Kawada T. Risk assessment of rupture in patients with small unruptured cerebral aneurysms. *J Neurosurg* 2022;136(3):931.
  - 28) Kawada T. Refeeding hypophosphatemia in adolescent inpatients with anorexia nervosa. *Nutr Clin Pract* 2022;37(2):479.
  - 29) Kawada T. Clinical benefits in patients with home-based cardiac rehabilitation in the era of COVID-19 pandemic. *Heart Lung* 2022;52:197.
  - 30) Kawada T. Lithium in drinking water and suicide: a sex difference and dose-response relationship. *Bipolar Disord* 2022;24(2):207-8.
  - 31) Kawada T. Prognostic factors in patients with pancreatic ductal adenocarcinoma with neoadjuvant treatment and pancreatectomy. *J Surg Oncol* 2022;125(6):1071
  - 32) Kawada T. Letter to the Editor Regarding "Morphologic Variations in the Circle of Willis as a Risk Factor for Aneurysm Rupture in the Anterior and Posterior Communicating Arteries" *World Neurosurg* 2022;161:208.
  - 33) Kawada T. Dyslipidemia, chronic kidney disease, atherosclerotic cardiovascular disease and statin. *Cardiovasc Drugs Ther* 2022;36(3):569-70.
  - 34) Kawada T. Serum irisin concentration in patients with bladder cancer. *Int Urol Nephrol* 2022;54(6):1245-6.
  - 35) Kawada T. Risk factors of advanced colorectal neoplasia in fecal immunochemical test negative patients. *J Formos Med Assoc* 2022;121(6):1181.
  - 36) Kawada T. Plasma Levels of Alpha and Gamma Synucleins in Children with Autism Spectrum Disorder: Statistical Validity. *Med Princ Pract* 2022;31(2):201.
  - 37) Kawada T. Efficacy and safety of tranexamic acid for aneurysmal subarachnoid hemorrhage. *Am J Emerg Med* 2022;57:182
  - 38) Kawada T. Nutritional status in women with anorexia nervosa: mortality risk consideration. *Clin Nutr* 2022;41(6):1457.
  - 39) Kawada T. Re: To treat or not to treat? Effect of urate-lowering therapy on renal function, blood pressure and safety in patients with asymptomatic hyperuricemia. *J Am Board Fam Med* 2022;35(3):640.

- 40) Kawada T. Re: Prenatal tobacco smoke exposure and neurological impairment at 10 years of age among children born extremely preterm. *BJOG* 2022;129(8):1412.
- 41) Kawada T. Comment on: 'Dupilumab-associated ocular surface disease: presentation, management and long-term sequelae'. *Eye (Lond)* 2022;36(7):1515.
- 42) Kawada T. Prognosis of dementia patients with hip fracture surgery. *Aging Clin Exp Res* 2022;34(7):1729-30.
- 43) Kawada T. In-hospital mortality risk of older patients with COVID-19 infection. *J Am Med Dir Assoc* 2022;23(7):1119.
- 44) Kawada T. Re: Yang T, et al. Increased risk of adverse cardiovascular events by strict glycemic control after percutaneous coronary intervention in type 2 diabetes mellitus combined with acute coronary syndrome. *Curr Med Res Opin.* 2021;37(9):1517-1528. *Curr Med Res Opin* 2022;38(7):1069.
- 45) Kawada T. Risk factors of COVID-19 symptoms in old subjects. *Gerontology* 2022;68(7):789.
- 46) Kawada T. Risk of neurodegeneration by rapid eye movement sleep behavior disorder. *J Parkinsons Dis* 2022;12(5):1619-20.
- 47) Kawada T. Prognostic value of human papillomavirus DNA and p16INK4a in patients with anal cancer. *Eur J Cancer* 2022;171:280-1.
- 48) Kawada T. Early-onset type 2 diabetes and risk of dementia. *J Prev Alzheimers Dis* 2022;9(3):561.
- 49) Kawada T. Selenium intake and cognitive function. *Clin Nutr ESPEN* 2022;50:338-9.
- 50) Kawada T. Malnutrition, dysphagia, frailty and health risk in community dwelling older people. *Clin Nutr ESPEN* 2022;50:340.
- 51) Kawada T. Clinical presentation of adult women with eating disorders. *J Nerv Ment Dis* 2022;210(8):643
- 52) Kawada T. Comment on "Smartphone addiction proneness is associated with subjective-objective sleep discrepancy in patients with insomnia disorder". *Psychiatry Investig* 2022;19(7):595-6.
- 53) Kawada T. Clinical Efficacy of Sodium-Glucose Cotransporter 2 Inhibitor and Glucagon-Like Peptide-1 Receptor Agonist Combination Therapy in Type 2 Diabetes Mellitus (Diabetes Metab J 2021 doi: 10.4093/dmj.2021.0232). *Diabetes Metab J* 2022;46(4):663-4.
- 54) Kawada T. Late evening meal consumption and cardiometabolic risk factors. *Br J Nutr* 2022;128(5):989.
- 55) Kawada T. Re "Mid-Term Survival and Risk Factors Associated With Myocardial Injury After Fenestrated and/or Branched Endovascular Aortic Aneurysm Repair" *Eur J Vasc Endovasc Surg* 2022;64(14):135.
- 56) Kawada T. Reader Response: Association of Sleep, Neuropsychological Performance, and Gray Matter Volume With Glymphatic Function in Community-Dwelling Older Adults. *Neurology* 2022;99(8):357-8.

- 57) Kawada T. Kidney tubular damage in inhabitants with low levels of cadmium exposure. *Int Arch Occup Environ Health* 2022;95(7):1645-6.
- 58) Kawada T. Which reduces the risk of cognitive impairment; physical activity or daytime nap? *Psychogeriatrics* 2022;22(5):772.
- 59) Kawada T. Day-to-day variations in sleep parameters and subsequent risk of mortality. *J Clin Sleep Med* 2022;18(9):2331
- 60) Kawada T. Coronavirus disease 2019 infection and subsequent cardiovascular complications. *J Hypertens* 2022;40(10):2083.
- 61) Kawada T. Survival analysis in cancer patients with hyponatremia: effectiveness of tolvaptan treatment. *Int Urol Nephrol* 2022;54(10):2759.
- 62) Kawada T. Dementia Associated With Anticholinergic Drugs Used for Overactive Bladder: A Nested-Case Control Study Using the French National Medical-Administrative Databas. *J Urol* 2022;208(4):792-3.
- 63) Kawada T. Problem of low specificity for anti-Scl-70 antibody assay in commercial laboratories. *Semin Arthritis Rheum* 2022;57:152085.
- 64) Kawada T. Letter on the Published Article "Chronic Respiratory Diseases and Neurodegenerative Disorders: A Primer for the Practicing Clinician". *Med Princ Pract* 2022;31(4):399-400.
- 65) Kawada T. Letter to the editor regarding "Biomarkers of Alzheimer's disease in severe obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome in the Chinese population". *Eur Arch Otorhinolaryngol* 2022;279(10):5053-4.
- 66) Kawada T. Letter to the Editor. *Menopause* 2022;29(10):1230.
- 67) Kawada T. Re: Wang L, Swerdel JN, Weaver J, et al. Incidence rate of hospitalization and mortality in the first year following initial diagnosis of cardiac amyloidosis in the US claims databases. *Curr Med Res Opin.* 2021;37(8):1275-1281. *Curr Med Res Opin* 2022;38(10):1683.
- 68) Kawada T. Screening validity of quantitative infrared pupillometry for predicting neurological outcomes in patients admitted to intensive care. Comment on *Br J Anaesth* 2022;128:849-56 *Br J Anaesth* 2022;129(4):e83-e84.
- 69) Kawada T. Socioeconomic disparities and dementia risk. *Psychiatry Res* 2022;317:114884.
- 70) Kawada T. Risk of readmission and mortality in patients with ischaemic stroke. *J Neurol Sci* 2022;442:120443.
- 71) Kawada T. Risk reduction of Parkinson's disease by caffeinated beverage consumption. *Parkinsonism Relat Disord* 2022;103:152.
- 72) Kawada T. Febuxostat use and safety in patients with hyperuricemia. *J Rheumatol* 2022;49(10):1180.
- 73) Kawada T. Reader Response: Associations of Social Isolation and Loneliness With Later Dementia. *Neurology* 2022;99(22):1012-3.

- 74) Kawada T. Cardiovascular risk in patients with chronic kidney disease with special reference to statin therapy. *High Blood Press Cardiovasc Prev* 2022;29(6):625-6.
- 75) Kawada T. Coffee consumption and risk of cancers: Kidney as an example for the assessment. *Clin Nutr* 2022;41(12):3122.
- 76) Otsuka T. Is Non-High-Density Lipoprotein Cholesterol Evaluation Perfect? From the High-Density Lipoprotein Function Viewpoint. *J Atheroscler Thromb.* 2022 Sep 1;29(9):1271-2.

## 2021年

### 原著論文・綜説

- 1) Kawada T. Coffee consumption and psychological wellbeing among Japanese auto factory workers. *Work* 2021;69(4):1255-9.
- 2) 大塚俊昭 . HDL をめぐる話題 . 東京都医師会雑誌 2021; 74(2); 77-80. ( 綜説 )
- 3) Li YJ, Takeda K, Yamamoto M, Kawada T. Potential of NRF2 Pathway in Preventing Developmental and Reproductive Toxicity of Fine Particles. *Front. Toxicol.* 2021; 3:710225. ( 綜説 )
- 4) Kato K, Otsuka T, Seino Y, Tahara Y, Yonemoto N, Nonogi H, Nagao K, Ikeda T, Sato N, Tsutsui H; Japanese Circulation Society with Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group. Association between time of out-of-hospital cardiac arrest and survival: Examination of the all-Japan Utstein registry and comparison with the 2005 and 2010 international resuscitation guidelines. *Int J Cardiol.* 2021;324:214-20.
- 5) Kato K, Otsuka T, Saiki Y, Kobayashi N, Nakamura T, Kon Y, Kawada T. Elevated C-reactive Protein Levels Independently Predict the Development of Prediabetes Markers in Subjects with Normal Glucose Regulation. *Exp Clin Endocrinol Diabetes.* 2021;129(4):289-95.
- 6) Kato K, Otsuka T, Nakai M, Sumita Y, Seino Y, Kawada T. Effect of holiday admission for acute aortic dissection on in-hospital mortality in Japan: A nationwide study. *PLoS One.* 2021;16(11):e0260152.
- 7) 陣内裕成, 松平浩, 磯博康. 地域コホート研究から考える腰痛の予防管理. *日本運動器疼痛学会誌* 2021; 13(2): 114-22.
- 8) 陣内裕成, 長嶺由衣子, 松平浩. プライマリケアに適した慢性腰痛管理のための運動療法. *ペインクリニック* 2021; 42(4): 515-24.
- 9) Jinnouchi H, Matsudaira K, Kitamura A, Kakihana H, Oka H, Hayama-Terada M, Yamagishi K, Kiyama M, Iso H. Effects of Brief Self-Exercise Education on the Management of Chronic Low Back Pain: A Community-Based, Randomized, Parallel-Group Pragmatic Trial. *Mod Rheumatol.* 2021;31(4):91-9.
- 10) 伊藤亜里, 石川文彦. 新たな疾患モデルを用いた白血病患者病態の解析. *血液内科* 2021; 83(3):411-15.

## ・ 共著

- 11) Kuroki N, Nagao K, Otsuka T, Kuwabara M, Nakata J, Takayama T, Hosokawa Y, Ashida T, Suzuki K, Yamamoto T, Takayama M. Combined use of venoarterial extracorporeal membrane oxygenation and intra-aortic balloon pump after cardiac arrest. *Resuscitation*. 2021 Jul 24;S0300-9572(21)00271-9.
- 12) Ochiumi Y, Yamamoto M, Tsuchikane E, Muramatsu T, Kishi K, Okada H, Oikawa Y, Muto M, Kawasaki T, Yoshikawa R, Otsuka T. Predictors of prolonged guidewire manipulation time for native coronary chronic total occlusion percutaneous coronary intervention via primary antegrade approach. *Catheter Cardiovasc Interv*. 2021 Oct;98(4):E571-E580.
- 13) Yamamoto T, Otsuka T, Yoshida N, Kobayashi Y, Komiyama N, Hara K, Nakamura M, Ohira H, Shibata T, Shimokawa T, Takayama T, Tejima T, Ueda T, Harada K, Nagao K, Takayama M. Hospital performance in a large urban acute myocardial infarction emergency care system: Tokyo Cardiovascular Care Unit network. *J Cardiol*. 2021 Sep;78(3):177-82.
- 14) Shimura T, Yamamoto M, Yamaguchi R, Adachi Y, Sago M, Tsunaki T, Kagase A, Koyama Y, Otsuka T, Yashima F, Tada N, Naganuma T, Yamawaki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI investigators. Calculated plasma volume status and outcomes in patients undergoing transcatheter aortic valve replacement. *ESC Heart Fail*. 2021 Jun;8(3):1990-2001
- 15) Suzuki K, Matsumaru Y, Takeuchi M, Morimoto M, Kanazawa R, Takayama Y, Kamiya Y, Shigeta K, Okubo S, Hayakawa M, Ishii N, Koguchi Y, Takigawa T, Inoue M, Naito H, Ota T, Hirano T, Kato N, Ueda T, Iguchi Y, Akaji K, Tsuruta W, Miki K, Fujimoto S, Higashida T, Iwasaki M, Aoki J, Nishiyama Y, Otsuka T, Kimura K; SKIP Study Investigators. Effect of Mechanical Thrombectomy Without vs With Intravenous Thrombolysis on Functional Outcome Among Patients With Acute Ischemic Stroke: The SKIP Randomized Clinical Trial. *JAMA*. 2021 Jan 19;325(3):244-53.
- 16) Adachi Y, Yamamoto M, Shimura T, Yamaguchi R, Kagase A, Tokuda T, Tsujimoto S, Koyama Y, Otsuka T, Yashima F, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI Investigators. Late kidney injury after transcatheter aortic valve replacement. *Am Heart J*. 2021 Apr;234:122-30.
- 17) Kodani E, Inoue H, Atarashi H, Okumura K, Yamashita T, Otsuka T, Origasa H; J RHYTHM Registry Investigators. Impact of Blood Pressure Visit-to-Visit Variability on Adverse Events in Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation: Subanalysis of the J-RHYTHM Registry. *J Am Heart Assoc*. 2021 Jan 5;10(1):e018585.
- 18) Ueda K, Uemura N, Matsuyama K, Nishizaki Y, Tanemura N, Asano K, Otsuka Y, Yanagisawa N, Otsuka T, Yasuno S, Ueda R, Seo Y, Nakagami H, Sanada S. Performance Index for Types of Clinical Research Support Service Providers for Academic Research Organizations in Japan: A

- Cross-Sectional Survey. *Clin Transl Sci.* 2021 Mar;14(2):745-55.
- 19) Akutsu K, Ozaki K, Oshima S, Sakurai S, Ohara T, Otsuka T, Yamamoto S. Left Ventricular Hypertrophy Is More Prevalent in Type B than Type A Aortic Dissection. *Ann Thorac Cardiovasc Surg.* 2021 Apr 20;27(2):119-25.
  - 20) Miyakuni T, Komiyama H, Takano M, Ikeda T, Matsushita M, Kobayashi N, Otsuka T, Miyauchi Y, Asai K, Seino Y, Shimizu W. A preliminary pilot study investigating the impact of endovascular treatment on leg muscle volume in peripheral artery disease and its relation to baseline glycemic control. *Nutr Metab Cardiovasc Dis.* 2021 Jan 4;31(1):269-76.
  - 21) Yoshida Y, Yamada T, Kamiyama H, Kosugi C, Ishibashi K, Yoshida H, Ishida H, Yamaguchi S, Kuramochi H, Fukazawa A, Sonoda H, Yoshimatsu K, Matsuda A, Hasegawa S, Sakamoto K, Otsuka T, Koda K; TAS CC3 Study Group. Combination of TAS-102 and bevacizumab as third-line treatment for metastatic colorectal cancer: TAS-CC3 study. *Int J Clin Oncol.* 2021 Jan;26(1):111-7.
  - 22) Shimura T, Yamamoto M, Kano S, Sago M, Tsunaki T, Kagase A, Koyama Y, Tsujimoto S, Otsuka T, Yashima F, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI investigators. Predictors and Prognostic Impact of Nutritional Changes After Transcatheter Aortic Valve Replacement. *Cardiovasc Revasc Med.* 2021 Feb;23:68-76.
  - 23) Yamamoto M, Otsuka T, Shimura T, Yamaguchi R, Adachi Y, Kagase A, Tokuda T, Yashima F, Watanabe Y, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Mizutani K, Tabata M, Watanabe S, Sato Y, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Shirai S, Hayashida K. Clinical risk model for predicting 1-year mortality after transcatheter aortic valve replacement. *Catheter Cardiovasc Interv.* 2021 Mar;97(4):E544-E551.
  - 24) Saito T, Sato NS, Mozawa K, Adachi A, Sasaki Y, Nakamura K, Oka E, Otsuka T, Kodani E, Asai K, Mizuno K, Shimizu W, Gottlieb RA. Myocardial ultrastructure can augment genetic testing for sporadic dilated cardiomyopathy with initial heart failure. *ESC Heart Fail.* 2021 ;8(6) :5178-91.
  - 25) Takahashi K, Sekine T, Miyagi Y, Shirai S, Otsuka T, Kumita S, Ishii Y. Four-dimensional flow analysis reveals mechanism and impact of turbulent flow in the dissected aorta. *Eur J Cardiothorac Surg.* 2021 ;60(5): 1064-72.
  - 26) Sasamoto N, Akutsu K, Yamamoto T, Otsuka T, Sangen H, Hayashi H, Murata H, Miyachi H, Hosokawa Y, Tara S, Tokita Y, Miyata S, Morota T, Nitta T, Shimizu W. Characteristics of Inter-Arm Difference in Blood Pressure in Acute Aortic Dissection. *J Nippon Med Sch.* 2021 ;88(5): 467-74.
  - 27) Kadooka K, Miyachi H, Kimura T, Asano K, Onodera K, Masunaga N, Ko T, Takahashi K, Sangen H, Nakata J, Kato K, Hosokawa Y, Tara S, Akutsu K, Yamamoto T, Shibata Y, Shimizu



W. Non-cardiovascular disorders in a contemporary cardiovascular intensive care unit in Japan. *J Cardiol.* 2021 Aug;78(2):166-71.

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之 . 環境保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」2021 年版 , 南江堂 , 東京 , 2021. p157-p159.
- 2) 上島通浩、川田智之 . 産業保健 1 , 「シンプル衛生公衆衛生学」2021 年版 , 南江堂 , 東京 , 2021. p279-p298.
- 3) 川田智之、上島通浩 . 産業保健 2 , 「シンプル衛生公衆衛生学」2021 年版 , 南江堂 , 東京 , 2021. p298-p305.

## その他

- 1) Kawada T. Adolescents with type 1 diabetes and suicide risk. *J Psychosom Res* 2021;140:110312.
- 2) Kawada T. Smoking, hyperhomocysteinemia, metabolic syndrome and cardiovascular risk. *Nutrition* 2021;81:111031.
- 3) Kawada T. Obstructive sleep apnoea syndrome and cardiovascular risk with special reference to obesity and cognitive impairment. *Sleep Med* 2021;77:14.
- 4) Kawada T. Risk factors of diverticulitis with special reference to inflammation. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021;19(1):207-8.
- 5) Kawada T. Depression and social isolation in the young. *J Nerv Ment Dis* 2021;209(1):88.
- 6) Kawada T. Platelet count in patients with severe coronavirus disease 2019. *EXCLI J* 2021;20:17-8.
- 7) Kawada T. Letter to the editor regarding Naka et al. (2020), A comparative study of cadmium levels in blood from exposed populations in an industrial area of the Amazon, Brazil. *Science of Total Environment* v698, 134309. *Sci Total Environ* 2021;760:143344.
- 8) Kawada T. Weight loss and upper airway anatomy in patients with obstructive sleep apnea. *Am J Respir Crit Care Med* 2021;203(2):269-70.
- 9) Kawada T. Renal outcome in patients with type 2 diabetes mellitus and diabetic kidney disease. *Can J Diabetes* 2021;45(1):3.
- 10) Kawada T. Postoperative cognitive decline in older patients *Psychogeriatrics* 2021;21(1):139.
- 11) Kawada T. Traffic noise and cardiovascular disease mortality: a risk assessment. *EXCLI J* 2021;20:192-3.
- 12) Kawada T. Factors influencing survival in patients with glioblastoma: a risk assessment. *J Formos Med Assoc* 2021;120(2):911.
- 13) Kawada T. Copper-zinc imbalance and renal tubular damage in a population of chronic

- environmental cadmium exposure. *Int Arch Occup Environ Health* 2021;94(2):351.
- 14) Kawada T. Patients after coronary artery bypass grafting with special reference to cardiometabolic syndrome, exercise and sleep. *J Card Surg* 2021;36(3):1166.
  - 15) Kawada T. N-terminal pro-B-type natriuretic peptide, pulmonary hypertension and cardiac dysfunction in patients with congenital diaphragmatic hernia. *Early Hum Dev* 2021;155:105332.
  - 16) Kawada T. RE: Treatment dropout in a family-based partial hospitalization program for eating disorders. *Eat Weight Disord* 2021;26(1):401.
  - 17) Kawada T. Parkinson's disease and obstructive sleep apnea. *EXCLI J* 2021;20:490.
  - 18) Kawada T. Diet and lifestyles in patients with prostate cancer. *Urol Oncol* 2021;39(3):143.
  - 19) Kawada T. Leukocytosis and tobacco use: a risk assessment. *Am J Med* 2021;134(3):e228.
  - 20) Kawada T. Mid-day sleep and blood pressure in patients with arterial hypertension. *Eur J Intern Med* 2021;85:116.
  - 21) Kawada T. Coffee consumption and extreme longevity: a risk assessment. *Aging Clin Exp Res* 2021;33(1):211-2.
  - 22) Kawada T. Risk of heart failure and prognosis in patients with atrial fibrillation. *Int J Cardiol* 2021;329:225.
  - 23) Kawada T. Mental health status and arrhythmia recurrence in patients with atrial fibrillation after catheter ablation. *Can J Cardiol* 2021;37(3):523.
  - 24) Kawada T. Obstructive sleep apnea and cardiac biomarkers in patients with acute coronary syndrome. *Sleep Med* 2021;81:244.
  - 25) Kawada T. Insomnia and type 2 diabetes mellitus: a risk assessment. *Sleep Breath* 2021;25(1):517.
  - 26) Kawada T. Factors affecting serum olanzapine concentration. *Ther Drug Monit* 2021;43(2):301.
  - 27) Kawada T. Comment on "Environmental Cadmium and Mortality from Influenza and Pneumonia in U.S. Adults" *Environ Health Perspect* 2021;129(4):48003.
  - 28) Kawada T. Atherosclerosis is a risk factor of mortality in patients with non-occlusive mesenteric ischemia. *Eur J Radiol* 2021;139:109720.
  - 29) Kawada T. Reader Response: Exosomal Neurofilament Light: A Prognostic Biomarker for Remote Symptoms After Mild Traumatic Brain Injury? *Neurology* 2021;96(15):725-726.
  - 30) Kawada T. Neighbourhood greenness and depression among older adults: a risk assessment. *Br J Psychiatry* 2021;218:287-8.
  - 31) Kawada T. Diabetic retinopathy and depression: a risk assessment. *J Acad Consult Liaison Psychiatry* 2021;62(2):264.
  - 32) Kawada T. Letter to the Editor regarding Wang Y, Liu Y, Yan H. 2020. Effect of long-term particulate matter exposure on Parkinson's risk. *Environ Geochem Health* 2021;43(5):1759-60
  - 33) Kawada T. Blood pressure and atrial fibrillation: a risk assessment. *J Hypertens* 2021;39(6):1261.
  - 34) Kawada T. Prognostic factors in patients with acute heart failure. *Aging Clin Exp Res*

- 2021;33(5):1413-1414.
- 35) Kawada T. Diabetes mellitus and pancreatic cancer: a risk assessment. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021;19(6):1304.
  - 36) Kawada T. Letter regarding "Non-aneurysmal subarachnoid haemorrhage in COVID-19". *Neuroradiology* 2021;63(6):833.
  - 37) Kawada T. Alpha-synuclein levels in cerebrospinal fluid in patients with Lewy bodies dementia and other neurodegenerative disorders. *Alzheimer Dis Assoc Disord* 2021;35(2):187.
  - 38) Kawada T. RE: Italian breakfast in mind: The effect of caffeine, carbohydrate and protein on physiological state, mood and cognitive performance. *Physiol Behav* 2021;237:113452.
  - 39) Kawada T. Posttraumatic stress disorder, perceived irritability, anger, and aggression in veterans with traumatic brain injury. *Arch Phys Med Rehabil* 2021;102:1240.
  - (㉞) Kawada T. Statin use and Parkinson's disease incidence. *Neurol Sci* 2021;42(6):2559.
  - 40) Kawada T. Simple methods for predicting cardiovascular readmission after a heart failure hospitalization. *Am J Cardiol* 2021;150:130.
  - 41) Kawada T. Weight loss in patients with obstructive sleep apnea: an interventional procedure. *Sleep Breath* 2021;25(2):1163-4.
  - 42) Kawada T. Sleep status and hypertension: a risk assessment. *Sleep Breath* 2021;25(2):1167-8.
  - 43) Kawada T. Physical performance test as a predictor of fracture risk. *Bone* 2021;149:116026.
  - 44) Kawada T. Parkinson's disease and REM sleep behavior disorder with special reference to cognitive decline. *Eur Neuropsychopharmacol* 2021;51:105.
  - 45) Kawada T. Proton pump inhibitors and the risk of colorectal cancer. *Clin Res Hepatol Gastroenterol* 2021;45:101730.
  - 46) Kawada T. Epigastric pain syndrome, functional dyspepsia and sleep disturbance. *Dig Dis Sci* 2021;66(7):2466-7.
  - 47) Kawada T. The efficacy of tranexamic acid for brain injury. *Am J Emerg Med* 2021;45:562
  - 48) Kawada T. Estimated glomerular filtration rate and fracture risk: a risk assessment. *Bone* 2021;152:116103.
  - 49) Kawada T. Sleep Apnea, Pulse Rate Response and Cardiovascular Events with Special Reference to Biomarkers. *Am J Respir Crit Care Med* 2021;204(2):240.
  - 50) Kawada T. Pre-existing major psychiatric illness and self-inflicted burn injury. *Burns* 2021;47(5):1205-6.
  - 51) Kawada T. Epidemiology and clinical findings of eosinophilic gastrointestinal diseases. *Dig Dis Sci* 2021;66(9):3211-2.
  - 52) Kawada T. Brain volumes, cognitive decline and physical activity in older inhabitants. *Alzheimer Dis Assoc Disord* 2021;35(3):289.
  - 53) Kawada T. Milk intake and risk of depression: a risk assessment. *Br J Nutr* 2021;126(6):956.

- 54) Kawada T. Frailty and all-cause mortality in older adults: a risk assessment. *J Am Med Dir Assoc* 2021;22(8):1774.
- 55) Kawada T. Frailty and health risk in older people. *Geriatr Gerontol Int* 2021;21(8):755-6.
- 56) Kawada T. Risk estimation for non-medical opioid use in cancer patients. *Palliat Support Care* 2021;19(4):512.
- 57) Kawada T. Red meat consumption and biological markers of metabolic disorders. *Eur J Nutr* 2021;60(6):2999-3000.
- 58) Kawada T. Platelet-related biomarkers in patients with stable and acute exacerbation of chronic obstructive pulmonary disease. *COPD* 2021;18(4):482.
- 59) Kawada T. Mortality risk of sarcopenia in older subjects. *J Am Med Dir Assoc* 2021;22(9):1883.
- 60) Kawada T. Serum N-terminal pro-B-type natriuretic peptide, macrophage inhibitor cytokine-1, and cognitive functions in hemodialysis patients. *Semin Dial* 2021;34(5):331.
- 61) Kawada T. Sleep and quality of life in patients with Parkinson's disease. *Sleep Med* 2021;85:323.
- 62) Kawada T. Sleep as a predictor of cognitive decline in Parkinson's disease. *Sleep Med* 2021;85:324.
- 63) Kawada T. Reader Response: Dietary antioxidants and the risk of Parkinson Disease: The Swedish National March Cohort. *Neurology* 2021;97(10):511.
- 64) Kawada T. Cancer, hypertension and risk for cardiovascular disease. *J Hypertens* 2021;39(10):2122.
- 65) Kawada T. Prior anticoagulation in patients with ischemic stroke and atrial fibrillation. *Ann Neurol* 2021;90(3):517.
- 66) Kawada T. RE: Association between habitual sleep duration/quality and appetite markers in individuals with obesity. *Physiol Behav* 2021;241:113577.
- 67) Kawada T. Higher egg consumption and cardiovascular risk. *Am J Med* 2021;134(10):e531.
- 68) Kawada T. Childhood secondhand smoke exposure and risk of dementia in adulthood. *J Prev Alzheimers Dis* 2021;8(4):552.
- 69) Kawada T. COVID-19 infection and tobacco smoking. *EXCLI J* 2021;20:1486-7.
- 70) Kawada T. Coffee consumption and oral cavity cancer. *Eur J Cancer Prev* 2021;30(6):480-1.
- 71) Kawada T. RE: Renal dysfunctions and clinical correlates in adolescents with restrictive anorexia nervosa. *Clin Nutr ESPEN* 2021;45:514.
- 72) Kawada T. Pain, insomnia, depression and frailty: a risk assessment. *Int J Nurs Studies* 2021;123:104068.
- 73) Kawada T. Egg consumption and incident type 2 diabetes: a risk assessment. *Clin Nutr* 2021;40:5417.
- 74) Kawada T. Effect of hyperuricemia treatment on chronic kidney disease. *Clin Rheumatol* 2021;40(11):4781.

- 75) Kawada T. Prevalence of atopic dermatitis in the pediatric population. *Ann Allergy Asthma Immunol* 2021;127(5):601.
- 76) Kawada T. Re: Identification of stage I/IIA melanoma patients at high risk for disease relapse using a clinicopathologic and gene expression model. *Eur J Cancer* 2021;157:516-7.
- 77) Kawada T. RE: Evaluating additive versus interactive effects of copper and cadmium on life history. *Environ Sci Pollut Res Int* 2021;28(41):58816.
- 78) Kawada T. RE:"A comparison of self- and proxy-reported subjective sleep duration with objective actigraphy measurements in a survey of Wisconsin children aged 6-17 years of age". *Am J Epidemiol* 2021;190(11):2500.
- 79) Kawada T. Home-based telework and sickness presenteeism. *J Occup Environ Med* 2021;63(11):e828.
- 80) Kawada T. Estimated dietary polyphenol intake and major food sources. *Br J Nutr* 2021;126(11):1758.
- 81) Kawada T. Visual impairment and frailty in older people. *Aging Clin Exp Res* 2021;33(11):3145.
- 82) Kawada T. Serum irisin and diabetic nephropathy in patients with diabetes mellitus. *Horm Metab Res* 2021;53(12):825.

・共著

- 83) Kimura K, Otsuka T, Suzuki K. Functional Outcomes Among Patients With Acute Ischemic Stroke After Mechanical Thrombectomy With or Without Intravenous Thrombolysis-Reply. *JAMA*. 2021 May 18;325(19):2020.

**2020年**

原著論文・綜説

- 1) Li YJ, Shimizu T, Shinkai Y, Ihara T, Sugamata M, Kato K, Kobayashi M, Hirata Y, Inagaki H, Uzuki M, Akimoto T, Umezawa M, Takeda K, Azuma A, Yamamoto M, Kawada T. Nrf2 Lowers the Risk of Lung Injury via Modulating the Airway Innate Immune Response Induced by Diesel Exhaust in Mice. *Biomedicines* 2020, 8, 443.
- 2) Jinnouchi H, Ohira T, Kakihana H, Matsudaira K, Maeda M, Yabe H, Suzuki Y, Harigane M, Iso H, Kawada T, Yasumura S, Kamiya K. Lifestyle factors associated with prevalent and exacerbated musculoskeletal pain after the Great East Japan Earthquake: a cross-sectional study from the Fukushima Health Management Survey. *BMC Public Health* 2020; 20: 677.
- 3) 陣内裕成, 勝平純司, 松平浩: 慢性腰痛改善のためのブリーフセルフエクササイズ教育 ACE コンセプトと姿勢指導. *LocoCure* 2020 6 ( 2 ): 42-8 . ( 綜説)

・共著

- 4) Tokuda T, Yamamoto M, Kagase A, Koyama Y, Otsuka T, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI Investigators. Importance of combined assessment of skeletal muscle mass and density by computed tomography in predicting clinical outcomes after transcatheter aortic valve replacement. *Int J Cardiovasc Imaging*. 2020; 36: 929-38.
- 5) Shirakabe A, Asai K, Otsuka T, Kobayashi N, Okazaki H, Matsushita M, Shibata Y, Goda H, Shigihara S, Asano K, Kiuchi K, Tani K, Nishiwaki T, Hata N, Shimizu W. Clinical approach to shortening length of hospital stay in elderly patients with acute heart failure requiring intensive care. *Circ Rep* 2020; 2: 95-103.
- 6) Adachi Y, Yamamoto M, Shimura T, Yamaguchi R, Kagase A, Tokuda T, Tsujimoto S, Koyama Y, Otsuka T, Yashima F, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI Investigators. Late Adverse Cardiorenal Events of Catheter Procedure-Related Acute Kidney Injury After Transcatheter Aortic Valve Implantation. *Am J Cardiol*. 2020 Oct 15;133:89-97.
- 7) Nishiyama Y, Otsuka T, Muraga K, Kato K, Saiki Y, Nagayama H, Kimura K. Elevated cardio-ankle vascular index may be related to future stroke risk in Japanese subjects. *J Neurol Sci*. 2020 Aug 15;415:116862.
- 8) Shibata Y, Shirakabe A, Okazaki H, Matsushita M, Sawatani T, Uchiyama S, Tani K, Kobayashi N, Otsuka T, Hata N, Asai K, Shimizu W. The prognostic impact of the uric acid level in patients who require cardiovascular intensive care - is serum uric acid a surrogate biomarker for critical patients in the non-surgical intensive care unit? *Eur Heart J Acute Cardiovasc Care*. 2020 Sep;9(6):636-48.

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之、鈴木庄亮 . 環境保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2020 年版 , 南江堂 , 東京 , 2020. p155-157.
- 2) 川田智之 . 産業保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2020 年版 , 南江堂 , 東京 , 2020. p294-304.

## その他

- 1) Kawada T. Long working hours and problem drinking with special reference to employment grade. *Am J Ind Med* 2020;63(1):99.
- 2) Kawada T. Re. "Dietary inflammatory index is associated with increased risk for prostate cancer among Vietnamese men". *Nutrition*. 2020;69:110589.
- 3) Kawada T. Small vessel disease and cognitive impairment in patients with elderly Parkinson's

- disease. *Clin Neurol Neurosurg* 2020;188:105613.
- 4) Kawada T. Risk factors for diabetes mellitus in patients with dyslipidemia. *J Cardiol* 2020;75(2):216.
  - 5) Kawada T. Smoking and obstructive sleep apnea with special reference to sex and age. *J Oral Rehabil* 2020;47(1):86.
  - 6) Kawada T. Biomarkers for healing in adults with venous leg ulcers. *Wound Repair Regen* 2020;28(1):157
  - 7) Kawada T. Cardiorespiratory fitness, muscular fitness and metabolic syndrome with special reference to glucose intolerance *Diabetes Metab Syndr* 2020;14(1):45.
  - 8) Kawada T. Characteristics in patients with symptomatic colorectal carcinomas and those detected by screening. *Eur J Surg Oncol* 2020;46(1):220.
  - 9) Kawada T. Antidepressants and Parkinson's disease: a causal association. *J Neurol Sci* 2020;408:116512.
  - 10) Kawada T. Nonalcoholic fatty liver disease with advanced fibrosis, stroke and cardiovascular disease. *J Neurol Sci* 2020;408:116575.
  - 11) Kawada T. Dietary Inflammatory Index and psychological disorders. *Clin Nutr* 2020;39(1):314.
  - 12) Kawada T. Statin use and dementia after a concussion in older adults. *J Neurol Sci* 2020;410:116672.
  - 13) Kawada T. Occupational heavy metal exposures and kidney dysfunction. *Biol Trace Elem Res* 2020;194(1):1-2.
  - 14) Kawada T. Angiotensin receptor blockers and angiotensin-converting enzyme inhibitors for the treatment of hypertensive patients with type 2 diabetes mellitus. *Can J Diabetes* 2020;44(1):4.
  - 15) Kawada T. Risk factors of recurrence in patients with ischemic stroke or TIA. *Acta Neurol Scand* 2020;141(3):258.
  - 16) Kawada T. Total sleep time and all cancer mortality: a meta-analysis. *Sleep Med* 2020;68:96.
  - 17) Kawada T. Type II diabetes treatment and risk of dementia. *Acta Diabetol* 2020;57(2):247-8.
  - 18) Kawada T. Obstructive sleep apnea and left ventricular hypertrophy in obesity obese children with hypertension. *J Clin Hypertens* 2020;22(2):305.
  - 19) Kawada T. Parkinson's disease and cancer incidence: a risk assessment. *J Neurol Sci* 2020;412:116761.
  - 20) Kawada T. The Kihon Checklist for detecting frailty. *Geriatr Gerontol Int* 2020;20(3):263.
  - 21) Kawada T. Effects of maras powder (smokeless tobacco) on lumbar disc degeneration. *Clin Neurol Neurosurg* 2020;193:105776.
  - 22) Kawada T. Coffee consumption and cirrhosis-related complications with special reference to hepatocellular carcinoma. *J Formos Med Assoc* 2020;119(3):763-4.
  - 23) Kawada T. Convalescent troponin and cardiovascular death in patients with acute coronary

- syndrome. *Heart* 2020;106(7):545.
- 24) Kawada T. Letter to the Editor: "Serum Metabolome of Coffee Consumption and its Association with Bone Mineral Density: The Hong Kong Osteoporosis Study". *J Clin Endocrinol Metab* 2020;105(4):dgaa085.
  - 25) Kawada T. Serum albumin and 1-year mortality in patients with transcatheter aortic valve replacement therapy. *Ann Thorac Surg* 2020;109(4):1304-5.
  - 26) Kawada T. Carotid intima-media thickness and cardiovascular risk in patients with diabetes mellitus type 2 and chronic kidney disease. *Ren Fail* 2020;42(1):314.
  - 27) Kawada T. Antipsychotic drugs, fracture risk and frailty in older patients. *J Am Med Dir Assoc* 2020;21(4):565.
  - 28) Kawada T. Coffee consumption and bone health: a risk assessment. *Osteoporos Sarcopenia* 2020;6(1):33.
  - 29) Kawada T. Serum alkaline phosphatase level and metabolic syndrome. *Clin Chim Acta* 2020;506:187.
  - 30) Kawada T. Circulating omentin level, obesity and cancer risk. *Cytokine* 2020;130:155083.
  - 31) Kawada T. Prognostic ability of psoas muscle area in patients undergoing transcatheter aortic valve implantation. *Eur J Cardiothorac Surg* 2020;57(5):1017.
  - 32) Kawada T. Comments on "Lifestyle Factors and Risk of Myeloproliferative Neoplasms in the NIH-AARP Diet and Health Study". *Int J Cancer* 2020;146(12):3522.
  - 33) Kawada T. Depression, treatable cardiovascular risk factors and cardiac events. *Int J Cardiol* 2020;306:209.
  - 34) Kawada T. Risk factors of insomnia in the elderly with special reference to depression and hypertension. *Psychogeriatrics* 2020;20(3):360.
  - 35) Kawada T. Lifestyles, health habits and prostate cancer. *J Cancer Res Clin Oncol* 2020;146(6):1623-4.
  - 36) Kawada T. Physical activity and risk of diabetic retinopathy: a risk assessment. *Acta Diabetol* 2020;57(6):755.
  - 37) Kawada T. Excessive daytime sleepiness and development of swallowing impairment in patients with Parkinson's disease. *J Neuro Sci* 2020;413:116879.
  - 38) Kawada T. Amyotrophic lateral sclerosis with depression, cognitive impairment and mortality. *Acta Neurol Scand* 2020;142(1):85.
  - 39) Kawada T. Metabolic components and carotid intima-media thickness in children and adolescents: a risk assessment. *J Hypertens* 2020;38(7):1386-7.
  - 40) Kawada T. Obstructive sleep apnea syndrome and obesity: screening ability. *Sleep Breath* 2020;24:743.
  - 41) Kawada T. Effect of probiotics on metabolic syndrome. *Ann Nutr Metab* 2020;76(2):147-8.



- 42) Kawada T. Advantage of total arterial revascularization strategies: a meta-analysis. *J Card Surg* 2020;35(6):1393.
- 43) Kawada T. Childhood obesity and adult non-alcoholic fatty liver disease. *Liver Int* 2020;40(7):1782.
- 44) Kawada T. Effects of genistein supplementation on health in postmenopausal women with type 2 diabetes mellitus. *Can J Diabetes* 2020;44(5):374.
- 45) Kawada T. High lithium levels in tobacco, incidences of Parkinson's disease and melanoma: mechanism of the association. *Med Hypotheses* 2020;143:110045.
- 46) Kawada T. Sleep quality, sleep duration and hypertension. *J Psychosom Res* 2020;136:110174.
- 47) Kawada T. Omega-3 polyunsaturated fatty acids and metabolic syndrome. *Clin Nutr* 2020;39(7):2319.
- 48) Kawada T. Gestational diabetes and dyslipidemia: a causal association. *Eur J Obstet Gynecol Reprod Biol* 2020;251:277-8.
- 49) Kawada T. Hearing impairment and depressive symptoms: a risk assessment. *Am J Med* 2020;133(7):e382.
- 50) Kawada T. Prognostic factors in Chinese patients with sporadic amyotrophic lateral sclerosis. *J Clin Neurosci* 2020;78:451.
- 51) Kawada T. Cardiorespiratory fitness, body-mass index and insulin resistance in healthy adults. *Am J Med* 2020;133(8):e449.
- 52) Kawada T. Reader response: Degree of serotonin reuptake inhibition of antidepressants and ischemic risk: A cohort study. *Neurology* 2020;95(5):231.
- 53) Kawada T. Change in spontaneous K-complex and progression of amnesic mild cognitive impairment. *Sleep Med* 2020;73:143.
- 54) Kawada T. Obstructive sleep apnea in Parkinson's disease. *Sleep Med* 2020;74:91.
- 55) Kawada T. Mental health and quality of life in patients with cervical dystonia. *Neurol Sci* 2020;41(10):2977.
- 56) Kawada T. Apolipoprotein E  $\epsilon$ 4 allele and vascular cognitive impairment no dementia (VCIND) after cerebral infarction. *J Neuro Sci* 2020;417:116965.
- 57) Kawada T. Comment on: Prevalence and metric of depression and anxiety in systemic lupus erythematosus: A systematic review and meta-analysis. *Semin Arthritis Rheum* 2020;50(5):858.
- 58) Kawada T. Food addiction and psycho-physiological condition in patients with type 2 diabetes. *Acta Diabetol* 2020;57(10):1271-1272.
- 59) Kawada T. Frailty status, acute coronary syndrome and all-cause mortality in the elderly. *Aging Clin Exp Res* 2020;32(9):1865.
- 60) Kawada T. Urinary cadmium and some urinary indicators of kidney tubular damage in a population exposed to chronic environmental cadmium. *Int Arch Occup Environ Health*

2020;93:1039-40.

- 61) Kawada T. Coffee consumption and pancreatic cancer. *Eur J Epidemiol* 2020;35(10):987-8.
- 62) Kawada T. Serum neurofilament light chain in patients with amyotrophic lateral sclerosis. *Eur J Neurol* 2020;27(11):e65.
- 63) Kawada T. Effort-reward imbalance at work and type 2 diabetes. *J Psychosom Res* 2020;139:110281.
- 64) Kawada T. Tea, coffee and risk of glioma. *EXCLI J* 2020;19:1314-5.
- 65) Kawada T. Tea and coffee consumption, cognitive impairment and prognosis in older inhabitants. *EXCLI J* 2020;19:1385-6.
- 66) Kawada T. Psychiatric comorbidity and mortality in patients with anorexia nervosa. *Eur Arch Psychiatry Clin Neurosci* 2020;270(8):1077.
- 67) Kawada T. Cadmium exposure and renal effect. *J Appl Toxicol* 2020;40(12):1704.
- 68) Kawada T. Caffeinated and decaffeinated coffee intake and colorectal cancer: a risk assessment. *Cancer Epidemiol* 2020;69:101842.
- 69) Kawada T. Telework and work-related well-being. *J Occup Environ Med* 2020;62(12):e775.
- 70) Kawada T. Efficacy of tranexamic acid in patients with traumatic brain injury. *EXCLI J* 2020;19:1547-1548.
- 71) Kawada T. Total dietary antioxidant capacity and risk of type 2 diabetes. *Eur J Epidemiol* 2020;35(12):1177-8.

## 2019 年

### 原著論文・綜説

- 1) 川田智之．産業医学分野の論文をどう読みどう生かすか．産業医学ジャーナル 2019;42(2):9-12.
- 2) 李英姫．PM2.5 の健康影響．日本医科大学医学会雑誌 2018; 14 ( 4 ) : 152-6.
- 3) 李英姫、菅又昌雄、武田健、川田智之．ディーゼル排ガス吸入曝露によるマウス肺胞上皮細胞の変化を示す電顕写真．日医大医会誌 2019; 15 ( 3 ) : 94-5.
- 4) Kato K, Otsuka T, Saiki Y, Kobayashi N, Nakamura T, Kon Y, Kawada T. Association Between Elevated C-Reactive Protein Levels and Prediabetes in Adults, Particularly Impaired Glucose Tolerance. *Can J Diabetes*. 2019 Feb;43(1):40-5.e2.
- 5) Jinnouchi H, Matsudaira K, Kitamura A, Kakihana H, Oka H, Hayama-Terada M, Muraki I, Honda E, Imano H, Yamagishi K, Ohira T, Okada T, Kiyama M, Iso H. Effects of low-dose therapist-led self-exercise education on the management of chronic low back pain: protocol for a community-based, randomized, 6-month parallel-group study. *Spine Surg Relat Res* 2019; 3(4): 377-80.
- 6) 陣内裕成, 北村明彦, 松平浩, 柿花宏信, 木山昌彦, 磯博康: セルフマネジメント支援と

## 慢性膝痛の運動療法 . ペインクリニック 2019 40 ( 2 ): 157-65.(綜説)

## ・共著

- 7) Imori Y, Yoshikawa T, Murakami T, Isogai T, Yamaguchi T, Maekawa Y, Sakata K, Mochizuki H, Arao K, Otsuka T, Nagao K, Yamamoto T, Takayama M. Impact of trigger on outcome of takotsubo syndrome -Multi-center registry from Tokyo Cardiovascular Care Unit Network- Circ Rep 2019; 1: 493-501.
- 8) Ueda R, Nishizaki Y, Homma Y, Sanada S, Otsuka T, Yasuno S, Matsuyama K, Yanagisawa N, Nagao M, Fujibayashi K, Nojiri S, Seo Y, Yamada N, Devos P, Daida H. Importance of quality assessment in clinical research in Japan. Front Pharmacol 2019; 10: 1228.
- 9) Tsunaki T, Yamamoto M, Shimura T, Kagase A, Naganuma T, Higashimori A, Araki M, Yamanaka F, Mizutani K, Watanabe Y, Otsuka T, Yanagisawa R, Hayashida K. Silent Valsalva thrombus between the native Valsalva and balloon-expandable transcatheter heart valve: multicentre Japanese registry analysis. EuroIntervention 2019; 15: 892-9.
- 10) Yoshida Y, Yamada T, Matsuoka H, Sonoda H, Fukazawa A, Yoshida H, Ishida H, Hirata K, Hasegawa S, Sakamoto K, Otsuka T, Koda K. A trial protocol of biweekly TAS-102 and bevacizumab as third-line chemotherapy for advanced/recurrent colorectal cancer: A phase II multicenter clinical trial (The TAS-CC4 Study). J Anus Rectum Colon 2019; 3: 136-41.
- 11) Tanabe K, Hattori T, Kobayashi H, Koike K, Maki Y, Arai T, Otsuka T, Suzuki Y, Kondo Y, Kawamura N. Is it safe to continue antithrombotic agents before prostate biopsy? Prostate Int 2019; 7: 78-81.
- 12) Sakamoto Y, Nishiyama Y, Iwasaki YK, Daida H, Toyoda K, Kitagawa K, Okumura K, Kusano K, Hagiwara N, Fujimoto S, Miyamoto S, Otsuka T, Iguchi Y, Kanamaru T, Yamamoto T, Kaburagi J, Kimura T, Matsumoto T, Kimura K, Shimizu W; STABLED Study Investigators. Design and rationale of the STroke secondary prevention with catheter ABLation and EDoxaban clinical trial in patients with non-valvular atrial fibrillation: The STABLED study. J Cardiol 2019; 74: 539-42.
- 13) Igarashi T, Ohsawa I, Kobayashi M, Umemoto Y, Arima T, Suzuki H, Igarashi T, Otsuka T, Takahashi H. Effects of hydrogen inprevention of corneal endothelial damage during phacoemulsification: A prospective randomized clinical trial. Am J Ophthalmol 2019; 207: 10-7.
- 14) Suzuki K, Kimura K, Takeuchi M, Morimoto M, Kanazawa R, Kamiya Y, Shigeta K, Ishii N, Takayama Y, Koguchi Y, Takigawa T, Hayakawa M, Ota T, Okubo S, Naito H, Akaji K, Kato N, Inoue M, Hirano T, Miki K, Ueda T, Iguchi Y, Fujimoto S, Otsuka T, Matsumaru Y. The randomized study of endovascular therapy with versus without intravenous tissue plasminogen activator in acute stroke with ICA and M1 occlusion (SKIP study). Int J Stroke 2019; 14: 752-5.
- 15) Yanagisawa R, Tanaka M, Yashima F, Arai T, Jinzaki M, Shimizu H, Fukuda K, Watanabe Y,

Naganuma T, Higashimori A, Mizutani K, Araki M, Tada N, Yamanaka F, Otsuka T, Yamamoto M, Hayashida K. Early and late leaflet thrombosis after transcatheter aortic valve replacement. *Circ Cardiovasc Interv* 2019; 12: e007349.

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之、鈴木庄亮 . 環境保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2019 年版 , 南江堂 , 東京 , 2019. p153-155.
- 2) 川田智之 . 産業保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2019 年版 , 南江堂 , 東京 , 2019. p292-301.

## その他

- 1) Kawada T. Plasma  $\beta$ -amyloid1-42 reference values. *J Neurol Sci* 2019;396:86.
- 2) Kawada T. Socioeconomic status and cardiovascular disease. *Int J Cardiol* 2019;274:378.
- 3) Kawada T. Sleep duration and mortality. *Am J Med* 2019;132(1):e26.
- 4) Kawada T. Estimated glomerular filtration rate and incident stroke in patients with hypertension and/or diabetes. *J Neurol Sci* 2019;397:80.
- 5) Kawada T. Sodium-glucose co-transporter 2 inhibitors and serum uric acid. *Curr Med Res Opin* 2019;35(2):179-80.
- 6) Kawada T. Non-alcoholic beverage and depression. *Eur J Clin Nutr* 2019;73(1):157.
- 7) Kawada T. Risk factors for low back pain with special reference to current smoking. *Spine J* 2019;19(2):372.
- 8) Kawada T. Obstructive sleep apnea in patients with idiopathic normal-pressure hydrocephalus. *J Neurol Sci* 2019;397:155.
- 9) Kawada T. Comment to: The relationship between sleep and cognitive function in patients with prediabetes and type 2 diabetes. *Acta Diabetol* 2019;56(1):123-4.
- 10) Kawada T. Risk of caregiver burden in patients with three types of dementia. *Int Psychogeriatr* 2019;31(1):153.
- 11) Kawada T. High-sensitivity cardiac troponin T in patients with ST-segment elevation myocardial infarction. *J Cardiol* 2019;73(4):333.
- 12) Kawada T. Screening ability of STOP-Bang questionnaire for obstructive sleep apnea. *Anesth Analg* 2019;128(3):e48-e49.
- 13) Kawada T. Blood metals, age related macular degeneration and contrast sensitivity impairment. *J Trace Elem Med Biol* 2019;53:76.
- 14) Kawada T. Serum bilirubin concentrations, type 2 diabetes and incident coronary heart disease. *Acta Diabetol* 2019;56(3):381-2.

- 15) Kawada T. Excessive daytime sleepiness, depression and sleep-disordered breathing in patients with cardiovascular disease. *Circ J* 2019;83(3):692.
- 16) Kawada T. Hemoglobin level as a predictor of clinical outcome in patients with ischemic stroke. *J Neurol Sci* 2019;399:182.
- 17) Kawada T. Obstructive sleep apnea treatment and amyloid- $\beta$  in cerebrospinal fluid. *Ann Neurol* 2019;85(3):460.
- 18) Kawada T. Lung function, sleep-disordered breathing and stroke. *Eur J Neurol* 2019;26(4):e47.
- 19) Kawada T. Coffee intake and chronic kidney disease. *Am J Med* 2019;132(3):e531
- 20) Kawada T. Frailty and mortality in patients with hypertension. *J Clin Hypertens* 2019;21(3):437.
- 21) Kawada T. Socioeconomic status and childhood metabolic syndrome. *Int J Cardiol* 2019;283:189.
- 22) Kawada T. Depression and all-cause mortality in older adults: a risk assessment. *Geriatr Gerontol Int* 2019;19(4):366.
- 23) Kawada T. Montreal Cognitive Assessment (MoCA) and its memory tasks for detecting mild cognitive impairment. *Neurol Sci* 2019;40(3):633.
- 24) Kawada T. Prognosis of frailty in patients with heart failure. *J Am Med Dir Assoc* 2019;20(4):510.
- 25) Kawada T. Reader response: Association of orthostatic hypotension with incident dementia, stroke, and cognitive decline. *Neurology* 2019;92(15):729.
- 26) Kawada T. The effect of coronary plaque on events in patients with type 2 diabetes. *J Cardiovasc Comput Tomogr* 2019;13(2):e1.
- 27) Kawada T. Isolated bilateral fornix stroke and acute amnesic syndrome. *Eur J Neurol* 2019;26(5):e63.
- 28) Kawada T. Inflammatory biomarkers and frailty among older hospitalized patients. *Aging Clin Exp Res* 2019;31(5):739-740.
- 29) Kawada T. Obstructive sleep apnea and cognitive decline in older adults. *Am J Respir Crit Care Med* 2019;199(9):1168-1169.
- 30) Kawada T. Renal injury in obese children. *Ren Fail* 2019;41(1):340.
- 31) Kawada T. Statin use and pancreatic cancer: a risk assessment. *Dig Liver Dis* 2019;51(5):749.
- 32) Kawada T. Dietary cadmium exposure and renal dysfunction: a risk estimation. *J Appl Toxicol* 2019; 39(6):931.
- 33) Kawada T. Reader response: Urinary cadmium concentration and the risk of ischemic stroke. *Neurology* 2019;92(22):1071-2.
- 34) Kawada T. Cancer incidence and mortality among firefighters. *Int J Cancer* 2019;145(3):869.
- 35) Kawada T. Elevated plasma total tau and interleukin-6 concentrations in patients with obstructive sleep apnea with special reference to neuronal damage. *Sleep Med* 2019;59:123.
- 36) Kawada T. Sertraline treatment in depressive patients with type 2 diabetes. *Prim Care Diabetes* 2019;13(4):384-5.

- 37) 川田智之. 生きた学問と人生の道標. 日本健康学会誌 2019;85(3):95-6. 巻頭言
- 38) Kawada T. Basal metabolic rate parameters, sarcopenia and frailty in older males. *J Am Med Dir Assoc* 2019;20(7):919.
- 39) Kawada T. Predictors for survival in patients with abdominal aortic aneurysms. *Ann Vasc Surg* 2019;58:389-90.
- 40) Kawada T. Coffee consumption and metabolic syndrome: a dose-response relationship. *Int J Food Sci Nutr* 2019;70(6):651.
- 41) Kawada T. Sex difference in patients with *Helicobacter pylori* infection. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2019;31(8):1070.
- 42) Kawada T. Sarcopenia and depressive mood in older adults. *Geriatr Gerontol Int* 2019;19(7):690.
- 43) Kawada T. Serum adipokines and metabolic indicators in girls with Turner syndrome. *Cytokine* 2019;123:154779.
- 44) Kawada T. Caffeine consumption and atrial fibrillation: a risk assessment. *Cardiology* 2019;142(3):194.
- 45) Kawada T. Urinary impairment and prognosis in patients with multiple system atrophy. *Auton Neurosci* 2019;220:102560.
- 46) Kawada T. Poor prognosis of female out-of-hospital cardiac arrest survivors: a risk assessment. *Resuscitation* 2019;141:209.
- 47) Kawada T. Validation study of elastographies in patients with nonalcoholic fatty liver disease for detecting liver fibrosis. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2019;17(10):2141.
- 48) Kawada T. RE: Joentausta et al. Prostate cancer survival among statin users after prostatectomy in a Finnish nationwide cohort. *Prostate*. 2019;79:583-591. *Prostate* 2019;79(12):1399.
- 49) Kawada T. Biomarkers for screening of pancreatic cancer: a risk assessment. *Int J Cancer* 2019;145(7):2002.
- 50) Kawada T. Milk intake and risk of colorectal cancer. *Br J Nutr* 2019;122(1):120.
- 51) Kawada T. Risk assessment of bladder cancer: lifestyle and nutritional contribution. *Urol Oncol* 2019;37(9):570.
- 52) Kawada T. Patients with hypertension and/or diabetes and incident stroke: a risk assessment. *J Neurol Sci* 2019;403:162.
- 53) Kawada T. Predictors of respiratory impairment in patients with myotonic dystrophy type 1. *J Neurol Sci* 2019;403:165.
- 54) Kawada T. Risk factors of infection in patients with hematological malignancy. *Ann Hematol* 2019;98(9):2251.
- 55) Kawada T. Poor prognosis of left ventricular systolic dysfunction in patients with type-A aortic dissection. *J Cardiothorac Vasc Anesth* 2019;33(10):2882.
- 56) Kawada T. Neutrophil-to-lymphocyte ratio and carotid artery calcified plaque in older male

- patients with severe obstructive sleep apnea. *J Oral Maxillofac Surg* 2019;77(10):1958.
- 57) Kawada T. Caffeinated beverages and cardiovascular disease. *Trends Cardiovasc Med* 2019;29:483.
  - 58) Kawada T. Coffee/tea consumption and depression: a risk assessment. *Br J Nutr* 2019;122(4):480.
  - 59) Kawada T. Genetic factors affecting thrombosis in patients with essential thrombocythemia by heparin treatment. *J Thromb Thrombolysis* 2019;48(3):514-5.
  - 60) Kawada T. Obstructive sleep apnea and ischemic stroke: a risk assessment. *Neurol Sci* 2019;40(10):2183.
  - 61) Kawada T. Anticoagulation or antiplatelet medications and postpolypectomy bleeding. *Gastrointest Endosc* 2019;90(4):698-9.
  - 62) Kawada T. Socioeconomic characteristics and obesity-related psycho-social profiles. *Eat Weight Disord* 2019;24(5):977-8.
  - 63) Kawada T. Preventive effect of coffee and tea on amyotrophic lateral sclerosis. *Amyotroph Lateral Scler Frontotemporal Degener* 2019;20(7-8):617.
  - 64) Kawada T. Air pollution and incident bladder cancer: a risk assessment. *Int J Cancer* 2019;145(11):3177.
  - 65) Kawada T. Comment on "Association of alopecia areata with hospitalization for mental health disorders in US adults". *J Am Acad Dermatol* 2019;81(5):e143.
  - 66) Kawada T. Clinical outcomes of nonagenarians after transcatheter aortic valve implantation. *Am J Cardiol* 2019;124(9):1486-7.
  - 67) Kawada T. Employment status and insulin resistance in the elderly population. *Aging Clin Exp Res* 2019;31(12):1849-50.
  - 68) 川田智之. 「木、林、森」独創的研究の萌芽と発展. *日医大医会誌* 2019;15(4):215. 話題
  - 69) Kawada T. Obstructive sleep disordered breathing and cancer: mechanism of association. *Sleep Breath* 2019;23(4):1357.
  - 70) Kawada T. Neutrophil-to-lymphocyte ratio as an indicator of prognosis in patients with pancreatic cancer. *HPB (Oxford)* 2019;21(12):1791.
  - 71) Kawada T. Frailty and subsequent mortality in the elderly: a risk assessment. *Eur J Intern Med* 2019;70:e13.
  - 72) Kawada T. Predictors of long-term sick leave in the workplace. *J Occup Environ Med* 2019;61(12):e532.

## 2018年

### 原著論文・綜説

- 1) 大塚俊昭. 喫煙、禁煙が血圧に与える影響について. *東京都医師会雑誌* 2018; 71: 9-12.  
( 綜説 )

- 2) 陣内裕成,北村明彦,磯博康:身体活動低下からみた早期 OA の診断の意義 .THE BONE 2018 32 ( 1 ): 91-6. ( 綜説 )
- 3) 陣内裕成,松平浩:慢性腰痛の運動療法 .ペインクリニック 2018 39 ( 3 ): 343-58. ( 綜説 )

・ 共著

- 4) Ando E, Kachi Y, Kawakami N, Fukuda Y, Kawada T. Associations of non-standard employment with cardiovascular risk factors: findings from nationwide cross-sectional studies in Japan. *Ind Health* 2018;56(4):336-45.
- 5) Shimura T, Yamamoto M, Kano S, Hosoba S, Sago M, Kagase A, Koyama Y, Tsujimoto S, Otsuka T, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN TAVI Investigators. Patients refusing transcatheter aortic valve replacement even once have poorer clinical outcomes. *J Am Heart Assoc* 2018; 7: e009195.
- 6) Shibata K, Yamamoto M, Kano S, Koyama Y, Shimura T, Kagase A, Yamada S, Kobayashi T, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Watanabe Y, Otsuka T, Hayashida K; on the behalf of OCEAN-TAVI investigators. Importance of Geriatric Nutritional Risk Index assessment in patients undergoing transcatheter aortic valve replacement. *Am Heart J* 2018; 202: 68-75.
- 7) Shirakabe A, Hata N, Kobayashi N, Okazaki H, Matsushita M, Shibata Y, Nishigoori S, Uchiyama S, Kiuchi K, Okajima F, Otsuka T, Asai K, Shimizu W. Decreased blood glucose at admission has a prognostic impact in patients with severely decompensated acute heart failure complicated with diabetes mellitus. *Heart Vessels* 2018; 33: 1008-21.
- 8) Yamaguchi S, Ishida M, Hidaka K, Gomi S, Takayama S, Sato K, Yoshioka Y, Wakayama N, Sekine K, Matsune S, Otsuka T, Okubo K. Relationship between swallowing function and breathing/phonation. *Auris Nasus Larynx* 2018; 45: 533-9.
- 9) Ishii Y, Sakamoto SI, Miyagi Y, Kawase Y, Otsuka T, Nitta T. Risk factors of recurrence of atrial fibrillation (AF) after AF surgery in patients With AF and mitral valve disease. *Semin Thorac Cardiovasc Surg.* 2018; 30: 271-8.
- 10) Okajima F, Nakamura Y, Yamaguchi Y, Shuto Y, Kato K, Sugihara H, Emoto N. *Diabetes Ther.* 2018 Jun;9(3):1049-59.
- 11) Kurihara O, Okajima F, Takano M, Kato K, Munakata R, Murakami D, Miyauchi Y, Emoto N, Sugihara H, Seino Y, Shimizu W. Postprandial Hyperchylomicronemia and Thin-Cap Fibroatheroma in Nonculprit Lesions. *Arterioscler Thromb Vasc Biol.* 2018 Aug;38(8):1940-7.

( 著書 )



・分担

- 1) 川田智之、鈴木庄亮 . 環境保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2018 年版 , 南江堂 , 東京 , 2018. p151-3.
- 2) 川田智之 . 産業保健 , 「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮 監修) 2018 年版 , 南江堂 , 東京 , 2018. p290-300.

( その他 )

- 1) Kawada T. Letter to the Editor (May 17, 2017) concerning the paper "Impact of road traffic noise on sleep disturbances and attention disorders amongst school children living in Upper Silesian Industrial Zone, Poland". *Int J Occup Med Environ Health* 2018;31(1):125-6.
- 2) Kawada T. Re. "Fruit and vegetable consumption and the risk of depression: A meta-analysis". *Nutrition* 2018;45:147.
- 3) Kawada T Comment on: "Anxiety and depression predict musculoskeletal disorders in health care workers" by Del Campo et al. *Arch Environ Occup Health* 2018;73(1):64.
- 4) Kawada T. Risk of cognitive impairment by sleep-disordered breathing. *Anesth Analg* 2018;126(1):368-9.
- 5) Kawada T. Prognosis of patients with echocardiographic abnormalities with special reference to fasting plasma glucose. *Int J Cardiol* 2018;252:213.
- 6) Kawada T. Association between metabolic syndrome and chronic kidney disease. *Clin Chim Acta* 2018;478:44.
- 7) Kawada T. Blood pressure control in patients presenting with type B aortic dissection. *Am J Cardiol* 2018;121(3):394.
- 8) Kawada T. Neurological recovery after acute ischemic stroke with obstructive sleep apnea. *Acta Neurol Scand* 2018;137(2):283.
- 9) Kawada T. Predictors of depression in hemodialysis patients. *Int Urol Nephrol* 2018;50(1):187-8.
- 10) Kawada T. Predictors of oral health-related quality of life in patients with temporomandibular disorders. *Int J Dent Hyg* 2018;16(1):171.
- 11) Kawada T. Sleep medication, sleep duration and healthcare utilization among older adults. *Geriatr Gerontol Int* 2018;18(1):190-1.
- 12) Kawada T. Depressive symptoms, diabetes distress and serum hemoglobin A1C in South Asians with type 2 diabetes mellitus living in Canada. *Can J Diabetes* 2018;42(1):3.
- 13) Kawada T. Periodic limb movements of sleep and atrial fibrillation in patients with mild sleep-disordered breathing. *Int J Cardiol* 2018;254:345.
- 14) Kawada T. Risk factors for developing prediabetes. *Diabetes Res Clin Pract* 2018;135:232.
- 15) Kawada T. Allergic sensitization and sleep in children with asthma. *Ann Allergy Asthma*

Immunol 2018;120(2):224.

- 16) Kawada T. Prognosis of sentinel lymph node biopsy in patients with thick melanoma by a propensity score matching prospective study. *Int J Cancer* 2018;142(7):1503.
- 17) Kawada T. Comment on "Clinical Dementia Rating Orientation Score as an Excellent Predictor of the Progression to Alzheimer's Disease in Mild Cognitive Impairment". *Psychiatry Invest* 2018;15(1):99.
- 18) Kawada T. Diabetes and quality of life in patients with lumbar decompression surgery. *Spine J* 2018;18(2):378.
- 19) Kawada T. Letter to the Editor concerning "Risk factors for sciatica leading to hospitalization" by Euro et al. *Eur Spine J* (2017) doi: 10.1007/s00586-017-5182-8. *Eur Spine J* 2018;27(2):513.
- 20) Kawada T. Letter to the editor on "Are the Epworth Sleepiness Scale and Stop-Bang model effective at predicting the severity of obstructive sleep apnoea (OSA); in particular OSA requiring treatment?" *Eur Arch Otorhinolaryngol* 2018;275(3):835-6.
- 21) Kawada T. Relationship between serum uric acid and blood pressure by adjusting dietary factors. *J Clin Hypertens* 2018;20(2):418.
- 22) Kawada T. Comment on: Ohkuma et al. Cardiac Stress and Inflammatory Markers as Predictors of Heart Failure in Patients With Type 2 Diabetes: The ADVANCE Trial. *Diabetes Care* 2017;40:1203-1209. *Diabetes Care* 2018;41(3):e38.
- 23) Kawada T. Prognosis in patients with obstructive sleep apnea with special reference to comorbidities and treatment of positive airway pressure. *Sleep Med* 2018;43:109.
- 24) Kawada T. Lumbar transforaminal epidural steroid injection in patients with chronic unilateral radicular pain. *Am J Phys Med Rehabil* 2018;97(3):e17.
- 25) Kawada T. Mortality risk of serum potassium on admission in patients with type A acute aortic dissection. *Clin Biochem* 2018;53:171-2.
- 26) Kawada T. Smoking status and diet quality. *Clin Nutr* 2018;37(2):760.
- 27) Kawada T. Prognostic value of glomerular filtration rate and proteinuria in patients with diabetes mellitus and advanced chronic kidney disease. *Clin Exp Nephrol* 2018;22(2):485.
- 28) Kawada T. Depression and anxiety in caregivers of patients with celiac disease. *Dig Liver Dis* 2018;50(3):320.
- 29) Kawada T. Sleep evaluation in patients with myasthenia gravis. *Neuromuscul Disord* 2018;28:376.
- 30) Kawada T. Post-stroke depression: risk assessment. *J Neurol Sci* 2018;387:228.
- 31) Kawada T. Prognostic effect of cardio-renal syndrome in patients with Fabry disease. *Int J Cardiol* 2018;258:205.
- 32) Kawada T. Predictors of serum adiponectin in patients with prediabetes and type 2 diabetes. *Can J Diabetes* 2018;42(2):116.

- 33) Kawada T. Chlorogenic acids, sleep architecture and energy metabolism. *Br J Nutr* 2018;119(6):726.
- 34) Kawada T. Regulatory T cells, natural killer cells and obesity in patients with gestational diabetes mellitus. *Am J Reprod Immunol* 2018;79(4):e12831.
- 35) Kawada T. Sleep habits and non-alcoholic fatty liver disease: risk assessment by adjusting confounders. *J Diabetes* 2018;10(4):341.
- 36) Kawada T. Dairy product subgroups and risk of type 2 diabetes. *Br J Nutr* 2018;119(8):965.
- 37) Kawada T. Insomnia and atrial fibrillation: risk assessment. *Acta Cardiol Sin* 2018;34(2):192.
- 38) Kawada T. Unemployment, precarious employment and health in young people. *Scand J Public Health* 2018;46(3):382.
- 39) Kawada T. Validation study of accelerometer in measuring some sleep parameters in adults. *Sleep Breath* 2018;22(2):537-8.
- 40) Kawada T. Suicide risk of older adults with special reference to aging. *Int Psychogeriatr* 2018;30(4):603.
- 41) Kawada T. Patient Health Questionnaire-9 in patients with broad-spectrum traumatic brain injury. *Arch Phys Med Rehabil* 2018;99(5):1023.
- 42) Kawada T. Predictors of disability retirement with special reference to workplace bullying. *J Occup Environ Med* 2018;60(5):e281.
- 43) Kawada T. Effect of ganaxolone in patients with posttraumatic stress disorder. *Psychopharmacology (Berl)* 2018;235(5):1619.
- 44) Kawada T. Risk factors of symptomatic orthostatic hypotension in patients with Parkinson's disease. *J Neurol Sci* 2018;390:265.
- 45) Kawada T. N-terminal pro B-type natriuretic peptide, high-sensitivity cardiac troponin T, and hibernating myocardium in patients with ischemic heart failure. *Can J Cardiol* 2018;34(5):690.e11.
- 46) Kawada T. Effect of positive airway pressure on hospitalization in patients with chronic obstructive pulmonary disease. *Am J Med* 2018;131(6):e269.
- 47) Kawada T. Temporary work and depressive symptoms. *Occup Med (Lond)* 2018;68(4):290.
- 48) Kawada T. Comment on: "All-Cause and Drug-Related Medical Events Associated with Overuse of Gabapentin and/or Opioid Medications: A Retrospective Cohort Analysis of a Commercially Insured US Population". *Drug Saf* 2018;41(6):641-2.
- 49) Kawada T. Coffee consumption and risk of hypertension. *Clin Nutr* 2018;37(4):1440.
- 50) Kawada T. Rapid nicotine metabolite ratio and successful quitting: acceptable explanation. *Nicotine Tob Res* 2018;20(7):908.
- 51) Kawada T. Serum uric acid and metabolic components with special reference to diabetes mellitus. *Clin Chim Acta* 2018;484:304.

- 52) Kawada T. Serum uric acid and metabolic components with special reference to diabetes mellitus. *Clin Chim Acta* 2018;484:304.
- 53) Kawada T. Antidepressant medication and subsequent risk for acute coronary syndrome. *Int J Cardiol* 2018;267:50-1.
- 54) Kawada T. Decaffeinated green coffee bean extract and the components of metabolic syndrome. *Br J Nutr* 2018;120(2):240.
- 55) Kawada T. Preventive role of ramelteon and suvorexant for postoperative delirium after pharyngolaryngectomy with esophagectomy. *Esophagus* 2018;15(3):205-6.
- 56) Kawada T. Association between attention-deficit/hyperactivity disorder and amyotrophic lateral sclerosis. *J Neurol Sci* 2018;391:151.
- 57) Kawada T. Screening ability of cognitive function by two measures in patients with multiple sclerosis. *J Neurol Sci* 2018;391:153.
- 58) Kawada T. Body mass index and survival in patients with myelodysplastic syndromes. *Leuk Lymphoma* 2018;59(8):2014.
- 59) Kawada T. Letter to the Editor (June 10, 2017) concerning the paper "Trends in smoking among secondary school and high school students in Poland, 2009 and 2011". *Int J Occup Med Environ Health* 2018;31(4):537-9.
- 60) Kawada T. Serum adiponectin and cardiovascular disease: mechanism of the association. *Br J Pharmacol* 2018;175(15):3184.
- 61) Kawada T. "Reader response: A predictive model to identify Parkinson disease from administrative claims data" *Neurology* 2018;91(2):104.
- 62) Kawada T. Effects of diabetes mellitus on cognitive decline in patients with Alzheimer Disease. *Can J Diabetes* 2018;42:343.
- 63) Kawada T. Personality disorder and suicide. *Br J Psychiatry* 2018;213(2):499.
- 64) Kawada T. Early oral nutrition in patients with acute pancreatitis: risk assessment for children and adolescents. *J Pediatrics* 2018;199:284.
- 65) Kawada T. Validation in SPECT imaging on presynaptic dopaminergic deficit for dementia with Lewy bodies and degenerative Parkinsonism. *J Neurol Sci* 2018;392:116.
- 66) Kawada T. Hyperuricaemia and type 2 diabetes mellitus. *Clin Exp Pharmacol Physiol* 2018;45(8):870.
- 67) Kawada T. Psychosocial factors and mortality in patients with heart failure. *Eur J Heart Fail* 2018;20(8):1243.
- 68) Kawada T. Glyphosate toxicity and carcinogenicity. *EXCLI J* 2018;17:800-1.
- 69) Kawada T. Obstructive sleep apnea patients without hypertension or diabetes and subsequent incidence of chronic kidney disease. *Sleep Breath* 2018;22(3):837-8.
- 70) Kawada T. Air pollution, biological marker and lung function in children. *Environ Sci Pollut Res*

- Int 2018;25(27):27667-8.
- 71) Kawada T. Re. Higher dietary total antioxidant capacity is inversely related to prediabetes: A case-control study. *Nutrition* 2018;54:201.
  - 72) Kawada T. Cadmium intake and chronic kidney disease. *Clin Nutr* 2018;37:1779.
  - 73) Kawada T. Exercise Therapy for Low Back Pain: A Systematic Review. *Am J Phys Med Rehabil* 2018;97(10):e96.
  - 74) Kawada T. Risk of psychiatric disorders in Guillain-Barre syndrome. *J Neurol Sci* 2018;394:68.
  - 75) Kawada T. Cadmium body burden, hypertension, and changes in blood pressure over time: results from a prospective cohort study in American Indians. *J Am Soc Hypertens* 2018;12(10):751.
  - 76) Kawada T. Factors affecting lung function in children with asthma. *Pediatr Pulmonol* 2018;53(10):1346.
  - 77) Kawada T. Coffee intake, glucose metabolism and gene polymorphisms. *Br J Nutr* 2018;120(7):838.
  - 78) Kawada T. Chronic obstructive pulmonary disease, sleep apnea and fatigue. *Clin Resp J* 2018;12(9):2459.
  - 79) Kawada T. Infection and venous thromboembolism: a risk assessment. *Am J Med* 2018;131(9):e401.
  - 80) Kawada T. Serum adiponectin levels and risk of cardiovascular disease. *Aging Clin Exp Res* 2018;30(10):1255-6.
  - 81) Kawada T. Sleep evaluation by questionnaires and actigraphy in patients with cancer. *Support Care Cancer* 2018;26(11):3659-60.
  - 82) Kawada T. Letter to the Editor (November 15, 2017) concerning the paper "Screening commercial drivers for obstructive sleep apnea: Validation of STOP-Bang questionnaire". *Int J Occup Med Environ Health* 2018;31(5):697-8.
  - 83) Kawada T. Prognostic factor of anthropometric measures in frail older adults. *Exp Gerontol* 2018;114:32.
  - 84) Kawada T. Noise exposure and hypertension. *J Hypertens* 2018;36(12):2478.
  - 85) Kawada T. Prediabetes and subsequent pancreatic fat accumulation. *J Gastroenterol* 2018;53(7):890.
  - 86) Kawada T. Re: The relationships among physical activity, sedentary behaviour, obesity and quitting behaviours within a cohort of smokers in California. *Public Health* 2018;164:157-8.
  - 87) Kawada T. Arterial damage and cognitive impairment in patients with chronic kidney disease. *J Clin Hypertens* 2018;20(11):1642.
  - 88) Kawada T. Predictors of borderline personality disorder. *Early Interv Psychiatry* 2018;12(6):1250.
  - 89) Kawada T. Serum high sensitive cardiac troponin for the risk assessment of cardiovascular events. *Heart* 2018;104(24):2078.

- 90) Kawada T. Subjective sleep impairment and affective symptoms in frail elderly. *Aging Clin Exp Res* 2018;30(12):1537-8.
- 91) Kawada T. Extremely high levels of high-density lipoprotein cholesterol and increased risk of cardiovascular mortality. *J Clin Lipidol* 2018;12(6):1550-1.
- 92) Kawada T. Estimated glomerular filtration rate and all-cause mortality. *Geriatr Gerontol Int* 2018;18(12):1654-5.

## 2017年

### 原著論文・綜説

- 1) Kawada T, Katsumata M, Inagaki H, Nakamura T, Kon Y. Sleep-disordered breathing and disorders of glucose metabolism. *Diabetes Metab Syndr* 2017;11(3):189-91.
- 2) Otsuka T, Mizuno K, Shinozaki T, Kachi Y, Nakamura H. Preventive effect of pravastatin on the development of hypertension in patients with hypercholesterolemia: A post-hoc analysis of the Management of Elevated Cholesterol in the Primary Prevention Group of Adult Japanese (MEGA) Study. *J Clin Lipidol*. 2017; 11: 998-1006.
- 3) Li YJ, Shimizu T, Shinkai Y, Hirata Y, Inagaki H, Takeda K, Azuma A, Yamamoto M, Kawada T. Nrf2 Regulates the Risk of a Diesel Exhaust Inhalation-Induced Immune Response during Bleomycin Lung Injury and Fibrosis in Mice. *Int J Mol Sci*. 2017 Mar 17;18(3).
- 4) Kachi Y, Abe A, Ando E, Kawada T. Socioeconomic disparities in psychological distress in a nationally representative sample of Japanese adolescents: A time trend study. *Aust N Z J Psychiatry* 2017;51(3):278-86.
- 5) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、川田智之：労働年齢集団においてメタボリックシンドロームが医療費および入院に与える影響の検討、日本循環器予防学会誌 52巻2号（原著論文）94-101.

### ・共著

- 6) Nakai N, Nagano M, Saitow F, Watanabe Y, Kawamura Y, Kawamoto A, Tamada K, Mizuma H, Onoe H, Watanabe Y, Monai H, Hirase H, Nakatani J, Inagaki H, Kawada T, Miyazaki T, Watanabe M, Sato Y, Okabe S, Kitamura K, Kano M, Hashimoto K, Suzuki H, Takumi T. Serotonin rebalances cortical tuning and behavior linked to autism symptoms in 15q11-13 CNV mice. *Sci Adv* 2017;3(6):e1603001.
- 7) Shimura T, Yamamoto M, Kano S, Kagase A, Kodama A, Koyama Y, Tsuchikane E, Suzuki T, Otsuka T, Kohsaka S, Tada N, Yamanaka F, Naganuma T, Araki M, Shirai S, Watanabe Y, Hayashida K; OCEAN-TAVI Investigators. Impact of the clinical frailty scale on outcomes after transcatheter aortic valve replacement. *Circulation* 2017; 135: 2013-24.
- 8) Ogawa S, Okawa Y, Sawada K, Motoji Y, Goto Y, Kimura A, Tamaki M, Koyama Y, Yamamoto

M, Otsuka T, Kato T, Fukaya S, Tsunekawa T, Kitamura H, Tomita S, Suzuki T. Impact of glucose control on early vein graft failure after coronary artery bypass grafting: One-month angiographic results. *Interact Cardiovasc Thorac Surg* 2017; 24: 216-21.

- 9) Kano S, Yamamoto M, Shimura T, Kagase A, Tsuzuki M, Kodama A, Koyama Y, Kobayashi T, Shibata K, Tada N, Naganuma T, Araki M, Yamanaka F, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno
- 10) Takagi K, Higashimori A, Otsuka T, Watanabe Y, Hayashida K. Gait speed can predict advanced clinical outcomes in patients who undergo transcatheter aortic valve replacement: Insights from a Japanese multicenter registry. *Circ Cardiovasc Interv.* 2017; 10: e005088.
- 11) Shimura T, Yamamoto M, Kano S, Kagase A, Kodama A, Koyama Y, Otsuka T, Kohsaka S, Tada N, Yamanaka F, Naganuma T, Araki M, Shirai S, Mizutani K, Tabata M, Ueno H, Takagi K, Higashimori A, Watanabe Y, Hayashida K. Impact of frailty markers on outcomes after transcatheter aortic valve replacement: insights from a Japanese multicenter registry. *Ann Cardiothorac Surg.* 2017; 6: 532-7.

#### 著書

##### ・分担

- 1) 川田智之 .産業保健 ,「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮・久道 茂監修)2017年版 , 南江堂 , 東京 , 2017. p286-295.

#### その他

- 1) Kawada T. Loneliness and mortality in older men: causal association. *Am J Geriatr Psychiatry* 2017; 25: 102.
- 2) Kawada T. Insomnia and cardiac events in patients with heart failure. *Circ J* 2017; 81: 125.
- 3) Kawada T. Consumption of dairy products and red meat in relation to retinal vessel calibers and metabolic syndrome. *Nutr Metab Cardiovasc Dis* 2017; 27: 88-9.
- 4) Kawada T. Maternal obesity, gestational weight gain and childhood cardiac outcome at age 6 years. *Int J Obes (Lond)* 2017; 41: 95.
- 5) Kawada T. Predictors of poor sleep quality in call handlers. *Int J Occup Environ Med* 2017; 8: 65-66.
- 6) Kawada T. Poor sleep and fatigue in patients with multiple sclerosis. *J Neurol Sci* 2017;373:143.
- 7) Kawada T. Risk assessment of cerebral microbleeds and white matter hyperintensities in patients with non-valvular atrial fibrillation. *J Neurol Sci* 2017;373:249.
- 8) Kawada T. Risk of colorectal neoplasia in patients with colonic diverticula. *Dig Endosc* 2017;29(1):125-6.
- 9) Kawada T. Effect of continuous positive airway pressure treatment on glucose tolerance and insulin resistance. *Respir Med* 2017;123:149.

- 10) Kawada T. Risk reduction of Parkinson disease by statin therapy in patients with diabetes. *Ann Neurol* 2017;81(1):157.
- 11) Kawada T. Thiazide diuretics and fracture in patients with hypertension. *J Hypertens* 2017;35(3):645-6.
- 12) Kawada T. Nocturia and mortality in male patients with type 2 diabetes mellitus. *Int Urol Nephrol* 2017;49(2):271-2.
- 13) Kawada T. Bleeding in patients with atrial fibrillation treated with dabigatran, rivaroxaban or warfarin. *Eur J Intern Med* 2017;38:e20.
- 14) Kawada T. Academic failure, use of electronic device and sleep duration in adolescents. *Brain Dev* 2017;39(3):275.
- 15) Kawada T. Bladder cancer and smoking with special reference to education. *Eur J Cancer* 2017;75:1-2.
- 16) Kawada T. Cardiovascular and all-cause mortality in patients with type 2 diabetes mellitus and chronic kidney disease. *J Diabetes Complications* 2017;31(3):646.
- 17) Kawada T. Urine protein/creatinine ratio and cognition in Lewy body spectrum disorders. *J Neurol Sci* 2017;375:401.
- 18) Kawada T. Hypoglycemia and dementia in patients with type 2 diabetes mellitus. *Diabetes Res Clin Pract* 2017;125:65.
- 19) Kawada T. Depressive symptoms and mortality in community-dwelling older adults by a follow-up study. *Geriatr Gerontol Int* 2017;17(2):361-2.
- 20) Kawada T. Depression and type 2 diabetes. *Prim Care Diabetes* 2017;11(2):212.
- 21) Kawada T. Risk factors for colonic diverticular readmission and operation. *Int J Surgery* 2017;40:112.
- 22) Kawada T. Effect of dietary patterns on cancer and cardiovascular disease in older adults. *Clin Nutr* 2017;36(2):609.
- 23) Kawada T. Risk of asthma and atopic dermatitis in children in relation to gestational period. *Eur J Pediatr* 2017;176(4):559-60.
- 24) Kawada T. Management of mental health, job professionalism and job satisfaction in junior gynecologists. *Arch Gynecol Obstet* 2017;295(4):1055.
- 25) Kawada T. Vitamin K and direct oral anticoagulants in patients with major bleeding: risk assessment. *Int J Cardiol* 2017;235:199.
- 26) Kawada T. Change of urinary cadmium and renal tubular protein in female workers after cessation of cadmium exposure. *Int Arch Occup Environ Health* 2017;90(3):305-6.
- 27) Kawada T. Comment on: "Obesity and weight gain among former World Trade Center workers and volunteers" by Napier et al. *Arch Environ Occup Health* 2017;72(3):184.
- 28) Kawada T. Dietary intervention and cognitive performance in patients with type 2 diabetes *Br J*



- Nutr 2017;117(3):478.
- 29) Kawada T. Dairy products consumption and incident metabolic syndrome. *Br J Nutr* 2017;117(4):621.
  - 30) Kawada T. Risk assessment of surgical resection of neuroblastoma: statistical validity. *J Pediatr Surg* 2017;52(4):664.
  - 31) Kawada T. Chronic kidney disease, physical frailty and cognitive impairment. *Geriatr Gerontol Int* 2017;17(4):669-70.
  - 32) Kawada T. Cadmium exposure and urinary N-acetyl- $\beta$ -D-glucosaminidase: a meta-analysis. *Environ Sci Pollut Res Int* 2017;24(12):11860-1.
  - 33) Kawada T. One-hour plasma glucose as a predictor of type 2 diabetes mellitus. *Diabet Med* 2017;34(5):733.
  - 34) Kawada T. Depression and diabetes mellitus. *Endocrine* 2017;56(2):450-1.
  - 35) Kawada T. Comment on Tobacco Use Among Siblings of Childhood Cancer Survivors: A Report From the Childhood Cancer Survivor Study. *Pediatr Blood Cancer* 2017;64(6):e26379.
  - 36) Kawada T. Blood pressure control in hypertensive patients with chronic kidney disease. *J Hypertens* 2017;35(6):1327-8.
  - 37) Kawada T. Letter by kawada regarding article, "Cannabis, tobacco, alcohol use, and the risk of early stroke." *Stroke* 2017;48(5):e132.
  - 38) Kawada T. Dairy intake and prostate cancer survival. *Int J Cancer* 2017;140(12):2830.
  - 39) Kawada T. Beta-blocker after acute myocardial infarction. *Am Hear J* 2017;187:e1.
  - 40) Kawada T. Effect of nintedanib in patients with idiopathic pulmonary fibrosis. *Am J Respir Crit Care Med* 2017;195(9):1274-5.
  - 41) Kawada T. Sleep duration and adiposity in early adolescents. *J Public Health (Oxf)* 2017;39(1):202.
  - 42) Kawada T. Self-rated health and mortality with special reference to black-white difference. *Ann Epidemiol* 2017;27(4):295.
  - 43) Kawada T. Work-related stress factors and problem drinking with special reference to measures of drinking. *Am J Ind Med* 2017;60(6):598.
  - 44) Kawada T. Plasma BDNF levels and anxiety in women with recovery from anorexia nervosa. *Physiol Behav* 2017;177:263.
  - 45) Kawada T. Re: The effect of smoking on the risk of primary open-angle glaucoma: an updated meta-analysis of six observational studies. *Public Health* 2017;147:153.
  - 46) Kawada T. Re: Large variation in predictors of mortality by levels of self-rated health: Results from an 18-year follow-up study. *Public Health* 2017;147:156.
  - 47) Kawada T. Long working hours and metabolic syndrome. *Eur J Public Health* 2017;27(3):396.
  - 48) Kawada T. Anxiety symptoms and functioning in patients with type 2 diabetes. *J Diabetes*

- 2017;9(6):634.
- 49) Kawada T. Letter re: Early start of DOAC after ischemic stroke: Risk of intracranial hemorrhage and recurrent events. *Neurology* 2017;88(21):2068.
  - 50) Kawada T. Extrasensory perception experiences and childhood trauma. *J Nerv Ment Dis* 2017;205(6):502.
  - 51) Kawada T. Effect and risk of novel oral anticoagulants versus warfarin in patients with non-valvular atrial fibrillation. *J Cardiol* 2017;70(1):99.
  - 52) Kawada T. Chronic obstructive pulmonary disease in miners with special reference to smoking. *Occup Med (Lond)* 2017;67(4):319-20.
  - 53) Kawada T. Screening of obstructive sleep apnea by STOP-BANG questionnaire in patients with epilepsy. *Epilepsy Res* 2017;134:49.
  - 54) Kawada T. Untreated sleep apnea syndrome and glycemic control in patients with type 2 diabetes. *J Diabetes* 2017;9(7):717.
  - 55) Kawada T. Sleep duration and impaired glycemic control. *Am J Med* 2017;130(7):e311.
  - 56) Kawada T. Soy isoflavone intake and depressive symptoms during pregnancy. *Eur J Nutr* 2017;56(4):1789-90.
  - 57) Kawada T. Effect of high-intensity aerobic exercise on aerobic fitness and HbA1c in patients with type 2 diabetes. *Eur J Appl Physiol* 2017;117(7):1519-20.
  - 58) Kawada T. Factors affecting serum sclerostin in postmenopausal women. *Arch Gynecol Obstet* 2017;296(1):133.
  - 59) Kawada T. Re: Antidepressant use in late gestation and risk of postpartum haemorrhage: a retrospective cohort study. *BJOG* 2017;124(8):1284.
  - 60) Kawada T. Apple body type information improves validity of the STOP-BANG questionnaire for detecting obstructive sleep apnea. *J Clin Anesthesia* 2017;40:24.
  - 61) Kawada T. Commentary on "Who is becoming personality disordered? A register-based follow-up study of 508 inpatient adolescents" *Eur Psychiatry* 2017;44:96.
  - 62) Kawada T. Dietary diversity and the risk reduction of mild cognitive impairment/dementia in older adults. *Geriatr Gerontol Int* 2017;17(6):1037-8.
  - 63) Kawada T. Risk factors of frontotemporal dementia with special reference to statistical validity. *Arch Med Res* 2017;48(3):291.
  - 64) Kawada T. Food insecurity and depressive symptoms in pregnant women with special reference to social support. *Matern Child Nutr* 2017;13(3):e12419.
  - 65) Kawada T. The Association of depression and cardiovascular disease. *JAMA Cardiol* 2017;2(6):702-3.
  - 66) Kawada T. Diagnostic tests for myasthenia gravis: comments on statistical method. *J Neurol Sci* 2017;379:337.

- 67) Kawada T. Restless leg syndrome and periodic limb movements in sleep: risk for cardiovascular disease. *Sleep Med* 2017;36:180.
- 68) Kawada T. Obstructive sleep apnea syndrome in children: risk assessment. *Pediatr Pulmonol* 2017;52(8):983.
- 69) Kawada T. Letter by Kawada regarding article, "Silent brain infarctions and leukoaraiosis in patients with retinal ischemia: a prospective single-center observational study." *Stroke* 2017;48(8):e229.
- 70) Kawada T. Sleep duration and cognitive impairment in older adults. *Aging Clin Exp Res* 2017;29(4):817.
- 71) Kawada T. Epidemiological information of dementia with Lewy bodies. *Neurol Sci* 2017;38(8):1533-4.
- 72) Kawada T. Fractional flow reserve as an indicator of coronary circulation with special reference to kidney function. *J Nucl Cardiol* 2017;24(4):1458.
- 73) Kawada T. Minor mental disorders and work conditions. *J Formos Med Assoc* 2017;116(9):730.
- 74) Kawada T. Baseline estimated glomerular filtration rate and subsequent incident chronic kidney disease. *Nephrology (Carlton)* 2017;22(9):731.
- 75) Kawada T. Prognosis in patients with different types of myocardial infarction and presence of obstructive coronary artery disease. *Am J Med* 2017;130(9):e415.
- 76) Kawada T. Socioeconomic factors and readmission in patients with early stage lung cancer after lobectomy. *Ann Thorac Surg* 2017;104(3):1098.
- 77) Kawada T. Factors affecting blood glucose screening in the elderly with special reference to physical activity. *J Diabetes* 2017;9(9):884.
- 78) Kawada T. Personality disorders in college students with internet addiction. *J Nerv Ment Dis* 2017;205(9):739.
- 79) Kawada T. Occupational metal exposures, smoking and diabetes. *Occup Med* 2017;67(6):493.
- 80) Kawada T. Effect of continuous positive airway pressure therapy on cardiovascular outcomes: risk assessment. *Am J Respir Crit Care Med* 2017;196(5):661-2.
- 81) Kawada T. Sleepiness in subjects with possible attention-deficit hyperactivity disorder. *Sleep Med* 2017;37:222.
- 82) Kawada T. Color vision test to differentiate Alzheimer's disease from vascular dementia. *Int Psychogeriatr* 2017;29(10):1753.
- 83) Kawada T. Risk assessment of mortality in middle-aged adults. *Int J Cardiol* 2017;247:9.
- 84) Kawada T. Atopic dermatitis and sleep disturbance in adults. *Dermatitis* 2017;28(5):328.
- 85) Kawada T. Sleep, depression and burnout in medical students: risk assessment. *Acad Psychiatry* 2017;41(5):682-3.
- 86) Kawada T. Posttraumatic stress disorder and its predictors in adolescent after earthquake in China.

- J Nerv Ment Dis 2017;205(10):821.
- 87) Kawada T. Television viewing time and all-cause mortality in patients with cardiovascular disease. *Heart Lung Circ* 2017;26(11):e96-e97.
  - 88) Kawada T. Sleep quality in functional neurological disorders with special reference to depression and anxiety. *J Neurol Sci* 2017;381:345.
  - 89) Kawada T. Cognitive impairment and chronic kidney disease: risk assessment. *Acta Neurol Scand* 2017;136(5):546.
  - 90) Kawada T. Salt intake, overweight and high blood pressure with special reference to sex difference. *Glob Heart* 2017;12(3):266-7.
  - 91) Kawada T. Effect of total dairy products, milk and calcium intake on the development of type 2 diabetes. *Clin Nutrition* 2017;36(6):1739.
  - 92) Kawada T. Serum  $\gamma$ -glutamyltransferase and subsequent chronic kidney disease by a prospective study. *Int Urol Nephrol* 2017;49(12):2273-4.
  - 93) Kawada T. Excessive daytime sleepiness, sympathetic nervous system activation and arterial stiffening in patients with mild-to-moderate obstructive sleep apnoea. *Int J Cardiol* 2017;249:414.
  - 94) Kawada T. Smoking and coronary heart disease in patients with type 2 diabetes mellitus. *Diabetes Res Clin Pract* 2017;133:211.
  - 95) Kawada T. Letter to the Editor: regarding "Air pollution and cardiovascular events with special reference to labor and delivery". *Ann Epidemiol* 2017;27(10):686.
  - 96) Kawada T. Comments to paper entitled: Evaluation of the diagnostic ability of vector parameters characterizing the corneal astigmatism and regularity in clinical and subclinical keratoconus. *Cont Lens Anterior Eye* 2017;40(6):440.
  - 97) Kawada T. Sleep problems in prison employees. *Am J Ind Med* 2017;60(12):1100-1.
  - 98) Kawada T. Bariatric surgery in patients with type 2 diabetes mellitus. *Ann Surgery* 2017;266(6):e58.
  - 99) Kawada T. Letter re: Dementia risk in renal dysfunction: A systematic review and meta-analysis of prospective studies. *Neurology* 2017;89(21):2214.
  - 100) Kawada T. Re: Association of inflammatory cytokines with the symptom cluster of pain, fatigue, depression, and sleep disturbance in Chinese patients with cancer. *J Pain Symptom Manage* 2017;54(6):e2.
  - 101) Kawada T. Mortality risk of elevated alkaline phosphatase in patients with coronary artery disease and percutaneous coronary intervention. *Clin Biochem* 2017;50(18):1326-7.
  - 102) Kawada T. Renal function in patients with obstructive sleep apnea. *Sleep Breath* 2017;21(4):1047.
  - 103) Kawada T. RE: "Time Spent Commuting to Work and Mental Health: Evidence From 13 Waves of an Australian Cohort Study". *Am J Epidemiol* 2017;186(11):1300.
  - 104) Kawada T. Short sleep duration and obesity among children. *J Paediatr Child Health*

2017;53(12):1245-6.

- 105) Kawada T. Obstructive sleep apnea, excessive daytime sleepiness and adherence to antihypertensive treatment: questionnaire survey. *J Clin Hypertens* 2017;19(12):1383.
- 106) Kawada T. Multifaceted changes and mortality in the elderly. *Geriatr Gerontol Int* 2017;17(12):2643.

・共著

- 107) Okazaki H, Shirakabe A, Otsuka T, Kobayashi N, Hata N, Shinada T, Matsushita M, Yamamoto Y, Shibuya J, Shiomura R, Nishigoori S, Asai K, Shimizu W. Response to letter regarding article, "The prognostic impact of uric acid in patients with severely decompensated acute heart failure". *J Cardiol*. 2017; 70: 200.

**2016年**

原著論文・綜説

- 1) Kawada T, Andou T, Fukumitsu M. Waist circumference, visceral abdominal fat thickness and three components of metabolic syndrome. *Diabetes Metab Syndr* 2016; 10: 4-6.
- 2) Kawada T, Andou T, Fukumitsu M. Metabolic syndrome showed significant relationship with carotid atherosclerosis. *Heart Vessels* 2016; 31: 664-70.
- 3) Kawada T. Glucose intolerance and General Health Questionnaire 12-item version scores of male two-shift workers stratified by precariousness of work. *Diabetes Metab Syndr* 2016; 10: 75-7.
- 4) Kawada T, Otsuka T, Nakamura T, Kon Y. Relationship between sleep-disordered breathing and metabolic syndrome after adjustment with cardiovascular risk factors. *Diabetes Metab Syndr* 2016; 10: 92-5.
- 5) Otsuka T, Takada H, Nishiyama Y, Kodani E, Saiki Y, Kato K, Kawada T. Dyslipidemia and the risk of developing hypertension in a working-age male population. *J Am Heart Assoc* 2016; 5: e003053.
- 6) Li Q, Kobayashi M, Kumeda S, Ochiai T, Miura T, Kagawa T, Imai M, Wang Z, Otsuka T, Kawada T. Effects of forest bathing on cardiovascular and metabolic parameters in middle-aged males. *Evid Based Complement Alternat Med* 2016: 2587381.
- 7) Saiki Y, Otsuka T, Kato K, Kawada T. A proposal for the optimal management target for serum non-high-density lipoprotein cholesterol level in low-risk Japanese workers. *J Atheroscler Thromb* 2016; 23: 422-30.

・共著

- 8) Kodani E, Atarashi H, Inoue H, Okumura K, Yamashita T, Otsuka T, Tomita H, Origasa H; J RHYTHM Registry Investigators. Impact of blood pressure control on thromboembolism and

major hemorrhage in patients with nonvalvular atrial fibrillation: A subanalysis of the J-RHYTHM Registry. *J Am Heart Assoc* 2016; 5: e004075.

- 9) Munakata R, Otsuka T, Uchiyama S, Shimura T, Kurihara O, Kimata N, Inami T, Murakami D, Ohba T, Takano M, Ibuki C, Seino Y, Shimizu W. Volume elastic modulus of the brachial artery and coronary artery stenosis in patients with suspected stable coronary artery disease. *Heart Vessels* 2016; 31: 1467-75.

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之 .産業保健 ,「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮・久道 茂監修)2016 年版 , 南江堂 , 東京 , 2016. p284-293.

## その他

- 1) Kawada T. Relationship between serum pigment epithelium-derived factor and serum dipeptidyl peptidase-4. *Int J Cardiol* 2016; 202: 741-2.
- 2) Kawada T. Risk of major cardiovascular events in patients with hemodialysis or peritoneal dialysis with special reference to stroke. *Int J Cardiol* 2016; 202: 941.
- 3) Kawada T. Galectin-3 and Kawasaki disease patients with special reference to coronary artery aneurysm. *Int J Cardiol* 2016; 203: 806.
- 4) Kawada T. Sleep evaluation by actigraphy. *J Gerontol B: Social Science* 2016; 71: 115-6.
- 5) Kawada T. Depression and mortality in patients with acute coronary syndrome. *Am J Med* 2016; 129: e13.
- 6) Kawada T. Total and high-molecular-weight adiponectin are associated with incident atrial fibrillation. *Heart* 2016; 102: 254.
- 7) Kawada T. Anxiety and depression in female patients with type 2 diabetes. *Am J Public Health* 2016; 106: e1.
- 8) Kawada T. Type 2 diabetes and amyotrophic lateral sclerosis. *Eur J Neurol* 2016; 23: e9.
- 9) Kawada T. Letter to the Editor (Smoking and risk of cardiovascular disease in patients with type 2 diabetes). *Clin Exp Pharmacol Physiol* 2016; 43: 280.
- 10) Kawada T. Framingham risk score of metabolically unhealthy obese individuals defined by insulin resistance and metabolic components. *Nutrition* 2016; 32: 398.
- 11) Kawada T. Hemostatic/fibrinolytic markers and cardiovascular risk factors in schoolchildren. *Blood Coagul Fibrinolysis* 2016; 27: 233.
- 12) Kawada T. Combined effect of proton-pump inhibitors and other drugs with regard to lower gastrointestinal tract bleeding with special reference to low-dose aspirin. *J Gastroenterol* 2016; 51: 173.

- 13) Kawada T. In-hospital outcomes in patients with peripheral arterial disease: comparison of two treatments. *Am J Cardiol* 2016; 117: 701.
- 14) Kawada T. Ultrasound assessment of abdominal visceral adipose tissue for cardiovascular risk. *J Clin Endocrinol Metab* 2016; 101: L11-2.
- 15) Kawada T. The effect of tolvaptan on kidney function in patients with autosomal dominant polycystic kidney disease. *Clin Exp Nephrol* 2016; 20: 147-8.
- 16) Kawada T. Comment on: Haroon et al. Risk of dementia in seniors with newly diagnosed diabetes: A population-based study. *Diabetes Care* 2015; 38: 1868-1875. *Diabetes Care* 2016; 39: e48.
- 17) Kawada T. The associations between obstructive sleep apnea, sleep duration and fasting glucose. *Am J Respir Crit Care Med* 2016; 193: 579-80.
- 18) Kawada T. Long working hours and the risk of coronary heart disease. *Am J Ind Med* 2016; 59: 336-7.
- 19) Kawada T. Serum high-sensitivity cardiac troponin T and coronary artery calcification. *J Cardiovasc Comput Tomogr* 2016; 10: e1.
- 20) Kawada T. Cross-sectional and longitudinal study on the association between serum uric acid and metabolic syndrome. *Clin Chim Acta* 2016; 455: 201.
- 21) Kawada T. Antidepressant use, clinical depression and mortality in patients with heart failure. *Int J Cardiol* 2016; 209: 68-9.
- 22) Kawada T. Smoking cessation and the incidence of impaired fasting glucose and type 2 diabetes mellitus. *J Diabetes Complications* 2016; 30: 561.
- 23) Kawada T. Serum gamma glutamyl transferase in patients with sleep apnea-hypopnea. *Sleep Breath* 2016; 20: 243.
- 24) Kawada T. Serum high-sensitivity C-reactive protein in patients with obstructive sleep apnea syndrome with special reference to metabolic syndrome. *Sleep Breath* 2016; 20: 383-4.
- 25) Kawada T. Depressive symptoms, antidepressant use, and cognitive decline. *Am J Med* 2016; 129: e31.
- 26) Kawada T. Efficacy of positive airway pressure on serum brain natriuretic peptide levels in patients with heart failure and sleep-disordered breathing. *Lung* 2016; 194: 333.
- 27) Kawada T. Plasma homocysteine level, serum leptin and estimated glomerular filtration rate with special emphasis on sex difference. *Clin Nutr* 2016; 35: 541.
- 28) Kawada T. Risk factors of burnout in gynecologic oncologist. *Am J Obstet Gynecol* 2016; 214: 550-1.
- 29) Kawada T. Comment on: "Job-related burnout and the relationship to quality of life among Chinese medical college staff" by Yao et al. *Arch Environ Occup Health* 2016; 71: 57.
- 30) Kawada T. Short sleep duration and serum copper. *J Trace Elem Med Biol* 2016; 35: 122.

- 31) Kawada T. Metabolic syndrome and sudden cardiac death: validity on risk assessment. *Int J Cardiol* 2016; 212: 109.
- 32) Kawada T. Assessment of job burnout by standard questionnaire survey for Chinese correctional officers. *Public Health* 2016; 133: 127-8.
- 33) Kawada T. Depression screening by Patient Health Questionnaire in patients with cardiac surgery. *Int J Cardiol* 2016; 212: 355-6.
- 34) Kawada T. Blood cadmium level in the elderly population: perspective for the cause of inconsistent results. *Occup Environ Med* 2016; 73: 355.
- 35) Kawada T. Sleep duration and dementia in older adults. *Neuroepidemiology* 2016; 46: 269-70.
- 36) Kawada T. Sleep and health-related quality of life in pregnant women: actigraphic and questionnaire survey. *Int J Nurs Studies* 2016; 59: 105-6.
- 37) Kawada T. Insulin resistance and sarcopenia are closely related to metabolic syndrome in male and female adolescents. *Public Health Nutr* 2016; 19: 1528.
- 38) Kawada T. Inflammatory markers in patients with obstructive sleep apnea. *Sleep Breath* 2016; 20: 889-90.
- 39) Kawada T. Commentary on: Sleep disordered breathing and the risk of psoriasis among US women. *Arch Dermatol Res* 2016; 308: 283-4.
- 40) Kawada T. Human cognition and psychopathology. *Med Hypotheses* 2016; 92: 59.
- 41) Kawada T. Serum adiponectin, its gene polymorphism and metabolic syndrome in adolescents. *Eur J Clin Nutr* 2016; 70: 645.
- 42) Kawada T, Hishikawa T, Date I, Tominari S, Morita A. Risk of rupture of unruptured cerebral aneurysms in elderly patients. *Neurology* 2016; 86: 1650.
- 43) Kawada T. Sleep duration and coronary heart disease mortality. *Int J Cardiol* 2016; 215: 110.
- 44) Kawada T. Several metabolic risk factors in subjects with increased plasma adiponectin levels: Causality of positive associations. *Heart Lung* 2016; 45: 295.
- 45) 川田智之：心の問題と医学的アプローチ。日医大医会誌 2016; 12: 64.
- 46) Kawada T. Actigraphic evaluation in patients with endometrial cancer. *Gynecol Oncol Rep* 2016; 17: 12.
- 47) Kawada T. Gout and erectile dysfunction with special reference to depression. *Eur J Intern Med* 2016; 31: e13.
- 48) Kawada T. Obstructive sleep apnea and cardiovascular risk. *Can J Cardiol* 2016; 32: 830. e11.
- 49) Kawada T. Letter by kawada regarding article, "Sleep fragmentation, cerebral arteriolosclerosis, and brain infarct pathology in community-dwelling older people." *Stroke* 2016; 47: e174.
- 50) Kawada T. Prediction of non-alcoholic fatty liver disease by obesity indices. *Eat Weight Disord* 2016; 21: 313-4.
- 51) Kawada T. Body mass index and fat mass by skin-fold thickness are good predictors for body fat



- composition change by dual-energy x-ray absorptiometry in obesity adolescent. *Clin Nutr* 2016; 35: 983.
- 52) Kawada T. Duration of depressive symptoms significantly related to the increase in mortality. *Br J Psychiatry* 2016; 208: 593.
  - 53) Kawada T. Predictors of biological antirheumatic drug discontinuation in patients with rheumatoid arthritis while in remission. *J Rheumatol* 2016; 43: 1253.
  - 54) Kawada T. The effect of air pollution on lung function in children. *Int J Hyg Environ Health* 2016; 219: 475.
  - 55) Kawada T. Air pollution and depressed mood: consistency of association. *Int J Hyg Environ Health* 2016; 219: 477.
  - 56) Kawada T. Prostate cancer among East Asian men: screening and management strategies. *Urol Oncol* 2016; 34: 333.
  - 57) Kawada T. Risk of suicidal mortality among multiple attempters. *J Formos Med Assoc* 2016; 115: 589.
  - 58) Kawada T. Psychosocial work stressors and depressive symptoms in bank employees. *Occup Med (Lond)* 2016; 66: 421.
  - 59) Kawada T. Smoking, systolic blood pressure, fasting plasma glucose and progression of carotid atherosclerosis. *Nicotine Tob Res* 2016; 18: 1680.
  - 60) Kawada T. Inter-relationship among renal arteriosclerosis, vascular function indexes, estimated renal function indexes and biochemical markers in patients with chronic kidney disease. *Nephrology* 2016; 21: 633.
  - 61) Kawada T. Sleep, mental status and biological markers in saliva in patients with oral lichen planus. *J Oral Pathol Med* 2016; 45: 467.
  - 62) Kawada T. Sensitization to inhalant allergens in schoolchildren with special reference to passive smoking. *Int Arch Allergy Immunol* 2016; 170: 67-8.
  - 63) Kawada T. Factors affecting preventability of stroke. *JAMA Neurol* 2016; 73: 890.
  - 64) Kawada T. Comparison of two accelerometers for monitoring sleep: agreement and validity. *Physiol Behav* 2016; 163: 332.
  - 65) Kawada T. Sleep disturbance and emotional distress in patients with advanced cancer. *J Pain Symptom Manage* 2016; 52: e3-e4.
  - 66) Kawada T. Cadmium, lead and kidney function with special reference to biological specimen. *Int J Hyg Environ Health* 2016; 219: 573.
  - 67) Kawada T. Green tea consumption and cardiovascular disease or stroke. *Int J Cardiol* 2016; 221: 831.
  - 68) Kawada T. All-cause mortality associated with tumor necrosis factor-alpha inhibitor in patients with rheumatoid arthritis. *Am J Med* 2016; 129: e217.

- 69) Kawada T. Dairy intake and CVD: causality of the association. *Br J Nutr* 2016;116(4):762.
- 70) Kawada T. Do temporary workers have a higher risk of occupational injury compared to permanent employees? *Public Health* 2016; 137: 204-5.
- 71) Kawada T. Proton pump inhibitors and dementia incidence. *JAMA Neurol* 2016;73(8):1025-6.
- 72) Kawada T. Working hours and incident cardiovascular disease with special reference to sleep parameters. *J Occup Environ Med* 2016; 58: e318.
- 73) Kawada T. Prevalence of hepatitis E infection. *J Clin Virol* 2016; 83: 5.
- 74) Kawada T. Risk of hemodialysis against peritoneal dialysis for chronic heart failure in patients with end-stage renal disease. *Int J Cardiol* 2016; 223: 360.
- 75) Kawada T. Plasma uric acid and risk of ischaemic stroke in women. *Eur J Neurol* 2016; 23: e65.
- 76) Kawada T. Long TV watching time and the risk of physical, mental and psychiatric disorders. *Int J Cardiol* 2016; 223: 764-5.
- 77) Kawada T. Prediction of adiposity by body mass index in patients with multiple sclerosis. *Arch Phys Med Rehabil* 2016; 97: 1598-9.
- 78) Kawada T. Serum granzyme-B, insulin resistance, metabolic syndrome and cardiovascular risk: statistical validity for risk assessment. *Eur J Obstet Gynecol Reprod Biol* 2016; 204: 122.
- 79) Kawada T. Posttraumatic stress disorder and its predictors in disaster-bereaved survivors. *Arch Psychiatr Nurs* 2016; 30: 498.
- 80) Kawada T. Applicability of the actigraphy for astronauts in spaceflight. *Sleep Sci* 2016; 9: 59.
- 81) Kawada T. New Stress Check program in Japan's workplace. *Occup Med* 2016; 66: 527.
- 82) Kawada T. Factors affecting recurrence after return to workplace in workers with mental problems. *Occup Med* 2016; 66: 586.
- 83) Kawada T. Chronic kidney disease and cognitive impairment in the very old. *Aging Clin Exp Res* 2016; 28: 1031.
- 84) Kawada T. Validation study of STOP-Bang score for screening sleep-disordered breathing. *Sleep Breath* 2016; 20: 1093.
- 85) Kawada T. Factors affecting cognitive performance in children with special reference to sleep and sedentary behavior. *Physiol Behav* 2016; 167; 179.
- 86) Kawada T. Factors associated with depression in chronic obstructive pulmonary disease. *Lung* 2016; 194: 867-8.
- 87) Kawada T. Sitagliptin and cardiovascular outcomes in diabetic patients with chronic kidney disease after acute myocardial infarction. *Int J Cardiol* 2016; 222: 1072-3.
- 88) Kawada T. Survival risk of salivary cortisol and serum N-terminal pro-hormone B-type natriuretic peptide in patients with systolic heart failure. *Int J Cardiol* 2016; 222: 1054.
- 89) Kawada T. Dairy product consumption and the risk of type 2 diabetes in the elderly. *Eur J Nutr* 2016; 55: 2335-6.

- 90) Kawada T. Sickness absence and precarious employment: causality of the association. *Int J Occup Environ Med* 2016; 7: 243-4.
- 91) Kawada T. Diagnostic ability of cerebrospinal fluid tap test for predicting shunt responsiveness in patients with normal pressure hydrocephalus. *J Neurol Sci* 2016;370:152.
- 92) Kawada T. Factors affecting mental health status in medical students: methodological validity. *Public Health* 2016; 139: 241-2.
- 93) Kawada T, Thakore NJ, Pioro EP. Depression in ALS in a large self-reporting cohort. *Neurology* 2016; 87: 1631-2.
- 94) Kawada T. Transient ischaemic attack and subsequent cognitive impairment. *Eur J Neurol* 2016; 23: e75.
- 95) Kawada T. Maternal pre-pregnant obesity, gestational weight gain and cardio-metabolic risk in adolescent offspring. *BJOG* 2016; 123: 2053-4.
- 96) Kawada T. Patients with Parkinson disease and caregiver burden: risk assessment. *J Am Med Dir Assoc* 2016; 17: 1060.
- 97) Kawada T. Risk-reduction program for cardiovascular and limb events in patients with peripheral arterial disease. *JAMA Surgery* 2016; 151: 990.
- 98) Kawada T. Coronary artery calcification and lifestyle factors. *J Cardiol* 2016; 68: 559.
- 99) Kawada T. Dietary approaches to stop hypertension diet and metabolic syndrome. *J Pediatr* 2016; 178: 307.
- 100) Kawada T. STOP-BANG questionnaire to screen sleep-disordered breathing for football players: methodological validity. *Respir Care* 2016; 61: 1565.
- 101) Kawada T. Cadmium exposure and renal effect in soldering iron workers. *Biol Trace Elem Res* 2016; 174: 484.
- 102) Kawada T. Risk factors for suicide ideation in the workplace. *J Occup Environ Med* 2016; 58: e366.
- 103) Kawada T. Physical exercise and dementia in patients with type 2 diabetes mellitus. *Endocrine* 2016; 54: 839.
- 104) Kawada T. Risk of sternal wound infection after open heart operations stratified by the type of operation. *Ann Thorac Surg* 2016; 102: 2137-8.
- 105) Kawada T. Onset of puberty and testicular function in healthy young men. *Hum Reprod* 2016; 31: 2896.
- 106) Kawada T. Sleep duration and metabolic syndrome. *Int J Occup Med Environ Health* 2016; 29: 877-8.
- 107) Kawada T. Shift work: a risk factor for central serous chorioretinopathy. *Am J Ophthalmol* 2016; 171: 151.
- 108) Kawada T. Predictive validity of a specific questionnaire for psychiatric morbidity and suicidal

ideation. *J Formos Med Assoc* 2016; 115: 1019-20.

## 2015 年

### 原著論文・綜説

- 1) Kawada T, Otsuka T, Inagaki H, Wakayama Y, Katsumata M. Biological markers, lifestyles and metabolic syndrome in workers. *Diabetes Metab Syndr* 2015; 9: 71-3.
- 2) Kawada T. Relationships between the smoking status and plasma fibrinogen, white blood cell count and serum C-reactive protein in Japanese workers. *Diabetes Metab Syndr* 2015; 9: 180-2.
- 3) Kawada T. Relationship between biological markers, metabolic components, lifestyles and impaired fasting glucose in male workers. *Diabetes Metab J* 2015; 39: 434-8.
- 4) Li Q, Kobayashi M, Kawada T. Carbamate pesticide-induced apoptosis in human T lymphocytes. *Int J Environ Res Public Health* 2015; 12: 3633-45.
- 5) Li Q, Kobayashi M, Kawada T. Effect of carbamate pesticides on perforin, granzymes A-B-3/K, and granulysin in human natural killer cells. *Int J Immunopathol Pharmacol* 2015; 28: 403-10.
- 6) Otsuka T, Kachi Y, Takada H, Kato K, Kodani E, Ibuki C, Kusama Y, Kawada T. Development of a risk prediction model for incident hypertension in a working-age Japanese male population. *Hypertens Res* 2015; 38: 419-25.
- 7) 大塚俊昭 .論文投稿ミニレクチャー誌上講座 .論文の書き方～統計解析をやさしく学ぼう～ 日本フットケア学会雑誌 . 2015; 13: 82-7. ( 綜説 )
- 8) Li YJ, Kanaji N, Wang XQ, Sato T, Nakanishi M, Kim M, Michalski J, Nelson AJ, Farid M, Basma H, Patil A, Toews ML, Liu X, Rennard SI. Prostaglandin E2 switches from a stimulator to an inhibitor of cell migration after epithelial-to-mesenchymal transition. *Prostaglandins Other Lipid Mediat.* 2015; 116-117: 1-9.
- 9) Kachi Y, Otsuka T, Kawada T. Socioeconomic Status and Overweight: A population-based cross-sectional study of Japanese children and adolescents. *J Epidemiol* 2015; 25: 463-9.

### ・共著

- 10) Ochiai H, Ikei H, Song C, Kobayashi M, Takamatsu A, Miura T, Kagawa T, Li Q, Kumeda S, Imai M, Miyazaki Y. Physiological and psychological effects of forest therapy on middle-aged males with high-normal blood pressure. *Int J Environ Res Public Health.* 2015; 12: 2532-42.
- 11) Song C, Ikei H, Kobayashi M, Miura T, Taue M, Kagawa T, Li Q, Kumeda S, Imai M, Miyazaki Y. Effect of forest walking on autonomic nervous system activity in middle-aged hypertensive individuals: a pilot study. *Int J Environ Res Public Health.* 2015; 12: 2687-99.
- 12) Shigemi D, Yamaguchi S, Otsuka T, Kamoi S, Takeshita T. Seroprevalence of cytomegalovirus IgG antibodies among pregnant women in Japan from 2009-2014. *Am J Infect Control* 2015; 43: 1218-21.

## 著書

## ・編集

- 1) Li YJ, Umezawa M, Takizawa H, Takeda K, and Kawada T. PM2.5: Role of oxidative stress in health effects and prevention strategy. Nova Science Publishers, Inc. Hauppauge, NY.

## ・分担

- 2) 川田智之 .産業保健 ,「シンプル衛生公衆衛生学」(鈴木庄亮・久道 茂監修)2015 年版 , 南江堂 , 東京 , 2015. pp283-293.
- 3) Li YJ, Takizawa H, Azuma A, Kawada T. Chapter 16. Antioxidant interventions as potential protective strategies for populations susceptible to diesel exhaust particles. In: PM2.5: Role of oxidative stress in health effects and prevention strategy (Editors: Li YJ, et al). Nova Science Publishers, Inc. Hauppauge, NY, 2015. pp211-225.

## (その他)

- 1) Kawada T. Effect of olmesartan on blood pressure in patients with hypertension: specification on causality. *J Hum Hypertens* 2015; 29: 69-70.
- 2) Kawada T. Effect of aspirin for ischemic stroke in patients with dialysis. *Int J Stroke* 2015; 10: E9.
- 3) Kawada T. Prognosis of arrhythmia patients with implantable cardioverter-defibrillator with special reference to heart rate and QRS duration. *Int J Cardiol* 2015; 181: 106-7.
- 4) Kawada T. The association between obesity and nighttime blood pressure in obese children by adjustments of insulin resistance and arterial stiffness. *Am J Hypertens* 2015; 28: 143.
- 5) Kawada T. Cadmium exposure in inhabitants living in non-polluted area. *J Expo Sci Environ Epidemiol* 2015; 25: 119.
- 6) Kawada T. Urinary creatinine adjustment for uranium and kidney outcomes from lead workers. *J Expo Sci Environ Epidemiol* 2015; 25: 119-20.
- 7) Kawada T. Effect of serum C-reactive protein and plasma fibrinogen levels on recurrent preeclampsia. *J Hypertens* 2015; 33: 421.
- 8) Kawada T. Cardio-ankle vascular index and plasma lipids in patients with hypertension: causality of the association. *J Hum Hypertens* 2015; 29: 137.
- 9) Kawada T. Snoring and mortality in patients with heart failure and dialysis. *Am J Nephrology* 2015 ;40: 571.
- 10) Kawada T. Dietary glycaemic load and cognitive performance in elderly subjects. *Eur J Nutr* 2015; 54: 157-8.
- 11) Kawada T. Sleep medication in patients with attention-deficit/hyperactivity disorder. *Sleep Med*

- 2015; 16: 207.
- 12) Kawada T. Validation study on sleep parameters by actigraphy for normal subjects. *Sleep Breath* 2015; 19: 11.
  - 13) Kawada T. Relationship between metabolic syndrome and psychiatric disorders in patients with bipolar disorder or schizophrenia. *Bipolar Disord* 2015; 17: 233-4.
  - 14) Kawada T. C-reactive protein, depressive symptoms and incident diabetes mellitus with special emphasis on physical activity. *J Psychosom Res* 2015; 78: 407.
  - 15) Kawada T. Brachial-ankle pulse wave velocity and blood pressure control in treated hypertensive patients. *Int J Cardiol* 2015; 184: 611.
  - 16) Kawada T, Anang Julius BM, Postuma R. Predictors of dementia in Parkinson disease: A prospective cohort study. *Neurology* 2015; 84: 1285-6.
  - 17) Kawada T. Air pollution and diabetes mellitus. *Diabets Res Clin Pract* 2015; 108: e7.
  - 18) Kawada T. Acute myocardial infarction and sleep apnea. *Int J Cardiol* 2015; 187: 486-7.
  - 19) Kawada T. Statins use and dementia: causality of the association. *J Intern Med* 2015; 277: 624.
  - 20) Kawada T. Prevention of atopic dermatitis by moisturizer in neonates. *J Allergy Clin Immunol* 2015; 135: 1088.
  - 21) Kawada T. Sleep-onset time by actigraphy in patients with Parkinson disease. *Sleep Med* 2015; 16: 668.
  - 22) Kawada T. Sleep by actigraphy in patients with remitted bipolar disorders. *Acta Psychiatr Scand* 2015; 131: 399-400.
  - 23) Kawada T. Regarding "Subclinical carotid artery disease and plasma homocysteine levels in patients with hypertension". *J Am Soc Hypertens* 2015; 9: 410-1.
  - 24) Kawada T. Diastolic function, fasting plasma glucose and left ventricular mass index. *Int J Cardiol* 2015; 193: 58.
  - 25) Kawada T. Job stress and the metabolic syndrome with special reference to sex and age. *Int J Cardiol* 2015; 194: 63-4.
  - 26) Kawada T. Screening method major depressive disorders by questionnaire survey in patients with chronic spinal pain. *Spine J* 2015; 15: 1509-10.
  - 27) Kawada T. Characteristics of patients with hypersomnia by actigraphy. *Sleep Med* 2015; 16(6): 807.
  - 28) Kawada T. Sleep in children with atopic dermatitis. *Pediatr Allergy Immunol* 2015; 26: 384-5.
  - 29) Kawada T. Cadmium burden and its renal effect in inhabitants in a cadmium-contaminated area. *Environ Toxicol Pharmacol* 2015; 39: 1276-7.
  - 30) Kawada T. Association between smoking and depression in patients with type 2 diabetes. *J Diabetes* 2015; 7: 589.
  - 31) Kawada T. GHQ-12 as a predictor of burnout with emotional exhaustion in resident doctors.

- Asian J Psychiatry 2015; 15: 77-8.
- 32) Kawada T. Body mass index, waist circumference, visceral adiposity and cardio-metabolic risk profile. *Am J Cardiol* 2015; 116: 336.
  - 33) Kawada T. Letter by kawada regarding article, "Carotid intima-media thickness is associated with the progression of cognitive impairment in older adults. *Stroke* 2015; 46: e175.
  - 34) Kawada T. Augmentation index as an indicator of central arterial stiffness and indicators of carotid atherosclerosis by ultrasonography in relation to life stress. *J Psychosom Res* 2015; 79: 171.
  - 35) Kawada T. Effect of laughing qigong on an elderly population. *Geriatr Gerontol Int* 2015; 15: 929-30.
  - 36) Kawada T. Metabolic syndrome, depression, anxiety and mortality. *Int J Cardiol* 2015; 198: 40-1.
  - 37) Kawada T. Types of bariatric surgery and fat reduction by ultrasound evaluation. *Obes Surg* 2015; 25: 1498.
  - 38) Kawada T, Benito-Leon J, Louis ED, Villarejo-Galende A, Romero JP, Bermejo-Pareja F. Long sleep duration in elders without dementia increases risk of dementia mortality (NEDICES). *Neurology* 2015; 85: 388.
  - 39) Kawada T. Blood homocysteine level in patients with oral lichen planus. *J Formos Med Assoc* 2015; 114: 789.
  - 40) Kawada T. Diabetes mellitus and cognitive resilience. *JAMA Neurol* 2015; 72: 949.
  - 41) Kawada T. Daytime total sleep time relates to the association between acute traumatic brain injury and cognitive function recovery. *Int J Nurs Studies* 2015; 52: 1653-4.
  - 42) Kawada T. Sleep parameters by actigraphy and relationship between plasma melatonin and intestinal permeability in alcoholics. *Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol* 2015; 309: G279.
  - 43) Kawada T. Sleep characteristics of children with Williams syndrome in relation to saliva melatonin and cortisol. *Sleep Med* 2015; 16: 1176.
  - 44) Kawada T. Sleep problems in patients with traumatic brain injury by actigraphy. *Arch Phys Med Rehabil* 2015; 96: 1741-2.
  - 45) Kawada T. Effect of temporary and unemployed work on the risk of mortality. *Int Arch Occup Environ Health* 2015; 88: 993-4.
  - 46) Kawada T. Survival analysis in patients with ischemic stroke. *J Thromb Thrombolysis* 2015; 40: 520.
  - 47) Kawada T. Sleep apnea, depression and sleep problems: inter-relationship in patients with severe obstructive sleep apnea. *Lung* 2015; 193: 865.
  - 48) Kawada T. Liver fat, visceral fat and metabolic syndrome in patients with severe obesity. *Int J Surgery* 2015; 22: 153.

- 49) Kawada T. Egg consumption and incident type 2 diabetes: Are there any advantage of excessive consumption of egg? *Am J Clin Nutr* 2015; 102: 974.
- 50) Kawada T. Cardiometabolic risk prediction by job stress and sleep deficiency. *Am J Ind Med* 2015; 58: 1229.
- 51) Kawada T. Comment on "Atypical epidemiologic finding in association between depression and alcohol use or smoking in Korean male: Korean Longitudinal Study of Aging" *Psychiatry Invest* 2015; 12: 573-4.
- 52) Kawada T. Obstructive sleep apnea and coronary artery calcium with special emphasis on obesity. *Am J Cardiol* 2015; 116: 1647-8.
- 53) Kawada T. Comment on: Anjana et al. Incidence of Diabetes and Prediabetes and Predictors of Progression Among Asian Indians: 10-Year Follow-up of the Chennai Urban Rural Epidemiology Study (CURES). *Diabetes Care* 2015; 38: 1441-1448. *Diabetes Care* 2015; 38: e211.
- 54) Kawada T. Letter: Prevalence of depression and glucose abnormality in an urbanizing rural population of Bangladesh (*Diabetes Metab J* 2015; 39: 218-29). *Diabetes Metab J* 2015; 39: 528-9.
- 55) Otsuka T, Munakata R. Enlargement of the brachial artery: significance of measurement. *Hypertens Res.* 2015; 38: 459-60.

・共著

- 56) Seino Y, Otsuka T. Expanding the role of cardiac biomarkers -natriuretic peptides and troponins- further in pre-Stage A. *Hypertens Res.* 2015; 38: 11-2.

**2014年**

原著論文・綜説

- 1) 川田智之 . 職場における様々な調査研究内容の紹介 . *産業医学ジャーナル* 2014; 37: 67-72. ( 綜説 )
- 2) Kawada T, Otsuka T. Effect of shift work on the development of metabolic syndrome after 3 years in Japanese male workers. *Arch Environ Occup Health* 2014; 69: 55-61.
- 3) Kawada T, Otsuka T. Change in job stress and job satisfaction over a two-year interval using the Brief Job Stress Questionnaire. *Work* 2014; 49: 107-11.
- 4) Kawada T, Andou T, Fukumitsu M. Relationship between cardio-ankle vascular index and components of metabolic syndrome in combination with sex and age. *Diabetes Metab Syndr* 2014; 8: 242-4.
- 5) 李卿, 川田智之 . 森林医学の臨床応用の可能性 . *日本衛生学雑誌* 2014; 69: 117-21. ( 綜説 )
- 6) Li Q, Kobayashi M, Kawada T. Carbamate pesticide-induced apoptosis and necrosis in human



- natural killer cells. *J Biol Regul Homeost Agents* 2014; 28: 23-32.
- 7) Otsuka T, Nishiyama Y, Kachi Y, Kato K, Inagaki H, Kawada T. Predictive value of asymmetric dimethylarginine and C-reactive protein for the risk of developing metabolic syndrome in middle-aged men. *IJC Metabolic and Endocrine* 2014; 5: 42-7.
  - 8) Otsuka T, Kato K, Kachi Y, Ibuki C, Seino Y, Kodani E, Kawada T. Serum cystatin C, creatinine-based estimated glomerular filtration rate, and the risk of incident hypertension in middle-aged men. *Am J Hypertens* 2014; 27: 596-602.
  - 9) 若山葉子, 勝又聖夫, 川田智之. C型肝炎地域流行既往者の長期追跡成績 - HCV genotype からみた HCV コア抗原量の推移 - 民族衛生 2014; 80: 98-104.
  - 10) 勝又聖夫, 平田紀美子, 小林麻衣子, 平田幸代, 稲垣弘文, 川田智之. 改良したタバコ煙採取法を含む喫煙防止教育プログラムの検討. *日本衛生学雑誌* 2014; 69: 235-41.
  - 11) Hirata Y, Inagaki H, Shimizu T, Kawada T. Substrate specificity of human granzyme 3: Analyses of the P3-P2-P1 triplet using fluorescence resonance energy transfer substrate libraries. *Biosci Trends* 2014; 8: 126-31.
  - 12) Kachi Y, Inoue M, Nishikitani M, Yano E. Differences in self-rated health by employment contract and household structure among Japanese employees: a nationwide cross-sectional study. *J Occup Health* 2014; 56: 339-46.
  - 13) Kachi Y, Otsuka T, Kawada T. Precarious employment and the risk of serious psychological distress: a population-based cohort study in Japan. *Scand J Work Environ Health* 2014; 40: 465-72.
  - 14) Kato K, Otsuka T, Kobayashi N, Kon Y, Kawada T. Two-hour post-load plasma glucose levels are associated with carotid intima-media thickness in subjects with normal glucose tolerance. *Diabet Med* 2014; 31: 76-83.

・共著

- 15) Lee J, Tsunetsugu Y, Takayama N, Park BJ, Li Q, Song C, Komatsu M, Ikei H, Tyrvaïnen L, Kagawa T, Miyazaki Y. Influence of forest therapy on cardiovascular relaxation in young adults. *Evid Based Complement Alternat Med* 2014; 2014: 834360.
- 16) Takayama N, Korpela K, Lee J, Morikawa T, Tsunetsugu Y, Park BJ, Li Q, Tyrvaïnen L, Miyazaki Y, Kagawa T. Emotional, restorative and vitalizing effects of forest and urban environments at four sites in Japan. *Int J Environ Res Public Health* 2014; 11: 7207-7230.
- 17) Oguri A, Yamamoto M, Mouillet G, Gilard M, Laskar M, Eltchaninoff H, Fajadet J, Iung B, Donzeau-Gouge P, Leprince P, Leguerrier A, Prat A, Lievre M, Chevreul K, Dubois-Rande JL, Chopard R, Van Belle E, Otsuka T, Teiger E; FRANCE 2 Registry Investigators. Clinical outcomes and safety of transfemoral aortic valve implantation under general versus local anesthesia: Subanalysis of the French Aortic National CoreValve and Edwards 2 Registry. *Circ*

Cardiovasc Interv 2014; 7: 602-10.

- 18) Muraga K, Nishiyama Y, Otsuka T, Ueda M, Abe A, Katayama Y. The asymmetric dimethylarginine level is associated with the predicted stroke risk in Japanese women. *J Atheroscler Thromb* 2014;21: 640-47.
- 19) Ibuki C, Seino Y, Otsuka T, Mizuno K. The fixed-dose combination of losartan/hydrochlorothiazide elicits potent blood pressure lowering during nighttime in obese hypertensive patients. *J Clin Med Res* 2014; 6: 8-16.
- 20) Nishiyama Y, Otsuka T, Ueda M, Inagaki H, Muraga K, Abe A, Kawada T, Katayama Y. Asymmetric dimethylarginine is related to the predicted stroke risk in middle-aged Japanese men. *J Neurol Sci* 2014; 338: 87-91.
- 21) 福田吉治, 可知悠子, 安藤絵美子. 非正規雇用をめぐる健康課題: 連載にあたって. *産業衛生学雑誌* 2014; 56: 286-8. ( 総説 )

## 著書

### ・分担

- 1) 川田智之. 産業保健, 「シンプル衛生公衆衛生学」( 鈴木庄亮・久道 茂監修 )2014 年版, 南江堂, 東京, 2014. p283-p294.
- 2) 可知悠子 ( 訳 ). ロスマンの疫学 - 科学的思考への誘い - 第 2 版 ( 矢野栄二・橋本英樹・大脇和浩監訳 ), 篠原出版新社, 東京, 2013. 第 7 章 バイアスへの対処法.

## その他

- 1) Kawada T. Prooxidant-antioxidant balance and risk factors of coronary artery disease. *Cardiology* 2014; 127: 70.
- 2) Kawada T. Two-step method of major depression screening by Patient Health Questionnaire for patients with lung cancer. *Support Care Cancer* 2014; 22: 1.
- 3) Kawada T. The association between apnoea-hypopnoea index and flow-mediated dilation of brachial artery. *Heart* 2014; 100: 81.
- 4) Kawada T. Question context, ethnic difference and self-rated health. *Am J Public Health* 2014; 104: e3.
- 5) Kawada T. Non-motor symptoms in patients with Parkinson's disease by using self-reported and clinician-administered questionnaires. *Clin Neurol Neurosurg* 2014; 116: 107-8.
- 6) Kawada T. The association between air pollution and subclinical atherosclerosis. *Environ Health Perspect* 2014; 122: A8.
- 7) Kawada T. Relationship between sleep parameters and lipid profile with special reference to the validity of actigraphy. *Chest* 2014; 145: 183.
- 8) Kawada T. Discriminating ability of (18)F-FET PET for several cerebral neoplastic lesions. *J*

- Nuclear Med 2014; 55: 176.
- 9) Kawada T. Echocardiography assessment of the aorta in children with chronic kidney disease. *Pediatr Cardiol* 2014; 35: 183-4.
  - 10) Kawada T. Multiple metal exposures and renal effect: their magnitude of contribution. *Occup Environ Med* 2014; 71: 154.
  - 11) Kawada T. The effect of coronary artery calcium as a subclinical atherosclerosis measure on cardiovascular events or other cause of death. *Am J Cardiol* 2014; 113: 571.
  - 12) Kawada T. Meta-analysis procedure for the effect of statin on the recurrence of prostate cancer. *Ann Oncol* 2014; 25: 543.
  - 13) Kawada T. Early detection of metabolic syndrome in workers: a one-year follow-up study. *Int J Cardiol* 2014; 171: e61-e62.
  - 14) Kawada T. Risk assessment for autism spectrum disorders by representative database. *Paediatr Perinat Epidemiol* 2014; 28: 177.
  - 15) Kawada T. Definition of sleep duration and carotid artery intima media thickness: caution for risk assessment. *Am J Ind Med* 2014; 57: 380-381.
  - 16) Kawada T. Relationship between sleep parameters and cognitive performance in HIV-positive individuals. *J Acquir Immune Defic Syndr* 2014; 65: e124.
  - 17) Kawada T. Predictive ability of metabolic syndrome for incident cardiovascular disease in non-diabetic subjects. *Int J Cardiol* 2014; 172: 255.
  - 18) Kawada T. Effect of serum chloride on mortality in hypertensive patients. *Hypertension* 2014; 63: e14.
  - 19) Kawada T. The effect of antihistamines on behavioral activity by actigraphy. *Arch Dermatol Res* 2014; 306: 209.
  - 20) Kawada T. Screening strategy of depression in patients with systemic sclerosis with special reference to suicide. *Arthritis Care Res (Hoboken)* 2014; 66: 497.
  - 21) Kawada T. Comment on: The prevalence of depression in rheumatoid arthritis: a systematic review and meta-analysis. *Rheumatology* 2014; 53: 578.
  - 22) Kawada T. Patient Health Questionnaire-2 as a screening tool for psychological distress in brain tumor patients. *Psychooncology* 2014; 23: 353.
  - 23) Kawada T. Antidepressant use among survivors of childhood, adolescent and young adult cancer. *Pediatr Blood Cancer* 2014; 61: 953.
  - 24) Kawada T. Physical activity and sleep by actigraphy in children with cancer. *Pediatr Blood Cancer* 2014; 61: 955.
  - 25) Kawada T. Obesity and laryngopharyngeal reflux as risk factors of lingual tonsil hypertrophy in patients with sleep-disordered breathing: validity of the statistical approach. *JAMA Otolaryngol Head Neck Surg* 2014; 140: 279-80.

- 26) Kawada T. The difference between healthy life expectancy and life expectancy at birth in men is smaller than that in women in populations with high life expectancy. *Int J Public Health* 2014; 59: 423-4.
- 27) Kawada T. Antihypertensive prescriptions in China. *Am J Hypertens* 2014; 27: 761.
- 28) Kawada T. Stress model in relation to mental health outcome: job satisfaction is also a useful predictor of the development of depression in workers *J Occup Environ Med* 2014; 56: e6-e7.
- 29) Kawada T. Rate ratio for mortality by Poisson's regression analysis: Limitation on predictive ability for the individual events. *Int J Cardiol* 2014; 173 :316.
- 30) Kawada T. Validating GFR estimating samples with clinical outcomes. *Am J Kidney Dis* 2014; 63: 859.
- 31) Kawada T. Definition of renal glomerular hyperfiltration or hypofiltration from the reference population. *Nutr Metab Cardiovasc Dis* 2014; 24(5): e19.
- 32) Kawada T. The association between plasma phospholipids and insulin-related variables with special reference to statistical validity. *Am J Clin Nutr* 2014; 99: 1142-3.
- 33) Kawada T. Validity of U-shaped risk of estimated glomerular filtration rate for all-cause mortality. *Int J Cardiol* 2014; 173: 552.
- 34) Kawada T. Associated factors of acute myocardial infarction in patients with systemic sclerosis. *Am J Med* 2014; 127: e27.
- 35) Kawada T. Relationship between sleep and disease activity in pediatric depressed patients with Crohn disease. *J Pediatr Gastroenterol Nutr* 2014; 58: e51.
- 36) Kawada T. Self-reported sleep and beta-amyloid deposition in community older adults. *JAMA Neurol* 2014; 71: 651.
- 37) Kawada T. Working hours, sleep duration and risk of coronary heart disease. *Int J Cardiol* 2014; 174: 162.
- 38) Kawada T. Depressive symptoms and HbA1c in patients with Type 1 and Type 2 diabetes. *Diabet Med* 2014; 31: 759-60.
- 39) Kawada T. Kawada T. Letter by kawada regarding article, "sleep duration and risk of stroke mortality among chinese adults: singapore chinese health study". *Stroke* 2014; 45: e134.
- 40) Kawada T. Mental health issues and university student dropouts. *Occup Med (Lond)* 2014; 64: 392.
- 41) Kawada T. Associated factors with gender gap in life expectancy: recommendation for the use of healthy life expectancy. *Geriatr Gerontol Int* 2014; 14: 728-9.
- 42) Kawada T. Dietary glycemic load and stroke: what is need for stable risk assessment? *Eur J Nutr* 2014; 53: 1291-2.
- 43) Kawada T. Once-weekly teriparatide administration for 24 weeks in postmenopausal women with osteoporosis. *Osteoporosis Int* 2014; 25: 2321.

- 44) Kawada T, Andou T, Fukumitsu M. Predictors of the incidence of metabolic syndrome in general inhabitants. *Nutrition* 2014; 30: 1208-9.
- 45) Kawada T. Estimated glomerular filtration rate by two equations and their relationship with metabolic syndrome. *Clin Chim Acta* 2014; 437: 220-1.
- 46) Kawada T. Predictive ability of B-type natriuretic peptide for cardiovascular events with reference to renal function. *J Cardiol* 2014; 64: 241.
- 47) Kawada T, Andou T, Fukumitsu M. Cardio-ankle vascular index and carotid ultrasound data reflect different concept on vascular damage. *J Atheroscler Thromb* 2014; 21: 1098-100.
- 48) Kawada T. Predictive factors for low ankle brachial index in patients with systemic lupus erythematosus. *J Rheumatol* 2014; 41: 2086.
- 49) Kawada T. Combination effect of hypertension and diabetes mellitus on urinary protein excretion. *J Hypertens* 2014; 32: 2277.
- 50) Kawada T. Sleep and body mass index in patients with bipolar disorder. *Eur Psychiatry* 2014; 29: 528.
- 51) Kawada T. Air pollution and the risk of stroke by meta-analysis. *Int J Cardiol* 2014; 176: 1247-8.
- 52) Kawada T. Chronic fatigue syndrome in adolescents: definition and epidemiological characteristics. *J Paediatr Child Health* 2014; 50: 840.
- 53) Kawada T. Detection limit of saliva cotinine values and statistical validity. *Nicotine Tob Res* 2014; 16: 1532.
- 54) Kawada T. Battle and non-battle injury and posttraumatic stress disorder in military personnel. *Injury* 2014; 45: 1801.
- 55) Kawada T. Persistent insomnia symptoms and its predictors by questionnaire survey. *Sleep Med* 2014; 15: 1427-8.
- 56) Kawada T. Advantage of bariatric surgery for patients with type 2 diabetes mellitus. *J Hepatol* 2014; 61: 1188.
- 57) Kawada T. Long working hours and obesity with special reference to sleep duration. *J Occup Health* 2014; 56: 399-400.
- 58) Kawada T. No effect of epigallocatechin-3-gallate with weight loss on adiposity reduction, cardiometabolic risk factors and liver function in pre-menopausal obese women. *Br J Nutr* 2014; 112: 1586.
- 59) Kawada T. Factors affecting macular pigment optical density. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol* 2014; 252: 1865-6.
- 60) Kawada T. Socioeconomic status and obesity: causality of the association. *J Epidemiol Glob Health* 2014; 4: 327-8.
- 61) Kawada T. Risk of peptic ulcer bleeding in patients with chronic kidney disease and end-stage

renal disease receiving peritoneal or hemodialysis. *Dig Dis Sci* 2014; 59: 3131-2.

- 62) Kawada T. Selective serotonin reuptake inhibitors exposure during pregnancy and neonatal outcomes. *J Clin Psychopharmacol* 2014; 34: 751.
- 63) Kawada T. Fasting plasma glucose as the predictor of morbidity and mortality in patients with symptomatic congenital heart disease. *Int J Cardiol* 2014; 177: 512.
- 64) Kawada T. Dietary factors on dementia incident: Cox regression analysis with special emphasis on the number of events. *J Am Geriatr Soc* 2014; 62: 2467.
- 65) Kawada T. Caffeine therapy for apnea of prematurity: long-term effect on sleep by actigraphy and polysomnography. *Am J Respir Crit Care Med* 2014; 190: 1457.
- 66) 可知悠子(日本公衆衛生学会公衆衛生モニタリング・レポート委員会、同非正規雇用ワーキンググループ). 非正規雇用と健康：現状分析と今後のモニタリングおよび対策の方向性．*日本公衆衛生雑誌* 2014; 61: 396-405.

・共著

- 67) 宮崎良文, 李卿. 第 83 回日本衛生学会総会(金沢)における森林医学研究会による企画シンポジウムに関連した特集について 森林医学の臨床応用と個人差 *日本衛生学雑誌* 2014; 69: 97.

**2013 年**

原著論文・綜説

- 1) Kawada T, Otsuka T. Factor structure of indices of the second derivative of the finger photoplethysmogram in combination with metabolic components and other cardiovascular risk indicators. *Diabetes Metab J* 2013; 37: 40-5.
- 2) Kawada T, Otsuka T, Endo T, Kon Y. Number of components of the metabolic syndrome, smoking and inflammatory markers. *Int J Endocrinol Metab* 2013; 11: 23-6.
- 3) Kawada T. Sleep duration for residents in the nursing home by accelerometer: a preliminary study. *J Psychiatr Ment Health Nurs* 2013; 20: 662-4.
- 4) Kawada T. Insulin-related biomarkers to predict the risk of metabolic syndrome. *Int J Endocrinol Metab* 2013; 11: e10418.
- 5) Otsuka T, Kato K, Ibuki C, Kodani E, Kusama Y, Kawada T. Does subjective evaluation of the frequency of salty food intake predict the risk of incident hypertension? -A 4-year follow-up study in a middle-aged population- *Intern Med J* 2013; 43: 1316-21.
- 6) Otsuka T, Munakata R, Kato K, Kodani E, Ibuki C, Kusama Y, Seino Y, Kawada T. Oscillometric measurement of brachial artery cross-sectional area and its relationship with cardiovascular risk factors and arterial stiffness in a middle-aged male population. *Hypertens Res* 2013; 36: 910-5.
- 7) Otsuka T, Kato K, Ibuki C, Kodani E, Kusama Y, Kawada T. Subjective evaluation of the

frequency of salty food intake and its relationship to urinary sodium excretion and blood pressure in a middle-aged population. *Environ Health Prev Med* 2013; 18: 330-4.

- 8) Li YJ, Shimizu T, Hirata Y, Inagaki H, Takizawa H, Azuma A, Kawada T, Sugawara I, Kudoh S, Sunazuka T, Omura S. EM, EM703 inhibit NF-kB activation induced by oxidative stress from diesel exhaust particle in human bronchial epithelial cells: importance in IL-8 transcription. *Pulm Pharmacol Ther* 2013; 26: 318-24.
- 9) Li YJ, Kawada T, Azuma A. Nrf2 is a protective factor against oxidative stresses induced by diesel exhaust particle in allergic asthma. *Oxid Med Cell Longev* 2013; 2013: 323607. (Review)
- 10) 李英姬 , 川田智之 , 滝澤始 . 話題 : 大気汚染における遺伝子環境相互影響 . 呼吸器内科 2013; 23: 516-20. ( 総説 )

#### ・ 共著

- 11) Kobayashi K, Ikeda Y, Asada M, Inagaki H, Kawada T, Suzuki H. Corticosterone facilitates fluoxetine-induced neuronal plasticity in the hippocampus. *PLoS One* 2013; 8: e63662.
- 12) Kobayashi N, Takano M, Hata N, Kume N, Yamamoto M, Yokoyama S, Shinada T, Tomita K, Shirakabe A, Otsuka T, Seino Y, Mizuno K. Soluble lectin-like oxidized LDL receptor-1 (sLOX-1) as a valuable diagnostic marker for rupture of thin-cap fibroatheroma: Verification by optical coherence tomography. *Int J Cardiol* 2013; 168: 3217-23.
- 13) Miyachi H, Yamamoto A, Otsuka T, Yoshikawa M, Kodani E, Endoh Y, Nakagomi A, Kusama Y, Atarashi H, Mizuno K. Relationship between left ventricular dyssynchrony and systolic dysfunction is independent of impaired left ventricular myocardial perfusion in heart failure: Assessment with <sup>99m</sup>Tc-sestamibi gated myocardial scintigraphy. *Int J Cardiol* 2013; 167: 930-5.

#### 著書

##### ・ 分担

- 1) 川田智之 . 産業保健 , 「 シンプル衛生公衆衛生学 」 ( 鈴木庄亮・久道 茂監修 ) 2013 年版 , 南江堂 , 東京 , 2013 . p279-p289.
- 2) Li Q. Chapter 8. Benefits of Forest and Forest Environment on Human Health in a Green Care Context: An Introduction to Forest Medicine. In: *Green Care: For Human Therapy, Social Innovation, Rural Economy, and Education* (Editor: Gallis C). Nova Science Publishers, Inc. Hauppauge, NY, 2013; 139-52.

#### その他

- 1) Kawada T. Objective sleep variables of children with special emphasis on cut-off value of sensitivity for actigraphy. *J Paediatr Child Health* 2013; 49: 81-2.

- 2) Kawada T. Comment on: Pan et al. Bidirectional Association Between Depression and Metabolic Syndrome: A Systematic Review and Meta-analysis of Epidemiological Studies. *Diabetes Care* 2012; 35: 1171-1180. *Diabetes Care* 2013; 36: e27.
- 3) Kawada T. Poor sleep with normal sleep duration: a preventive effect on incident hypertension. *Hypertension* 2013; 61: e11.
- 4) Kawada T. Sleep evaluation by actigraphy for drinkers. *Alcohol Alcohol* 2013; 48: 126.
- 5) Kawada T. Sleep parameters from actigraphy and sleep diary: Is the agreement is important for sleep study? *Sleep Med* 2013; 14: 298-9.
- 6) Kawada T. Objective sleep parameters of healthy subjects by actigraphy for the evaluation of sleep medication. *Sleep Med* 2013; 14: 299-300.
- 7) Kawada T. Validation study of the occupational depression scale at the workplace. *Asian J Psychiatr* 2013; 6: 180-1.
- 8) Kawada T. Risk assessment for incident fracture: fall history and bone mineral density in combination with clinical risk factors. *Bone* 2013; 53: 597.
- 9) Kawada T. Prognosis factors on cardiovascular events for patients with rheumatoid arthritis: multivariate analysis is indispensable by keeping number of events. *J Rheumatol* 2013; 40: 337.
- 10) Kawada T. Validation of actigraphic sleep/wake judgments for infants. *Early Hum Dev* 2013; 89: 237.
- 11) Kawada T. Sleep duration, obesity and insulin resistance for children. *Eur J Pediatr* 2013; 172: 571.
- 12) Kawada T. Actigraphic evaluation for patients with attention deficit/hyperactivity disorder. *Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet* 2013; 162: 294.
- 13) Kawada T. C-reactive protein, fibrinogen and incident heart failure: combination procedure for statistical analysis. *J Clin Hypertens (Greenwich)* 2013; 15: 298.
- 14) Kawada T. Recreational and occupational physical activity as risk factors for cardiovascular disease. *Int J Cardiol* 2013; 165: 559-60.
- 15) Kawada T. Squamous cell carcinoma of the penis and marital status: Survival study and risk assessment on mortality. *Cancer Causes Control* 2013;24(6):1263.
- 16) Kawada T. Indices of insulin sensitivity and resistance: adequate logarithmic transformation are needed to keep mathematical equivalence. *Early Hum Dev* 2013; 89: 515.
- 17) Kawada T. Insulin-related biomarkers and their relationship with hepatic fibrosis risk in patients with psoriasis, metabolic syndrome and non-alcoholic fatty liver disease. *J Gastroenterol* 2013;48(5):671-2.
- 18) Kawada T. Risk assessment of longevity for oldest old people: mutual comparison of hazard ratios of independent variables including factors on life satisfaction. *Am J Med* 2013; 126: e9.
- 19) Kawada T. Self-rated health and depression of patients with diabetes: how to handle with wide



- range of ageing and diabetic status? *Diabet Med* 2013; 30: 754-5.
- 20) Kawada T. Effect of fenofibrate on vascular endothelial function: statistical appraisal and its validity. *Hypertension* 2013; 61: e55.
  - 21) Kawada T. Prevalence of insomnia with special reference to age and menopause. *Menopause* 2013; 20: 477.
  - 22) Kawada T. Long-term sickness absence in the workplace: causes of sickness absence and their predictors. *Acta Psychiatr Scand* 2013; 128: 98-9.
  - 23) Kawada T. Sleep evaluation by actigraphy for children with Prader-Willi Syndrome. *J Pediatr* 2013; 163: 307.
  - 24) Kawada T. Sleep disorders in children with Down syndrome. *Dev Med Child Neurol* 2013; 55: 675.
  - 25) Kawada T. Regarding "Is shoulder pain for three months or longer correlated with depression, anxiety, and sleep disturbance?" *J Shoulder Elbow Surg* 2013; 22: e32.
  - 26) Kawada T. Commuting by car, lifestyles and weight gain. *Am J Prev Med* 2013; 45: e1-2.
  - 27) Kawada T. Evaluation tool for children with subjective symptoms of eczema: Does the lack of correlation between several scale scores of eczema and percent of moving in the night by actigraphy leads to abandon the use of activity monitoring? *Br J Dermatol* 2013; 169: 200.
  - 28) Kawada T. Risk of lens opacity for patients with diabetes mellitus. *Ophthalmology* 2013; 120: e44-5.
  - 29) Kawada T. Basic statistical procedure for keeping validity of the study. *Exp Gerontol* 2013; 48: 843.
  - 30) Kawada T. Sleep parameters in rhesus monkeys by using actigraphy. *Psychopharmacology* 2013; 228: 509.
  - 31) Kawada T. Predictive ability for drug use in sub-clinical students with attention deficit hyperactivity disorder by questionnaire survey. *Int J High Risk Behav Addict* 2013; 2: 43.
  - 32) Kawada T. Clinically diagnosed depression and self-rated depressive state: prognostic ability of cardiac event for patients after myocardial infarction. *Int J Cardiol* 2013; 167: 1058.
  - 33) Kawada T. Relationship between components of the metabolic syndrome and job strain using a brief job stress questionnaire (BJSQ). *Int Arch Occup Environ Health* 2013; 86: 725-6.
  - 34) Kawada T. Comment on: Kan et al. A Systematic Review and Meta-analysis of the Association Between Depression and Insulin Resistance. *Diabetes Care* 2013; 36: 480-9. *Diabetes Care* 2013; 36: e123.
  - 35) Kawada T. Cadmium and cardiovascular risk. *Epidemiology* 2013; 24: 784.
  - 36) Kawada T. The effect of statin on the incidence of diabetes mellitus. *Am J Cardiol* 2013; 112: 614.
  - 37) Kawada T. Adiponectin and metabolic syndrome: pathway on the relationship. *Eur J Clin Nutr*

- 2013; 67: 896.
- 38) Kawada T. Nonrestorative sleep: a useful indicator of insomnia with a wide range of prevalence. *Sleep Med* 2013; 14: 925.
  - 39) Kawada T. Sleep evaluation by actigraphy for patients with Alzheimer disease. *JAMA Neurol* 2013; 70: 1074.
  - 40) Kawada T. Screening by the Patient Health Questionnaire 9-items for Indian adolescents with depression. *J Adolesc Health* 2013; 53: 426.
  - 41) Kawada T. Recommendation for the independent use of specific biomarkers for various clinical settings. *Ann Thorac Surg* 2013; 96: 1126-7.
  - 42) Kawada T. Comment on: Kim et al. Prospective study of serum adiponectin and incident metabolic syndrome: The ARIRANG Study. *Diabetes Care* 2013; 36: 1547-1553. *Diabetes Care* 2013; 36: e167.
  - 43) Kawada T. RE: "Sleep disturbance, sleep duration and incidence of thyroid cancer in postmenopausal women. The women's health initiative" *Am J Epidemiol* 2013; 178: 836.
  - 44) Kawada T. Depression and 7-year mortality for patients treated with percutaneous coronary intervention. *Int J Cardiol* 2013; 167: 3041.
  - 45) Kawada T. Yearly trends of hypercholesterolemia and the risk factors based on the National Nutrition Surveillance data. *Nutrition* 2013; 29: 1275.
  - 46) Kawada T. Risk assessment of depression by questionnaire for patients with heart failure. *Int J Cardiol* 2013; 168: 549.
  - 47) Kawada T. Effect of current smoking and blood pressure on cardiovascular events and mortality for workers: number of events for multivariate analysis to keep validity. *J Hypertens* 2013; 31: 1919-20.
  - 48) Kawada T. Applicability of homeostasis model assessment of insulin resistance to patients with hyperglycemia. *Osteoporosis Int* 2013; 24: 2733.
  - 49) Kawada T. Fecal occult blood test and colorectal cancer: validation study with special reference to false negative patients. *Dig Dis Sci* 2013; 58: 3057.
  - 50) Kawada T. Letter by Kawada Regarding Article, "Dabigatran Versus Warfarin: Effects on Ischemic and Hemorrhagic Strokes and Bleeding in Asians and Non-Asians With Atrial Fibrillation". *Stroke* 2013; 44: e134.
  - 51) Kawada T. Nutrients for the incidence of early and late age-related macular degeneration. *Am J Clin Nutr* 2013; 98: 1144.
  - 52) Kawada T. Non-invasive alternative methods to hepatic venous pressure gradient measurement. *J Gastrointest Liver Dis* 2013; 22: 357-8.
  - 53) Kawada T. Women with atrial fibrillation in Qatar with special reference to gender difference: Caution on the representativeness of non-Caucasian countries. *Int J Cardiol* 2013; 168: 1654.

- 54) Kawada T, Otsuka T. Sleep duration and hypertension with special emphasis on gender and obesity. *Am J Hypertens* 2013; 26: 1362.
- 55) Kawada T. Quality of evidence for multivariate analysis to keep stable estimates. *Int J Cardiol* 2013; 168: 3035.
- 56) Kawada T. Sleep efficiency in patients with polycystic ovarian syndrome. *Human Reprod* 2013; 28: 3164.
- 57) Kawada T. Screening ability of faecal haemoglobin concentration for excluding colorectal diseases: statistical validity of the receiver operating characteristic curve analysis. *Colorectal Dis* 2013; 15: 1313-4.
- 58) Kawada T. Anxiety and depression scales of patients with congenital heart disease: caution on 40 healthy controls as the reference population. *Int J Cardiol* 2013; 168: 4405.
- 59) Kawada T. Predictive ability of self-rated health for adverse events during beta-blocker treatment in patients with chronic heart failure. *Int J Cardiol* 2013; 168: 4492.
- 60) Kawada T. Indicators of heart rate variability, urinary norepinephrine and plasma lipid levels in healthy adults. *Int J Cardiol* 2013; 168: 4517-8.
- 61) Kawada T. Effect of biomarkers on cardiovascular disease events with special emphasis on ethnicity. *Int J Cardiol* 2013; 168: 4888.
- 62) Kawada T. Risk assessment for cerebral microbleeds and intraventricular hemorrhage in patients with moyamoya disease by multivariate analysis. *Cerebrovasc Dis* 2013; 36: 326.
- 63) Kawada T. The number of independent variables and events for multiple logistic regression analysis. *J Neurol Sci* 2013; 334: 197.
- 64) Kawada T. Screening for obstructive sleep apnea syndrome in hypertensive outpatients: clinical characteristics of hypertension are important for their analysis. *J Clin Hypertens* 2013; 15: 856.
- 65) Kawada T. Sleep duration, physical activity and metabolic syndrome for adolescents. *Ann Behav Med* 2013; 46: 401-2.
- 66) Kawada T. Serum C-reactive protein and metabolic components. *Endocrine* 2013; 44: 819.
- 67) Kawada T. Definition of sleep duration and the risk of hypertension: caution for meta-analysis. *Sleep Med* 2013; 14: 1431.
- 68) Kawada T. Objective sleep parameters in patients with postural tachycardia syndrome by actigraphy. *Auton Neurosci* 2013; 179: 172.
- 69) Kawada T. Is smoking a related or contributing factor for gender gap in life expectancy in Japan? *Public Health* 2013; 127: 1052-3.
- 70) Kawada T. Effect of metabolic syndrome or its components on cardiovascular disease events with keeping statistical power. *Diabets Res Clin Pract* 2013; 102: e21.
- 71) 季卿 .JCS D プロジェクトシリーズ 森林浴の健康増進効果 .環境と健康 2013; 26: 310-320.

## ・ 共著

- 72) Yamamoto M, Seino Y, Otsuka T, Kurihara O, Negishi K, Murakami D, Takano M, Mizuno K. Identification of high-risk plaques associated with peri-procedural myocardial injury following elective percutaneous coronary intervention: Assessment by high-sensitivity troponin-T measurements and optical coherence tomography. *Int J Cardiol* 2013; 168: 2860-2.

## 学会発表

一般講演以外（特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション、その他）

### 2023年（3月まで）

- 1) 林太祐、久保田芳明、西野拓也、渡邊将央、太良修平、加藤活人、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、伊勢雄也、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．心不全治療におけるポリファーマシーは患者の死亡率に影響を与えるのか．日本循環器学会学術集会（第 87 回）、2023 年 3 月

### 2022年

- 1) 林太祐、久保田芳明、西野拓也、渡邊将央、太良修平、加藤活人、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、伊勢雄也、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．心不全治療におけるポリファーマシーは患者の死亡率に影響を与えるのか．日本心不全学会学術集会 チーム医療賞審査講演（第 26 回）2022 年 10 月
- 2) 今村文昭，長嶺由衣子，陣内裕成：日本疫学会プレセミナー—査読のいろは．第 32 回日本疫学会学術総会．2022．（東京）
- 3) 伊藤亜里：動物モデルによる AML の病態および治療法の解明：第 84 回 日本血液学会学術集会 教育講演 2022. (福岡)

### 2021年

- 1) 伊藤亜里、石川文彦：急性骨髄性白血病の予後不良因子 CD25 を標的としたケモカイン受容体発現 CAR-T 細胞の開発：造血細胞分化応答・転写因子ネットワークと代謝による制御と新技術の応用：第 94 回 日本生化学会大会 シンポジウム 2021（オンライン）

### 2020年

- 1) 大塚俊昭．職域におけるメタボリックシンドローム・生活習慣病対策．第 52 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 メディカルスタッフセッション（2020 年 7 月、名古屋、オンライン開催）
- 2) 陣内裕成：慢性腰痛改善のためのブリーフセルフエクササイズ教育．シンポジウム「慢性疼痛に対する運動療法の効果とそのエビデンス」第 3 回日本運動器疼痛学会 2020．（新潟）
- 3) 陣内裕成：運動器疼痛の持続と重症化の予防に向けた地域疫学研究．シンポジウム「運動器疫学の最前線—疫学による骨折予防、疼痛予防のエビデンス構築」．第 20 回日本抗加齢医学会総会．2020．（新潟・東京）

**2018年**

- 1) 大塚俊昭．新規上腕動脈特性評価指標の有用性：予防医学および臨床医学の視点から．第55回日本臨床生理学会総会 脈波シンポジウム（2018年11月、福岡）

**2017年**

- 1) 大塚俊昭、西城由之、加藤活人、西山康裕、木村和美、川田智之．健診受診者における頭部MRIでの早期大脳白質病変と高血圧およびCAVIとの関連性．第54回日本臨床生理学会総会「シンポジウム5．脈波解析の臨床応用の可能性と課題」．2017年11月（宇都宮）

**2016年**

- 1) 大塚俊昭、宗像亮、小谷英太郎．オシロメトリック法による上腕動脈断面積およびvolume elastic modulusの測定とその臨床応用．第1回日本血管不全学会「若手臨床家・若手研究者にとっての血管不全シンポジウム」．2016年4月（東京）

**2015年**

- 1) 大塚俊昭．論文の書き方 - 統計解析をやさしく学ぼう - ．第13回日本フットケア学会年次学術集会「ミニレクチャー」．2015年2月（東京）
- 2) 大塚俊昭．疫学からみた肺癌の病因：喫煙を中心に．第56回日本肺癌学会学術集会「メディカルスタッフシンポジウム1．看護師，薬剤師と肺癌専門医師との対話空間1」．2015年11月（横浜）
- 3) 大塚俊昭、菅 裕彦、齊藤 郁夫．家庭血圧遠隔モニタリングシステムによる職場血圧の評価 - 職域での使用経験および初期使用成績 - 第38回日本高血圧学会総会「シンポジウム7．Telemedicine を用いた血圧モニタリングの可能性と未来を探る」．2015年10月（松山）
- 4) 村賀香名子、西山康裕、大塚俊昭、木村和美．中年男性におけるADMA、高感度CRPとメタボリック症候群発症の危険性の検討．第40回日本脳卒中学会総会「パネルディスカッション」2015年3月（広島）
- 5) 李英姫．PM2.5 英文書籍発刊（共同編集）と共同研究進捗．日本医科大学・東京理科大学第2回合同シンポジウム，2015.12.
- 6) 李英姫、五月女孝子、新海雄介、菅又昌雄、井原智美、加藤活人、稲垣弘文、平田幸代、梅澤雅和、武田健、吾妻安良太、川田智之．Nrf2 欠損マウスにおけるディーゼル排ガス曝露の気道・肺への影響．日本医科大学・東京理科大学 第2回合同シンポジウム，2015.12.
- 7) 小宮山英徳，高野雅充，澤谷倫宏，松下誠人，栗原理，加藤活人，宗像亮，村上大介，大場崇芳，清野精彦，水野杏一，清水渉．5年経過したCobalt Chrome EES内の

Neoatherosclerosis を血管内視鏡で観察しえた症例 .日本集中治療医学会学術集会 特別講演 (第 42 回)、2015 年 2 月

## 2014 年

- 1) 大塚俊昭、小谷英太郎、可知悠子、加藤活人、西城由之、宗像亮、川田智之 . 中年男性集団における指尖容積加速度脈波による高血圧進展予測 . 第 51 回日本臨床生理学会総会「サテライトシンポジウム . 脈波解析研究会」 . 2014 年 11 月 (東京)
- 2) 大塚俊昭、水野杏一、中村治雄、篠崎智大 . プラバスタチンによる高血圧発症予防効果の検討 - MEGA Study サブ解析 - 第 37 回日本高血圧学会総会「Late breaking clinical trials」 . 2014 年 10 月 (横浜)
- 3) 李英姫 . ディーゼル排ガス曝露のマウスブレオマイシン肺障害病態への影響 - Nrf2 の役割 . 日本医科大学・東京理科大学 第 1 回合同シンポジウム, 2014. 5.
- 4) 李英姫, 吾妻安良太 . マクロライドと Oxidative stress. シンポジウム「COPD とマクロライド」, マクロライド新作用研究会, 2014. 7.

## 2013 年

- 1) 大塚俊昭、小谷英太郎 . 喫煙は高血圧発症リスクを上昇させるか? - 疫学的アプローチによる検討 - 第 50 回記念日本臨床生理学会総会「シンポジウム 11 . 病態からみた高血圧症 - 生理学と治療の進歩」 . 2013 年 11 月 (東京)
- 2) 大塚俊昭、加藤活人、小谷英太郎、川田智之 . 睡眠時間および睡眠による休養感とメタボリックシンドローム発症リスク : 職域男性コホートにおける検討 . 第 49 回日本循環器病予防学会「Young Investigator's Award 優秀賞」 . 2013 年 6 月 (金沢)

## 一般講演

### 2023 年 (3 月まで)

- 1) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之 . 肺線維芽細胞遊走におけるディーゼル排気粒子の促進作用とそのメカニズム . 第 93 回日本衛生学会学術総会, 2023.3.
- 2) 稲垣弘文, 平田幸代, 清水孝子, 小林麻衣子, 伊藤亜里, 川田智之 . KHYG-1 細胞におけるグランザイム 3 の産生に対する IL-2 の影響 . 日本薬学会第 143 年会 . 2023.3 . 札幌
- 3) 西野拓也、久保田芳明、林太祐、渡邊将央、太良修平、加藤活人、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉 . 退院処方日数と初回受診日の差異が予後に与える影響—心不全患者における検討—日本循環器学会学術集会 (第 87 回) . 2023 年 3

月

- 4) 渡邊将央、太良修平、西野拓也、加藤活人、久保田芳明、林太祐、茂澤幸右、松田淳也、宮地秀樹、時田祐吉、八島正明、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．心不全患者に対する赤血球輸血とその後の心血管イベントの検討 日本循環器学会学術集会（第 87 回）、2023 年 3 月
- 5) 小林芹奈、時田祐吉、光永りさ、関俊樹、内山沙央里、萩原かな子、中村有希、小玉麻衣、加藤活人、清水渉．Left Ventricular Ejection Fraction and Preoperative Cardiac Troponin were Useful for the Risk Stratification of Myocardial Injury after Noncardiac Surgery 日本循環器学会学術集会（第 87 回）2023 年 3 月
- 6) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、李英姫、川田智之: HuH-7 細胞によるコリンエステラーゼの発現に対するオレイン酸の影響. 日本薬学会第 143 年会 (札幌)、2023.3.
- 7) 平田紀美子、勝又聖夫、小林麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之: 加熱式タバコの有害性の可視化と誤飲を想定した医学教育. 日本薬学会 第 143 年会 (札幌)、2023.3

## 2022 年

- 1) 大塚俊昭．職域労働者における肥満と労働災害被災リスクとの関連性．第 81 回日本公衆衛生学会総（2022 年 10 月、甲府）
- 2) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之. ディーゼル排気粒子のヒト肺線維芽細胞遊走に及ぼす影響. 第 92 回日本衛生学会学術総会、2022. 3.
- 3) 稲垣弘文、平田幸代、清水孝子、倉持夏子、川田智之．KHYG-1 細胞におけるグランザイム 3 の発現．日本薬学会第 142 年会．2022.3．名古屋（オンライン）
- 4) 稲垣弘文、平田幸代、清水孝子、川田智之．KHYG-1 細胞が発現するグランザイム 3 の性状．第 95 回日本生化学会大会．2022.11．名古屋
- 5) 渡邊将央、久保田芳明、西野拓也、太良修平、加藤活人、林太祐、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、伊勢雄也、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．腎障害合併心不全患者の利尿剤管理における尿中尿素窒素排泄分画の有用性 日本心不全学会学術集会(第 26 回) 2022 年 10 月
- 6) 西野拓也、久保田芳明、林太祐、渡邊将央、太良修平、加藤活人、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、伊勢雄也、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．心不全症例におけるポリファーマシーと転倒転落の関連性について、日本心臓病学会学術集会（70 回）2022 年 9 月
- 7) 渡邊将央、太良修平、西野拓也、加藤活人、久保田芳明、林太祐、茂澤幸右、松田淳也、時田祐吉、伊勢雄也、岩崎雄樹、安武正弘、清水渉．心不全患者に対する赤血球輸血とその後の心血管イベントの検討 日本心臓病学会学術集会（70 回）2022 年 9 月
- 8) 陣内裕成、北村明彦、松平浩、柿花宏信、羽山（寺田）実奈、村木功、山岸良匡、今野弘規、岡田武夫、木山昌彦、磯博康：慢性腰痛とひざ痛の地域レベルの予防対策で有用な動態指標は？：4 年間の連続横断研究．第 32 回日本疫学会学術総会．2022．(東京)



- 9) 田口孝, 山岸良匡, 岸田里恵, 陣内裕成, 丸山広達, 寺村紗季, Sun Wanlu, 木原朋未, 安岡実佳子, 田中麻理, 高田碧, 羽山実奈, 清水悠路, 村木功, 今野弘規, 山海知子, 岡田武夫, 北村明彦, 木山昌彦, 磯博康: 食品の摂取状況とダイナペニア発症に関する追跡研究: CIRCS 研究. 第 32 回日本疫学会学術総会. 2022.(東京)
- 10) 平田幸代, 稲垣弘文, 清水孝子, 李英姫, 川田智之: HuH-7 細胞の増殖によるコリンエステラーゼの産生量の変化. 日本薬学会第 142 年会 (名古屋), 2022.3.
- 11) 平田幸代, 稲垣弘文, 清水孝子, 李英姫, 川田智之: HuH-7 細胞によるコリンエステラーゼの産生に対するオレイン酸の影響. 第 95 回日本生化学会大会 (名古屋), 2022.11.
- 12) Itoh-Nakadai A, Saito Y, Murasawa-Tomizawa M, Kajita H, Ogahara I, Fujiki S, Suzuki N, Takehisa M, Masashi M, Sorimachi Y, Takagi S, Shirouzu M, Naoyuki U, Takubo K, Haruhiko K, Leonard S, Taniguchi S, Ishikawa F: Targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted chemokine receptor expressing CAR-T cell therapy (予後不良急性骨髄性白血病に対するケモカイン発現 CD25 標的 CAR-T 細胞治療の開発): 第 84 回 日本血液学会学術集会 (福岡) 2022
- 13) Itoh-Nakadai A, Murasawa-Tomizawa M, Masashi M, Haruhiko K, Ishikawa F: Targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted chemokine receptor expressing CAR T cell therapy: 第 51 回日本免疫学会学術集会 (熊本) 2022
- 14) 平田紀美子, 勝又聖夫, 佐藤麻衣子, 川田智之: 実験実習を取り入れた喫煙の健康影響教育の効果. 日本薬学会 第 142 年会(名古屋), 2022.3
- 15) 平田紀美子: 『喫煙の健康影響教室』参加者の出産後のタバコ煙のばく露状況及び喫煙習慣. 第 81 回 日本公衆衛生学会総会 (甲府), 2022.10.

## 2021 年

- 1) 大塚俊昭, 加藤活人, 小谷英太郎. 高血圧を伴う 2 型糖尿病患者における予後予測因子としての高感度心筋トロポニン T の有用性. 第 43 回日本高血圧学会総会 (2021 年 10 月, 宜野湾, オンライン開催)
- 2) 小谷英太郎, 新博次, 井上博, 奥村謙, 山下武志, 大塚俊昭, 折笠秀樹. 非弁膜症性心房細動例におけるイベント発症に対する血圧変動性の影響 - J-RHYTHM Registry からの報告 - 第 43 回日本高血圧学会総会 (2021 年 10 月, 宜野湾, オンライン開催)
- 3) 大塚俊昭, 高橋優花, 矢内美雪, 伊藤雅代, 早川裕子, 大澤滋子, 上城ちひろ, 高橋瞳, 高田洋孝, 池田友紀子. プレゼンティーズムに関連する要因の検討 (第一報): 健診データ・自覚症状との関連性. 第 94 回日本産業衛生学会 (2021 年 5 月, 松本, オンライン開催)
- 4) 高橋瞳, 矢内美雪, 伊藤雅代, 早川裕子, 大澤滋子, 上城ちひろ, 高橋優花, 高田洋孝, 池田友紀子, 大塚俊昭. プレゼンティーズムに関連する要因の検討 (第二報): ワーク・エンゲージメントとの関連性. 第 94 回日本産業衛生学会 (2021 年 5 月, 松本, オ

ンライン開催)

- 5) 植田莉英子、西崎祐史、松山琴音、大塚俊昭、保野慎治、長尾雅史、藤林和俊、本間康弘、柳澤尚武、野尻宗子、奥澤淳司、南野徹、服部信孝、田村直人、真田昌爾．研究への貢献度と論文著者順位との関連性についての検討．日本臨床試験学会 第 12 回学術集会総会 (2021 年 2 月、東京、オンライン開催)
- 6) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之．ディーゼル排気粒子のヒト肺線維芽細胞活性化に及ぼす影響．第 91 回日本衛生学会学術総会、2021. 3.
- 7) 加藤活人、大塚俊昭、川田智之、清野精彦．急性大動脈解離の院内死亡における週末入院の影響について．日本循環器学会 循環器疾患診療実態調査による検討 日本医科大学医学部学術総会 (89 回) 2021 年 9 月
- 8) 陣内裕成、北村明彦、山岸良匡、柿花宏信、松平浩、羽山 (寺田) 実奈、村木功、今野弘規、岡田武夫、木山昌彦、磯博康：サルコペニア所見による身体的予備能喪失と状態像の変化の推定：CIRCS 研究．第 80 回日本公衆衛生学会総会．2021．(東京)
- 9) 川又華代、金森悟、甲斐裕子、陣内裕成：事業場における健康づくり活動の体制要因と運動の取り組みとの関連．第 80 回日本公衆衛生学会総会．2021．(東京)
- 10) 小橋元、田宮菜奈子、姫田知子、山合洋人、齋藤宏子、内山浩志、陣内裕成 (企画・準備)：シンポジウム—分野を超えた幅広い明日の公衆衛生を考える．第 80 回日本公衆衛生学会総会．2021．(東京)
- 11) 長嶺由衣子、吉江悟、平原優美、目麻里子、陣内裕成、山本則子、永田智子：在宅・介護施設 COVID-19 対応．感染防護具支援プロジェクトへの応募者の傾向 (速報)．第 31 回日本疫学会学術総会、2021．(佐賀)
- 12) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之：HuH-7 細胞によるアセチルコリンエステラーゼ及びブチリルコリンエステラーゼの発現．日本薬学会第 141 年会 (広島)、2021.3.
- 13) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、李英姫、川田智之：ヒト血清コリンエステラーゼに対する Sandwich ELISA の改良．第 94 回日本生化学会大会 (横浜)、2021.11.
- 14) Itoh-Nakadai A, Saito Y, Murasawa-Tomizawa M, Kajita H, Ogahara I, Fujiki S, Matsumoto T, Matsuda M, Watanabe T, Shirouzu M, Ohara O, Koseki H, Leonard S, Ishikawa F : Targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted chemokine receptor expressing CAR-T cell therapy ( 予後不良急性骨髄性白血病に対するケモカイン発現 CD25 標的 CAR-T 細胞治療の開発 ) : 第 83 回 日本血液学会学術集会(オンライン) 2021
- 15) Itoh-Nakadai A, Saito Y, Ishikawa F : The examination of chemokine receptor for targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted CAR T cell therapy ( 予後不良急性骨髄性白血病に対する CD25 標的 CAR-T 細胞治療におけるケモカインリガンドの検討 ) : 第 80 回日本癌学会学術総会(横浜) 2021
- 16) Itoh-Nakadai A, Murasawa-Tomizawa M, Matsuda M, Watanabe T, Ohara O, Koseki H, Ishikawa F : Targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted chemokine receptor expressing CAR

T cell therapy : 第 50 回日本免疫学会学術集会(奈良) 2021

- 17) 平田紀美子、勝又聖夫、佐藤麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之: 医学教育に用いるためのタバコ葉中の Nicotine 測定法の開発. 日本薬学会 第 141 年会 (広島)、2021.3
- 18) 平田紀美子: 両親学級開催時に実施した POCT を用いた禁煙支援・受動喫煙防止. 第 80 回 日本公衆衛生学会総会 (東京)、2021.10.

## 2020 年

- 1) Otsuka Y, Saiki Y, Kato K, Otsuka T, Shimizu W. The association between high blood pressure and the development of other cardiometabolic risk factors in middle-aged male workers. The 84th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (2020 年 7 月、京都、オンライン開催)
- 2) Saiki Y, Kato K, Otsuka T, Shimizu W. People with high non-HDL cholesterol have increased risk of high medical expenses in middle-aged male workers. The 84th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (2020 年 7 月、京都、オンライン開催)
- 3) 大塚俊昭、松本真太郎、伊藤雅代、矢内美雪、高田洋孝、川田智之 . 肥満は労働災害被災リスクとなるか? - 職域コホート研究 - 第 93 回日本産業衛生学会 (2020 年 5 月、旭川、オンライン開催)
- 4) 真田昌爾、浅野健人、大塚佑基、松山琴音、西崎祐史、柳澤尚武、植田莉英子、大塚俊昭、高田宗典、松嶋由紀子、宮路天平、稲田実枝子、林行和、平瀬佳苗、松野康子、中神啓、山口拓洋、上村尚人 . ARO に所属する臨床研究業務支援者の業務評価指標とコンピテンシー確立に向けた研究者・支援者意識調査 ~ キャリア形成への試み ~ 日本臨床試験学会 第 11 回学術集会総会 (2020 年 2 月、東京)
- 5) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、平田幸代、稲垣弘文、川田智之 . アレルギー性気道炎症病態のマウス系統差における Nrf2 の役割 . 第 90 回日本衛生学会学術総会、2020. 3. (新型コロナウイルス感染防止のため中止、誌上開催)
- 6) 稲垣弘文、平田幸代、川田智之 . THP-1 細胞によるグランザイム 3 産生について . 日本薬学会第 140 年会 . 2020.3 . 京都 (要旨公開のみ)
- 7) 稲垣弘文、川田智之 . NK92MI 細胞は不活性前駆体型グランザイム 3 (K) を分泌する . 第 88 回日本医科大学医学会総会 . 2020.9 . 東京 (オンライン)
- 8) 陣内裕成、伊藤智子、光武誠吾、土屋瑠見子、小宮山潤、岩上将夫、田宮菜奈子 : 要介護認定後 2 年間の累積骨折発生率と医療費一介護予防の一体的実施に係る指標づくり . 第 79 回日本公衆衛生学会総会 . 2020 . (京都)
- 9) 岸田里恵、山岸良匡、陣内裕成、安岡実佳子、田中麻理、丸山広達、羽山実奈、村木功、崔仁哲、今野弘規、山海知子、岡田武夫、北村明彦、木山昌彦、磯博康 : 食品の摂取状況とサルコペニア発症に関する追跡研究 : CIRCS 研究 . 第 79 回日本公衆衛生学会総

会．2020．(京都)

- 10) 木村仁美, 山岸良匡, 岸田里恵, 陣内裕成, 安岡実佳子, 田中麻理, 清水 悠路, 村木功, 崔仁哲, 今野弘規, 山海知子, 岡田武夫, 北村明彦, 木山昌彦, 磯博康: 運動習慣とサルコペニア発症に関する追跡研究: CIRCS 研究. 第 79 回日本公衆衛生学会総会. 2020.(京都)
- 11) 陣内裕成, 田宮菜奈子, 光武誠吾, 土屋瑠見子, 伊藤智子, 金雪瑩, 山岸良匡, 石崎達郎, 吉江悟, 飯島勝矢: 高齢者の施設入所利用に影響する生活機能と行動心理症状: 介護保険サービス利用者のコホート内症例対照研究 第 30 回日本疫学会学術総会 2020.(京都)
- 12) 柿花宏信, 陣内裕成, 北村明彦, 松平浩, 木山昌彦, 羽山実奈, 村木功, 久保田康彦, 山岸良匡, 岡田武夫, 今野弘規, 磯博康: 地域住民における過体重と慢性運動器痛の関連と高血圧による交互作用: CIRCS 研究. 第 30 回日本疫学会学術総会. 2020.(京都)
- 13) 鈴木俊輝, 岩上将夫, 陣内裕成, 吉江悟, 石崎達郎, 飯島勝矢, 田宮菜奈子: 新規要介護認定者における主な疾患別の介護状態像. 第 30 回日本疫学会学術総会. 2020.(京都)
- 14) 木原朋未, 山岸良匡, 梅澤光政, 山海知子, 池田愛, 堀幸, 佐田みずき, 陣内裕成, 若林洋子, 村木功, 崔仁哲, 今野弘規, 木山昌彦, 井上真奈美, 磯博康: ヘリコバクター・ピロリ除菌治療歴に関する問診と電子レセプトを用いた判定との一致性. 第 30 回日本疫学会学術総会. 2020.(京都)
- 15) 平田幸代, 五十嵐公一, 伊藤遼, 稲垣弘文, 川田智之: HuH-7 細胞によるコリンエステラーゼの産生. 薬学会第 140 年会 (京都), 2020.3.
- 16) 平田紀美子, 勝又聖夫, 佐藤麻衣子, 稲垣弘文, 武藤三千代, 川田智之: 体力テスト前後の唾液中カテコールアミン代謝物の測定. 日本薬学会 第 140 年会(京都), 2020.3
- 17) 平田紀美子, 陣内裕成: 有害物質を見える化した加熱式タバコの健康影響教育. 第 79 回 日本公衆衛生学会総会 (京都), 2020.10.
- 18) 小林麻衣子, 李英姫, 清水孝子, 平田幸代, 稲垣弘文, 川田智之: ディーゼル排気粒子のヒト肺線維芽細胞増殖に及ぼす影響. 第 90 回日本衛生学会学術総会(盛岡), 2020.3.

## 2019 年

- 1) 大塚俊昭, 小谷英太郎 . オシロメトリック法による上腕動脈 Volume elastic modulus (VE) の左右差に関する検討 . 第 56 回日本臨床生理学会総会 (2019 年 11 月, 大宮)
- 2) 池上晴彦, 大塚俊昭, 小谷英太郎, 酒部宏一, 高見光央, 幡野浩一, 弘学, 深井健一, 吉本一哉 . 睡眠の質の低下は発作性心房細動と関連する - 玉川医師会心房細動横断研究から - 日本睡眠学会 第 44 回定期学術集会 (2019 年 6 月, 名古屋)
- 3) 平川郁, 高田洋孝, 鎌田郁子, 池田友紀子, 大塚俊昭, 矢内美雪, 高橋瞳, 早川裕子, 柏井美佳, 山崎加帆里, 長谷純子, 永井亜里紗, 山本淳子 . 睡眠を切り口としたメタボ

- リックシンドロームの改善 . 第 92 回日本産業衛生学会 ( 2019 年 5 月、名古屋 )
- 4) Ikegami H, Kodani E, Otsuka T, Sakabe K, Takami M, Hatano H, Hironaka M, Fukai K, Yoshimoto K. Type A behavior pattern and stress are related to paroxysmal atrial fibrillation: Tamagawa cross-sectional study (TAMAGAWA-AF). The 83th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (2019 年 3 月、横浜)
  - 5) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、加藤活人、武田健、山本雅之、川田智之. ディーゼル排ガス曝露による気道炎症病態における IL-17 の発現. 第 89 回日本衛生学会学術総会、2019. 2.
  - 6) 李 英姫、加藤 活人、稲垣 弘文、川田 智之、吾妻 安良太. ディーゼル排気ガス曝露による気道炎症病態における Nrf2 の役割. 第 87 回日本医科大学医学会総会、2019. 9.
  - 7) 山口文雄、李英姫 . スマホアプリ「医療記録」によるクラウド非依存型 PHR システムの構築. 第 87 回日本医科大学医学会総会、2019. 9.
  - 8) Li YJ, Shimizu T, Kobayashi M, Hirata Y, Inagaki H, Kawada T, Azuma A, Takeda K. Effects of Diesel Exhaust Particle in Human Bronchial Epithelial Cell Migration and the Intracellular Signaling Pathway. World Association of Sarcoidosis and other Granulomatous Disorders (WASOG)、2019. 10.
  - 9) Li YJ, Shimizu T, Kobayashi M, Hirata Y, Inagaki H, Azuma A, Kawada T. ROLE OF NRF2 IN THE ALLERGIC AIRWAY INFLAMMATION DIFFER BETWEEN BALB/C AND C57BL/6 MICE. 24th Congress of Asian Pacific Society of Respiriology (APSR)、2019. 11.
  - 10) Kato K, Otsuka T, Seino Y, Tsutsui H, Sato Naoki, Ikeda T, Tahara Y, Yonemoto N, Tachibana E, Nagao K, JCS-ReSS study group. ( JCS-ReSS study group, Tokyo ) Association of Out-of-Hospital Cardiac Arrest Occurrence Time and the Survival in All Japan Utstein Registry Following the JRC Guidelines 2010. 日本循環器学会学術集会 ( 83 回 ) , 2019 年 3 月
  - 11) Kato K, Otsuka T, Seino Y, Tahara Y, Yonemoto N, Nonogi H, Nagao K, Ikeda T, Sato N, Tsutsui H. Association of out-of-hospital cardiac arrest occurrence time and the survival in all-Japan utstein registry: difference between international resuscitation guidelines 2005 and 2010. European society of cardiology Congress 2019 年 8 月
  - 12) Mitsutake S, Ishizaki T, Tsuchiya-Ito R, Uda K, Ueshima H, Matsuda T, Jinnouchi H, Yoshie S, Iijima K, Tamiya N. Associations of rehabilitation of long term care with care-need level deterioration at twelve months after discharge in Japan. The 11th International Association of Gerontology and Geriatrics. 2019 (Taipei: proceedings 有)
  - 13) 陣内裕成, 柿花宏信, 北村明彦, 松平浩, 羽山実奈, 村木功, 本田瑛子, 山岸良匡, 今野弘規, 大平哲也, 岡田武夫, 木山昌彦, 齋藤多聞, 磯博康: 慢性腰痛・ひざ痛の重症化予防と住民健診におけるブリーフインタベーションの開発 . 第 78 回日本公衆衛生学会総会 . 2019 .( 高知 )

- 14) 安岡実佳子, 村木功, 今野弘規, 陣内裕成, 久保田康彦, 羽山実奈, 梅澤光政, 山岸良匡, 崔仁哲, 大平哲也, 北村明彦, 岡田武夫, 木山昌彦, 磯博康: 中高年における筋肉量及び腹囲と糖尿病有病との関連: CIRCS 研究 .第 78 回日本公衆衛生学会総会 .2019 . (高知)
- 15) 陣内裕成, 北村明彦, 松平浩, 柿花宏信, 羽山実奈, 村木功, 久保田康彦, 本田瑛子, 岡田武夫, 今野弘規, 山岸良匡, 木山昌彦, 磯博康: 慢性腰痛・膝痛の発生・持続・受療・体操指導実施率の実態調査: 地域における対策推進のために . 第 29 回日本疫学会学術総会 . 2019 .(東京)
- 16) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之: HuH-7 細胞によるコリンエステラーゼの発現. 日本薬学会第 139 年回 (千葉)、2019.3.
- 17) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之: HuH-7 細胞および HepG2 細胞によるコリンエステラーゼの発現. 第 92 回日本生化学会大会 (横浜)、2019.9.
- 18) 平田紀美子、勝又聖夫、佐藤麻衣子、稲垣弘文、武藤三千代、川田智之: 体力テストへの喫煙習慣の影響 -体力テスト前後の唾液中カテコールアミン代謝物等の測定-. 平成 30 年度日本体育測定評価学会 第 18 回大会 (札幌)、2019.3
- 19) 平田紀美子、勝又聖夫、佐藤麻衣子、陣内裕成、川田智之: インパクトのあるタバコ製品の健康影響教育 ~ 有害物質を視覚で捉える ~ . 日本薬学会 第 139 年会 (千葉)、2019.3
- 20) 平田紀美子、川田智之: 禁煙・防煙教育への課題 -3- -非燃焼タバコの有害性を知っていますか-. 第 78 回 日本公衆衛生学会総会 (高知)、2019. 10.
- 21) 小林麻衣子, 李英姫, 清水孝子, 平田幸代, 稲垣弘文, 川田智之: DEP 曝露によるヒト気道上皮細胞遊走に及ぼす EM/EM703/EM900 の影響. 第 89 回日本衛生学会学術総会(名古屋)、2019.2.
- 22) 勝又聖夫, 平田紀美子, 佐藤麻衣子, 稲垣弘文、武藤三千代, 川田智之: 体力テスト前後の唾液中カテコールアミン代謝物等の変動. 第 89 回日本衛生学会学術総会(名古屋)、2019.2.
- 23) 武藤三千代, 勝又聖夫, 平田紀美子, 佐藤麻衣子, 稲垣弘文, 川田智之: 体力テストへの喫煙習慣の影響-体力テストへの影響と心拍変動-. 日本体育測定評価学会第 18 回大会(札幌)2019.3.

## 2018 年

- 1) 大塚俊昭、川田智之 . 海外赴任社員の赴任前後におけるメタボリックシンドローム関連指標の変化に関する検討 . 第 77 回日本公衆衛生学会総会 (2018 年 10 月、福島)
- 2) 池上晴彦、大塚俊昭、小谷英太郎、酒部宏一、高見光央、幡野浩一、弘中学、深井健一、吉本一哉 . ストレス及びタイプ A 的行動パターンは発作性心房細動と関連する—玉川医師会手動心房細動横断研究 (TAMAGAWA-AF) から— 第 66 回日本心臓病学会学術集会 (2018 年 9 月、大阪)

- 3) 李英姫、清水孝子、小林麻衣子、加藤活人、武田健、山本雅之、川田智之. ディーゼル排ガス曝露による気道炎症病態における Nrf2 の役割. 第 88 回日本衛生学会学術総会、2018. 3.
- 4) 山口文雄、Annaggar Mahmoud、展 広智、蘇 鈺凱、李 英姫、石 玄. クラウド非依存型 PHR システムの構築多言語対応「医療記録」アプリ開発について. 第 77 回日本脳神経外科学会学術総会. 2018. 10.
- 5) Li YJ、Shimizu T、Kobayashi M、Takeda K、Yamamoto M、Azuma A、Kawada T. Role of Nrf2 in lung injury induced by diesel exhaust. 23 rd Congress of Asian Pacific Society of Respirology (APSR)、2018. 11.
- 6) 稲垣弘文、平田幸代. NK92MI 細胞によるグランザイム 3 産生への Brefeldin A の影響. 日本薬学会第 138 年会. 2018.3. 金沢
- 7) 稲垣弘文、平田幸代. NK92MI 細胞が産生するグランザイム 3 の性状に与える Brefeldin A の影響. 第 91 回日本生化学会大会. 2018.9. 京都
- 8) 加藤活人、大塚俊昭、志摩綾香. 上腕動脈推定内腔断面積と閉塞性睡眠時無呼吸の関連. 日本高血圧学会総会 (第 41 回)、2018 年 9 月
- 9) 加藤活人、大塚俊昭、清野精彦、米本直裕、野々木宏、長尾建. Association Between Salt Intake and Out of Hospital Cardiac Arrest. 日本循環器学会学術集会 (第 82 回) 2018 年 3 月
- 10) Jinnouchi H、Tamiya N、Kawada T、Ishizaki I、Yoshie S、Iijima K. Does care burden of dementia vary by locomotive function among Japanese elderly people? The Gerontological Society of America 2018. (Boston: proceedings 有)
- 11) 陣内裕成、大平哲也、北村明彦、柿花宏信、羽山 (寺田) 実奈、村木功、本田瑛子、橋本三和子、山岸良匡、岡田武夫、今野弘規、木山昌彦、磯博康: 笑う習慣と 1 年後、2 年後の慢性膝痛所見との関連: CIRCS 研究. 第 77 回日本公衆衛生学会総会. 2018. (福島)
- 12) 平田紀美子、勝又聖夫、佐藤麻衣子、陣内裕成、川田智之: インパクトのあるタバコ製品の健康影響教育—有害物質を視覚で捉える. 日本薬学会第 139 年会. 2018. (千葉)
- 13) 小林美香、李卿、陣内裕成、松元秀次: 透析患者に対する人工高濃度炭酸泉足浴の効果. 第 69 回日本リハビリテーション医学会関東地方会学術集会. 2018. (東京)
- 14) 陣内裕成、柿花宏信、北村明彦、松平浩、湊百合子、安田望、木山昌彦、羽山 (寺田) 実奈、岡敬之、磯博康: 慢性腰痛に対する運動療法の専門家によるセルフエクササイズ指導の効果: 地域住民を対象としたランダム化比較試験. 第 5 回日本予防理学療法学術大会. 2018. (福岡)
- 15) 陣内裕成、柿花宏信、大平哲也、前田正治、矢部博興、鈴木友理子、安村誠司、磯博康: 東日本大震災後の関節痛の有症・悪化と関連する生活要因: 福島県県民健康調査. 第 28 回日本疫学会学術総会. 2018. (福島)

- 16) 平田幸代、佐藤美奈代、稲垣弘文、川田智之: 血清コリンエステラーゼの ELISA に対するコリンエステラーゼ阻害剤の影響. 日本薬学会第 138 年会 (金沢)、2018.3.
- 17) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之: ヒト血清コリンエステラーゼのホモ比活性の測定. 第 91 回日本生化学会大会 (京都)、2018.9.
- 18) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、小川剛: The association among increased Cardio-Ankle Vascular Index (CAVI), dysglycemia and cerebral white matter lesion (WML) as a predictor of stroke : 第 82 回日本循環器学会学術集会 : 2018 年
- 19) 平田紀美子,勝又聖夫,佐藤麻衣子,稲垣弘文,武藤三千代,川田智之: カラムスイッチングシステムを用いた HPLC による唾液中カテコールアミン代謝物の同時分析法 -3-. 日本薬学会 第 138 年会 (金沢)、2018.3
- 20) 平田紀美子、勝又聖夫、川田智之: 禁煙・防煙教育への課題 -2- -非燃焼タバコの有害性を知っていますか-. 第 77 回 日本公衆衛生学会総会 (郡山)、2018. 10.
- 21) 李卿,小林麻衣子,川田智之: *n vitro* 法を用いた免疫細胞株によるカーバメイト系農薬の免疫毒性の評価. 第 88 回日本衛生学会学術総会(東京)2018.3.
- 22) 武藤三千代,勝又聖夫,平田紀美子,稲垣弘文,佐藤麻衣子,川田智之: スポーツ系団体へのタバコ対策を中心としたアンケート調査結果について.日本体育測定評価学会第 17 回大会(名古屋)2018.3.
- 23) Li Q, Kobayashi M, Kawada T: Evaluation of immunotoxicity of carbamate pesticides by immune cell lines *in vitro*. 57th annual meeting of SOT (Society of Toxicology of USA)(San Antonio, Texas)2018.4.

## 2017 年

- 1) 大塚俊昭、加藤活人、川田智之．職域集団における健診時血圧値とその後の医療費との関連性．第 76 回日本公衆衛生学会総会．2017 年 10-11 月 (鹿児島)
- 2) 池上晴彦、大塚俊昭、小谷英太郎、酒部宏一、高見光央、幡野浩一、広中学、深井健一、吉本一哉．睡眠の質の低下は発作性心房細動と関連する ～玉川医師会主導心房細動横断研究 (TAMAGAWA-AF) 第 1 報～．第 65 回日本心臓病学会学術集会．2017 年 9 月 (大阪)
- 3) 西山康裕、西城由之、加藤活人、村賀香奈子、大塚俊昭、木村和美．健診受診者における頭部 MRI での White matter hyperintensity と cardio ankle vascular index (CAVI) の関連性．第 4 回日本心血管脳卒中学会学術集会．2017 年 6 月 (福岡)
- 4) 大塚俊昭、管裕彦、矢内美雪．血圧遠隔モニタリングシステムを用いた職場血圧の評価．第 90 回日本産業衛生学会．2017 年 5 月 (東京)
- 5) 李英姫、清水孝子、新海雄介、平田幸代、稲垣弘文、武田健、吾妻安良太、山本雅之、川田智之．Nrf2 欠損マウスにおけるディーゼル排ガス吸入曝露のプレオマイシン肺障害病態への影響．第 87 回日本衛生学会学術総会、2017. 3.



- 6) Li Y, Kobayashi M, Shimizu T, Hirata Y, Inagaki H, Azuma A, Takizawa H, Kawada T. Effects of diesel exhaust particle in human bronchial epithelial cell migration and the intracellular signaling pathway. 22nd Congress of Asian Pacific Society of Respiriology (APSR), 2017. 11.
- 7) 稲垣弘文, 平田幸代. NK92MI 細胞による Granzyme 3 の産生. 日本薬学会第 137 年会. 2017.3. 仙台
- 8) 稲垣弘文, 平田幸代. NK92MI 細胞が産生する Granzyme 3 の性状. 第 90 回日本生化学会大会 (2017 年度生命科学系学会合同年次大会). 2017.12. 神戸
- 9) 加藤活人, 塚俊昭, 川田智之. 血中 CRP と前糖尿病についての検討. 日本公衆衛生学会 (第 76 回), 2017 年 10 月
- 10) Kitamura A, Jinnouchi H, Kakihana H, Imano H, Kiyama M, Iso H. The association between chronic low back and/or knee pain and overweight in Japanese elderly. The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics. 2017. (California: proceedings 有)
- 11) 藤田和樹, 陣内裕成, 柿花宏信, 島本英樹: 地域高齢者における認知リスクとロコモティブシンドローム該当者数の関連. 第 76 回日本公衆衛生学会総会. 2017. (鹿児島)
- 12) 藤田和樹, 小笠原一生, 橋詰謙, 陣内裕成, 島本英樹, 中田研: ロコモティブシンドロームに対する全身振動トレーニングの動的バランスへの効果 - ランダム比較試験. 第 72 回日本体力医学会. 2017. (愛媛)
- 13) 平田幸代, 稲垣弘文: ラットグランザイム 3 の基質アミノ酸配列の検索. 日本薬学会第 137 年会 (仙台), 2017.3.
- 14) 平田幸代, 佐藤美奈代, 稲垣弘文, 川田智之: ヒト血清コリンエステラーゼに対する Sandwich ELISA の確立. 第 90 回日本生化学会大会 (神戸), 2017.12.
- 15) 西城由之, 大塚俊昭, 加藤活人: CAVI ( Cardio-Ankle Vascular Index ) と高血圧が大脳白質病変へ与える影響についての検討: 第 40 回日本高血圧学会総会: 2017 年
- 16) 西城由之, 大塚俊昭, 加藤活人: The association between cardiometabolic risk factors and high medical expenditures in middle-aged workers: 第 81 回日本循環器学会学術集会: 2017 年
- 17) 平田紀美子, 勝又聖夫, 小林麻衣子, 稲垣弘文, 川田智之: タバコ製品 (無煙タバコ, 加熱式タバコおよび紙巻きタバコ) 中の Nicotine 測定. 日本薬学会 第 137 年会 (仙台), 2017.3
- 18) 平田紀美子, 勝又聖夫, 川田智之: 禁煙・防煙教育への課題 -非燃焼タバコの有害性を知っていますか-. 第 76 回 日本公衆衛生学会総会 (鹿児島), 2017. 10.
- 19) 李卿, 小林麻衣子, 川田智之: カーバメイト系農薬による NK 細胞活性抑制のメカニズム. 第 90 回日本産業衛生学会(東京)2017.5.
- 20) Li Q, Kobayashi M, Kawada T: Mechanism of carbamate pesticide-induced apoptosis in human immune cells. 53rd Congress of the European Societies of Toxicology(Bratislava)2017.9

## 2016年

- 1) 高瀬 知永、輪湖 理絵、坂本 幸子、重城 有紀、関口 明日佳、梁瀬 俊子、吉井 久美、坂田 道子、高村 直美、古田 美穂、磯崎 実妃、大塚 俊昭．治験薬管理における他部署との連携と今後の課題．第37回日本臨床薬理学会．2016年12月（米子）
- 2) Li YJ, Shimizu T, Kobayashi M, Hirata Y, Inagaki H, Azuma A, Takizawa H, Kawada T. Diesel exhaust particle induce epithelial-to-mesenchymal transition in human bronchial epithelial cell. 21st Congress of Asian Pacific Society of Respiratory (APSR), 2016, 11.
- 3) 小宮山英徳、高野雅充、澤谷倫宏、柴田祐作、松下誠人、栗原理、加藤活人、宗像亮、村上大介、畑典武、清野精彦、水野杏一、清水渉．第2世代エベロリムス溶出ステントにおける新規動脈硬化による超遅発性ステント再狭窄、日本心臓血管内視鏡学会（第30回）2016年10月
- 4) 村上大介、栗原理、志村徹郎、清野精彦、宗像亮、小宮山英徳、松下誠人、加藤活人、志摩 綾香、内山 沙央里、澤谷倫宏、大場崇芳、高野雅充、畑典武、清水渉．Acetylcholine 誘発試験時における高感度 TnT、H-FABP、NT-proBNP のわずかな上昇は冠攣縮の重症度/程度を反映するか、日本循環器学会学術集会（第80回）2016年3月
- 5) 植竹俊介、丸山光紀、山本哲平、加藤活人、畑典武、清水渉．左室硬化の評価は構造的に正常な心臓における発作性心房細動の有病率の強力な決定因子である、日本循環器学会学術集会（第80回）2016年3月
- 6) Komiyama H, Sawatani T, Shima A, Shibata Y, Matsushita M, Kurihara O, Uetake S, Yamamoto T, Kato K, Munakata R, Murakami D, Maruyama M, Takano M, Hata N, Seino Y. Utility of 0.010 inch PCI system for severely calcified and stenotic lesions. Asia PCR / Sing LIVE 2016, 2016年1月
- 3) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之: ラットグランザイム3の発現と基質特異性の解析. 日本薬学会第136年会(横浜)、2016.3.
- 4) 平田幸代、稲垣弘文: FRETs ライブラリを用いたラットグランザイム3の基質特異性の解析. 第89回生化学会大会(仙台)、2016.9.
- 5) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、川田 智之: 労働者集団においてメタボリックシンドロームが高額医療費の発生へ与える影響の検討: 第52回日本循環器病予防学会学術集会: 2016年
- 6) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、小谷英太郎: Impact of smoking cessation and subsequent body weight gain on cardiometabolic risk factors in a middle-aged male population: 第80回日本循環器学会学術集会: 2016年
- 7) 平田紀美子、勝又聖夫、稲垣弘文、川田智之: 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)法

による唾液分析時の唾液保存条件の検討 -2-. 薬学会 第 136 年会 (横浜)、2016.3

- 8) Li Q, Kobayashi M, Kumeda S, Ochiai H, Ochiai T, Miura T, Kagawa T, Imai M, Otsuka T, Kawada T: Effects of Forest Bathing on Cardiovascular and Metabolic Parameters in Middle-Aged Males. 18th International Conference on Modern Medicine and Alternative Medicine (Zurich) 2016.1
- 9) Li Q, Kobayashi M, Kawada T: Effect of carbamate pesticides on human natural killer activity. 55th Annual Meeting and ToxExpo (New Orleans, LA) 2016.3.

## 2015 年

- 1) 大塚俊昭、宗像亮、小谷英太郎．オシロメトリック法による上腕動脈断面積および volume elastic modulus 測定の臨床的意義．第 57 回脈波解析研究会．2015 年 6 月 (東京)
- 2) 大塚俊昭、小谷英太郎、加藤活人、西城由之、齊藤郁夫．家庭血圧遠隔モニタリングシステム (OMRON MedicalLINK) による職場血圧測定を試み．第 4 回臨床高血圧フォーラム．2015 年 5 月 (福岡)
- 3) 大塚俊昭、高田洋孝、可知悠子、川田智之．職域における将来の高血圧進展リスク予測モデル作成を試み．第 88 回日本産業衛生学会．2015 年 5 月 (大阪)
- 4) 大塚俊昭、可知悠子、加藤活人、西城由之、川田智之．Dyslipidemia and the risk of developing hypertension in a working-age male population．第 25 回日本疫学会学術総会．2015 年 1 月 (名古屋)
- 5) 小谷英太郎、新博次、井上博、奥村謙、山下武志、大塚俊昭、折笠秀樹．非弁膜症性心房細動例における血栓塞栓症に対する高血圧の影響 - J-RHYTHM Registry からの報告 - 第 38 回日本高血圧学会総会．2015 年 10 月 (松山)
- 6) Nishiyama Y, Otsuka T, Ueda M, Kimura K. Asymmetric dimethylarginine, C-reactive protein, and the risk of developing metabolic syndrome in middle-aged men. International Stroke Conference 2015. 2015 年 2 月 (Nashville, USA)
- 7) 李英姫、清水孝子、滝澤始、吾妻安良太、山本雅之、川田智之. OVA アレルギー性気道炎症病態のマウス系統差における Nrf2 の役割. 第 85 回日本衛生学会学術総会、2015. 3 .
- 8) Li YJ, Shimizu T, Hirata Y, Inagaki H, Takizawa H, Azuma A, Yamamoto M, Kawada T. Role of Nrf2 in the allergic airway inflammation differ between BALB/c and C57BL/6 mice. XXIV World Allergy Congress (WAC), 2015. 10.
- 9) 稲垣弘文, 平田幸代, 清水孝子, 川田智之. ヒト末梢血単核球によるグランザイム 3 産生への Brefeldin A の影響. 第 88 回日本生化学会大会・第 38 回日本分子生物学会年会合同大会. 2015.12. 神戸
- 10) 内山沙央里、澤谷倫史、志摩綾香、栗原理、松下誠人、植竹俊介、小宮山英徳、山本哲

平、加藤活人、宗像亮、村上大介、丸山光紀、高野雅充、大場崇芳、畑典武、清野精彦、清水渉 .肺炎球菌感染症を契機に発症した化膿性心膜炎の1例 .日本循環器学会関東甲信越地方会 (第 237 回) , 2015 年 9 月

- 11) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、川田智之: ラット臓器におけるグランザイム 3 の発現. 日本薬学会第 135 年会 (神戸)、2015.3.
- 12) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、川田智之: ラット末梢血単核球におけるグランザイム 3 の発現. 第 38 回日本分子生物学会年会、第 88 回日本生化学会大会 合同大会 (神戸)、2015. 12.
- 13) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、小谷英太郎: 健常集団における継続喫煙及び禁煙による高血圧発症リスク: 体重変化の影響を考慮した検討: 第 38 回日本高血圧学会総会: 2015 年
- 14) 西城由之、大塚俊昭、加藤活人、小谷英太郎、川田 智之: 禁煙は高血圧発症リスクを上昇させるか? 禁煙にともなう体重変動を考慮した職域コホート研究: 第 51 回日本循環器病予防学会学術集会: 2015 年
- 15) 西城由之、大塚俊昭、可知悠子、加藤活人、川田智之: Difference between the non HDL-C and LDL-C levels in a working-age population. : 第 25 回日本疫学会学術総会: 2015 年
- 16) 平田紀美子、勝又聖夫、小林麻衣子、稲垣弘文、川田智之: カラムスイッチングシステムを用いた HPLC による唾液中カテコールアミン代謝物の同時分析法 -2- . 日本薬学会 第 135 年会 (神戸)、2015.3
- 17) 小林麻衣子,李英姫,清水孝子,平田幸代,稲垣弘文,川田智之:ヒト気道上皮細胞におけるディーゼル排気粒子の上皮間葉移行 (EMT) 誘発作用. 第 85 回日本衛生学会学術総会 (和歌山)、2015. 3.
- 18) Li Q、Kobayashi M、Kawada T: Effect of carbamate pesticides on perforin、granzymes A-B-3/K、and granulysin in human natural killer cells. 54th Annual Meeting and ToxExpo (San Diego、California) 2015.3.
- 19) 李卿,小林麻衣子,川田智之:カーバメイト系農薬による NK 細胞活性への影響. 第 22 回日本免疫毒性学会学術年会 (京都) 2015.9.
- 20) Li Q、Kobayashi M、Kawada T: Effects of carbamate pesticides on human natural killers and T lymphocytes. 51st Congress of the European Societies of Toxicology (Porto、Portugal)2015.9.

#### 2014 年

- 2) 大塚俊昭、可知悠子、加藤活人、川田智之 . 職域集団における高血圧発症リスク予測モデル作成の試み . 第 84 回日本衛生学会学術総会 . 2014 年 5 月 (岡山)
- 3) Munakata R、Otsuka T、Shimura T、Kurihara O、Inami T、Murakami D、Ohba T、Takano M、Seino Y、Shimizu W. Volume elastic modulus of the brachial artery and coronary artery stenosis in patient S with suspected stable coronary artery disease. European Society of

Cardiology Congress 2014. 2014 年 8 月 (Barcelona, Spain)

- 4) 小谷英太郎、飯田美佐子、加藤活人、大塚俊昭、緒方憲一、草間芳樹、新博次．2 型糖尿病におけるアログリブチン/ピオグリタゾン配合錠への切り替え治療の臨床的評価．第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会 2014 年 5 月 (大阪)
- 5) 李英姫、清水孝子、平田幸代、稲垣弘文、吾妻安良太、滝澤始、川田智之、工藤翔二．ヒト気道上皮細胞におけるディーゼル排気粒子の酸化ストレスによる上皮間葉移行 (EMT) の誘発．第 54 回日本呼吸器学会学術講演会，2014. 4.
- 6) 李英姫、清水孝子、加藤活人、菅又昌雄、武田健、山本雅之、川田智之．Nrf2 欠損マウスにおけるディーゼル排気粒子の気道・肺への影響．第 84 回日本衛生学会学術総会，2014. 5.
- 7) Li YJ, Shimizu T, Kato K, Sugamata M, Takeda K, Yamamoto M, Kawada T. Nrf2 lowers risk for lung injury induced by diesel exhaust. 24th European Respiratory Society Annual Congress (ERS), 2014. 9.
- 8) 稲垣弘文，平田幸代，清水孝子，川田智之．マイトゲン刺激下ヒト末梢血単核球によるグランザイム A の産生．日本薬学会第 134 年会．2014.3．熊本
- 9) 稲垣弘文，平田幸代，清水孝子，川田智之．マイトゲン刺激によるヒト末梢血単核球のグランザイム A 産生．第 87 回日本生化学会大会．2014.10．京都
- 10) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、川田智之：コンカナバリン A 刺激によるヒト末梢血単核球のグランザイム 3 産生．日本薬学会第 134 年会 (熊本)、2014.3
- 11) 平田幸代、稲垣弘文、清水孝子、川田智之：マイトゲン刺激下ヒト末梢血単核球によるグランザイム 3 の産生．第 87 回日本生化学会大会 (京都)、2014.10.
- 12) 平田紀美子、勝又聖夫、小林麻衣子、稲垣弘文、川田智之：高速液体クロマトグラフィー (HPLC) 法による唾液分析時の唾液保存条件の検討．日本薬学会 第 134 年会 (熊本)、2014.3

## 2013 年

- 1) 大塚俊昭、加藤活人、宗像亮、小谷英太郎、雪吹周生．中年男性コホートにおける脂質異常症と高血圧発症リスクとの関連性．第 36 回日本高血圧学会総会．2013 年 10 月 (大阪)
- 2) 大塚俊昭、西山康裕、雪吹周生．職域男性における境界域高 LDLC 血症から高 LDLC 血症への進展リスクおよびその進展に関連する臨床背景の検討．第 45 回日本動脈硬化学会総会・学術集会．2013 年 7 月 (東京)
- 3) 大塚俊昭、川田智之．職域男性集団における継続喫煙および禁煙による耐糖能障害発症リスク：体重変動を考慮した検討．第 86 回日本産業衛生学会．2013 年 5 月 (松山)
- 4) 宗像亮、大塚俊昭、稲見徹、小谷英太郎、雪吹周生、清野精彦、清水渉．上腕動脈コ

- ンプライアンス指標による冠動脈狭窄病変の存在予測 - 脳波伝播速度との比較 - . 第 61 回日本心臓病学会学術集会 . 2013 年 10 月 (熊本)
- 5) 宗像亮、大塚俊昭、加藤活人、小谷英太郎、雪吹周生、清野精彦 . オシロメトリック法による上腕動脈コンプライアンス指標は冠動脈狭窄病変の存在を予測できるか . 第 2 回臨床高血圧フォーラム . 2013 年 5 月 (東京)
  - 6) 李英姫、清水孝子、平田幸代、稲垣弘文、新海雄介、武田健、吾妻安良太、滝澤始、山本雅之、川田智之、工藤翔二. Nrf2 欠損マウスにおけるディーゼル排気粒子曝露のプレオマイシン気道炎症病態への影響 . 第 53 回日本呼吸器学会学術講演会, 2013. 4.
  - 7) Li YJ, Shimizu T, Hirata Y, Inagaki H, Shinkai Y, Takeda K, Azuma A, Takizawa H, Liu X, Kawada T, Kudoh S. Diesel exhaust particle induce epithelial-to-mesenchymal transition by oxidative stress in human bronchial epithelial cell . 23rd European Respiratory Society Annual Congress (ERS), 2013. 9.
  - 8) 川井彩夏, 佐藤里櫻, 塩田香織, 渡辺麻里, 稲垣弘文, 李英姫, 川田智之 . 特定保健用食品の白飯及びブドウ糖液摂取後の血糖値に及ぼす影響 . 第 81 回日本医科大学医学会総会 . 2013.8 . 東京
  - 9) 平田幸代、稲垣弘文、川田智之: 血中セリンプロテアーゼ阻害蛋白のヒトグランザイム 3 およびグランザイム A への影響. 第 86 回日本生化学会大会 (神戸)、2013.9.
  - 10) 加藤活人、大塚俊昭、可知悠子、今陽一、小谷英太郎、川田智之 . 耐糖能悪化リスク予測因子としての C 反応性蛋白の有用性 . 日本循環器病予防学会 (第 49 回) 2013 年 6 月
  - 11) 小谷 英太郎、飯田美佐子、柴田まり子、加藤活人、草間芳樹、新博次 . DPP-4 阻害薬によるインスリン分泌促進効果の臨床的評価 SU 薬併用の有無による検討 . 日本糖尿病学会年次学術集会 (第 56 回) 2013 年 5 月
  - 12) 平田紀美子、勝又聖夫、川田智之: POCT を用いた防煙教育-3. 第 72 回 日本公衆衛生学会総会 (津)、2013. 10.

## 研究助成等

### 科学研究費補助金

#### 2023年

- 1) 李英姫（代表）. 基盤研究(C) 研究課題番号：23K09658. 「NRF2 欠損内皮細胞を用いた PM2.5 の血管障害の分子メカニズムの解明」

#### 2022年

- 1) 大塚俊昭（代表）. 基盤研究(B) 研究課題番号：22H03359. 「健常集団における HDL 機能の分布及び動脈硬化・高血圧との関連性を検討する疫学研究」
- 2) 伊藤亜里（代表）. 基盤研究(C) 研究課題番号：22K07243. 「急性骨髄性白血病治療に特化した CXCR4 発現 CD25 標的キメラ T 細胞の解析」

#### 2021年

- 1) 川田智之（代表）. 基盤研究(C) 研究課題番号：21K10481. 「神経・血管バイオマーカーに焦点をあてた睡眠時呼吸障害者の総合的疫学研究」

#### 2020年

- 1) 平田幸代（代表）. 基盤研究(C) 研究課題番号：20K10456. 「肝の脂肪化における血清 コリンエステラーゼ活性上昇とその性状」

#### 2019年

- 1) 加藤活人（代表）. 若手研究 研究課題番号：19K19470. 「自然環境と急性大動脈解離発症との関連性：全国循環器専門施設データを用いた疫学研究」
- 2) 陣内裕成（代表）. 若手研究 研究課題番号：19K19442. 「地域慢性運動器痛保有者に対するセルフマネジメント強化と神経修飾因子の関連解明」

#### 2018年

- 1) 大塚俊昭（代者）. 基盤研究(C) 研究課題番号：18K10113. 「糖尿病における循環器疾患リスクマーカーとしての微小心筋障害に関する臨床疫学研究」
- 2) 李英姫（代者）. 基盤研究(C) 研究課題番号：18K10032. 「ディーゼル排気粒子の肺線維症病態への増悪作用、およびその分子機構の解明」

#### 2016年

- 1) 川田智之（代表）. 基盤研究(C) 研究課題番号：16K09109. 「睡眠時呼吸障害とメタボ

リックシンドロームに関する総合的研究」

- 2) 勝又聖夫(代表). 基盤研究(C) 研究課題番号:16K01774. 「ニコチンはドーピング防止規程の監視対象物質である」ことの認識に基づくタバコ対策」

#### 2015年

- 1) 大塚俊昭(代表者). 基盤研究(C) 研究課題番号:15K08752. 「メタボリック症候群発症予測指標としての血中多価不飽和脂肪酸の有用性:職域疫学研究」
- 2) 李英姫(代表者). 基盤研究(C) 研究課題番号:15K08786. 「好中球性アレルギー喘息病態における Nrf2 の役割」
- 3) 可知悠子(代表者). 基盤研究(C) 研究課題番号:15K08573. 「非正規雇用の健康影響に関する国際比較研究」

#### 2014年

- 1) 李卿(代表). 基盤研究(C) 研究課題番号:26460811. 「カーバメイト系農薬による抗癌免疫機能への影響及びその機序」

#### 2013年

- 1) 勝又聖夫(代表). 挑戦的萌芽研究 研究課題番号:25560168. 「サリン事件被害者の長期的な健康不安の解析」

#### その他の公的競争資金

#### 2022年

- 1) 伊藤亜里(代表). 文部科学省 令和4年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)補助事業. 「NK および T 細胞の疲弊状態および代謝における Granzyme K の役割」

#### 2015年

- 1) 李卿(代表). 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター戦略的イノベーション創造プログラム(次世代農林水産業創造技術). 「2-(5) 脳・内分泌・自律神経・免疫活動を用いた人での評価法の開発」

#### 民間研究助成



**2021年**

- 1) 川田智之(代表). 喫煙科学財団研究助成 .「紙巻・加熱式タバコ喫煙者の血清リチウム濃度分布とその特性：男性労働者ベースライン研究」

**2019年**

- 1) 川田智之(代表). 一般社団法人全日本コーヒー協会研究助成 .「コーヒー摂取とメンタル不全・心理的安寧に関する職域疫学研究」
- 2) 陣内裕成(代表). 公益財団法人日本フルハップ研究助成 .「中高年の慢性ひざ痛とそれに伴う機能低下に対する実用的予防指導法の開発と効果検証」

**2018年**

- 1) 大塚俊昭(代表). 三越厚生事業団第46回三越医学研究助成 .「生活習慣病を伴う肥満者における動脈硬化惹起性リポ蛋白の分布に関する臨床研究」

**2016年**

- 1) 川田智之(代表). 一般社団法人Jミルク「牛乳乳製品健康科学」学術研究 .「地域在住高齢者の過去における牛乳摂取頻度とメンタルヘルス」
- 2) 川田智之(代表). 喫煙科学財団研究助成 .「喫煙状況を踏まえた睡眠時呼吸障害と耐糖能障害との関連性」

**2015年**

- 1) 李卿(代表). 公益財団法人車両競技公益資金記念財団 .「平成27年度 森林浴による健康増進等に関する調査研究」

**2013年**

- 1) 可知悠子(代表). 医療経済研究機構研究助成 .「低所得者への医療供給体制のあり方に関する研究 - 受診抑制と治療中断の改善に向けて - 」

**受賞など****2022年**

- 1) 伊藤亜里 . 第50回日本免疫学会学術集会 ベストプレゼンテーション賞 .「Targeting poor prognosis leukemia with CD25-targeted chemokine receptor expressing CAR T cell therapy」

**2020年**

- 1) 陣内裕成 . 第 79 回日本公衆衛生学会総会 優秀口演賞 . 「要介護認定後 2 年間の累積骨折発生率と医療費 介護予防の一体的実施に係る指標づくり」

#### 2019 年

- 1) 陣内裕成 . 第 78 回日本公衆衛生学会総会 口演賞受賞 . 「慢性腰痛・ひざ痛の重症化予防と住民健診におけるブリーフインタベーションの開発」

#### 2018 年

- 1) 陣内裕成 . 第 28 回日本疫学会学術総会 優秀演題賞 . 「東日本大震災後の関節痛の有症・悪化と関連する生活要因：福島県県民健康調査」

#### 2017 年

- 1) 大塚俊昭 . 第 90 回日本産業衛生学会 優秀演題賞 . 「血圧遠隔モニタリングシステムを用いた職場血圧の評価」

#### 2015 年

- 1) 西城由之 . 第 38 回日本高血圧学会 Research Awards . 「健常集団における継続喫煙及び禁煙による高血圧発症リスク：体重変動を考慮した検討」

#### 2014 年

- 1) 加藤活人 . 財団法人博慈会老人病研究所 先端推奨論文賞 臨床部門 . "Two-hour post-load plasma glucose levels are associated with carotid intima-media thickness in subjects with normal glucose tolerance. Diabet Med 2014; 31: 76-83."

#### 2013 年

- 1) 大塚俊昭 . 日本医科大学医学会 奨学賞 . 「循環器疾患および生活習慣病予防医学におけるバイオマーカーアプローチ」
- 2) 大塚俊昭 . 第 49 回日本循環器病予防学会 Young Investigator's Award (YIA) 優秀賞 . 「睡眠時間および睡眠による休養感とメタボリックシンドローム発症リスク：職域男性コホートにおける検討」
- 3) 李英姫 . 第 83 回日本衛生学会総会 繊維・粒子状物質研究会推奨演題賞 . 「Nrf2 欠損マウスにおけるディーゼル排気粒子曝露のプレオマイシン気道炎症病態への影響」



## 編集後記

10年前に発刊しました「川田教授就任10周年記念誌」の編集に続き、今回の「川田教授就任20周年記念誌」も、私、大塚が編集を担当いたしました。しかしながら、非常に大切な教室の記録にもかかわらず、私の不徳の致すところにより当初の予定より発刊が大幅に遅れしまいました。本誌の完成を心待ちにしていた教室員の方々には多大なるご迷惑をおかけしましたことを、この場を借りてお詫び申し上げます。

「川田教授就任10周年記念誌」の編集後記を改めて見返すと、川田教授が本教室に着任された2003年と10年後となる2012年の在籍教室員を比較したところ4名の入替えがあった、との記載がありました。そこで、今回も2013年4月と2022年度末の在籍教室員(大学院生を除く)を比較しました。すると、定年退職も含め4名が退職、3名が入職、という結果でした。前回の調査と合わせ概ね10年で3-4人の方が当職場を去り、また新たに職場の仲間として加わるサイクルが覗えます。旧来からのメンバーと更に深く連携しつつ、新たなメンバーを迎え入れ更なる教室のステップアップを目指すと言う意味で、バランスの取れた人員刷新だと考えました。3名の入職者は、当教室大学院OBの加藤先生、大阪大学で疫学の研鑽を積まれた陣内先生、そして東北大学で実験の経験を積まれた伊藤先生となります。特に伊藤先生は2006年3月まで当教室に「中台さん」として在籍、その後一度当教室を離れましたがこの度めでたく復帰されました。皆様の研究力で教室のレベル向上に貢献していただくとともに、その人柄で教室を更に和やかにして下さい。

本記念誌の業績欄の記載方法ですが、前回の「10周年記念誌」から少し変更し、各年単位で業績を纏め付番する方式としました。これにより、各年における公表論文数、公的研究費や助成金の獲得件数、学会等の受賞件数などを年単位で比較することが容易になり、その年度ごとの教室全体のアクティビティの「見える化」に繋がったと考えています。

川田教授着任後、当教室員は大まかに実験グループと疫学グループに分かれ、各々で専門性の高い研究活動を行ってきました。今回の記念誌作成を通じ、直近の10年においても両グループともに活発な学会発表や論文公表を行っていることが改めて確認できます。特に、重要な研究業績指標の一つである公的競争的資金(科研費)がコンスタントに採択されていることが、今回の記念誌を纏めるにあたり印象強く残りました。今後も、実験グループと疫学(フィールド調査)グループが衛生学公衆衛生学の幅広い分野を網羅し、バランスの良い研究活動を継続していただくことが望まれます。

最後になりますが、川田教授からこの20周年記念誌について、我々教室員が過去を振り返ることでこれからの道筋を思い描くための機会として欲しい、とのお言葉をいただいています。各教室員におかれましては、本誌を一読し、今後の大学人としての目標や方向性を再確認していただければ幸いです。



日本医科大学 衛生学公衆衛生学  
川田 智之 教授 就任 20 周年記念誌

Ver 1.1

発行元 日本医科大学 衛生学公衆衛生学  
東京都文京区千駄木 1-1-5  
発行日 2024 年 3 月 31 日

編集責任者 大塚 俊昭

